

平成 28 年度長崎市観光動向 分析結果報告書

平成 29 年 3 月



長崎市文化観光部観光政策課

目 次

I. 調 査 概 要	1
II. 要 約	6
III. 分 析 結 果	9
《聞き取り調査》	
【属性】	9
【旅行スタイル】	11
【日程】	14
【訪問（予定）先と訪問回数】	18
【まち歩き体験への参加状況や祭り・行事の認知度】	31
【市内観光に対する要望と「食」「土産」の傾向】	33
【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】	41
【1人あたりの旅行費用】	42
《ハガキによる満足度調査》	
【属性】	44
【長崎観光の「感動」】	45
【長崎観光での感想】	46
【旅行前の期待度と旅行後の満足度】	47
【長崎観光で感じたこと】	50
【長崎への思い】	50
【自由意見】	51

※本報告書は長崎市が調査したデータをもとに作成している。なお、各図表ではサンプル数が少ない「沖縄」と「海外」は除外。

I. 調査概要

【場所】

「グラバー園」「原爆資料館」「出島」「新地中華街」「JR 長崎駅前かもめ広場」「長崎県営バス長崎バスセンター」の6カ所

【対象者】

上記施設を訪れた市民・修学旅行生以外の観光客

【調査方法】

質問用紙を用いた聞き取り調査に加え、旅行満足度・再訪意向について旅行後に返送してもらうアンケートハガキを配布。

【期間】

平成28年8月27日（土）、28日（日）、29日（月）の3日間、上記6カ所にて観光客への聞き取り調査を、うち「グラバー園」と「出島」にてアンケートハガキを配布（回収期限：9月30日）。

【回答数】

※聞き取り調査

長崎市が実施した聞き取り調査の有効回答は1,522件。

調査場所	8月27日	8月28日	8月29日	合計
グラバー園	170	206	93	469
原爆資料館	135	151	9	295
出島	69	124	78	271
新地中華街	41	40	17	98
JR長崎駅前かもめ広場	54	36	105	195
長崎県営バス長崎バスセンター	33	91	70	194
合計	502	648	372	1,522

※調査ハガキ回収総数

回収したハガキの有効回答は280件。

【聞き取り調査用紙】

長崎市の観光について（アンケート）

ID - -

本日は、長崎市にお越し下さいましてありがとうございます。長崎市では、多くの方に満足していただけるよう、皆様にアンケートをお願いしております。お急ぎのところ誠に申し訳ございませんが、下記アンケートにご協力をお願いいたします。

問1. 今回の長崎市訪問の目的は何ですか。（1つ回答）

- ①観光 ②仕事 ③帰省 ④その他（ ）

問2. 今回の旅行は、次のどれですか。（1つ回答）

- ①1人旅 ②カップル・夫婦のみの旅行 ③家族旅行（人） ④友人等との旅行（人） ⑤団体旅行（職場、地域）（人）

問3. 今回の旅行のきっかけとなった情報源は何ですか。（1つ回答）

- ① テレビ（番組・CM） ② 長崎観光HP（ながさき旅ネット・あつとながさき） ③ 旅行会社HP ④ その他のHP
⑤ チラシ・パンフレット ⑥ ポスター ⑦ 雑誌 ⑧ 新聞 ⑨ フリーペーパー ⑩ Facebook・Twitter
⑪ 友人・知人の勧め ⑫ その他（ ）

問4. 今回の旅行はどのような日程ですか。

- ①日帰り ②宿泊 →（ ）泊（ ）日 うち長崎市内に（ ）泊

問5. 今回の旅行では、「長崎市」以外のどこかへ行きますか（予定）。又は行きましたか。（複数回答可）

- ①長崎市だけ ②佐世保市（ハウステンボス） ③島原市 ④雲仙市（雲仙・小浜） ⑤五島 ⑥平戸 ⑦その他長崎県内
⑧佐賀県 ⑨福岡県 ⑩熊本県 ⑪大分県 ⑫鹿児島県 ⑬その他（ ）都・道・府・県

問6. 「長崎市」にはどのような交通手段でお越しになりましたか。（1つ回答）

- ①自家用車 ②高速バス ③貸切バス ④JR ⑤レンタカー ⑥飛行機＋バス ⑦船舶 ⑧その他（ ）

問7. 今回の旅行を含めて「長崎市」には何回お越しになりましたか。（1つ回答）

- ①初めて ②2回 ③3回 ④4回以上

※問7で②～④と回答された方のみにお尋ねします。

問8. 前回、長崎市にお越しになったのはいつですか。（1つ回答）

- ①半年以内 ②半年前～1年前 ③1年前～5年前 ④5年前～10年前 ⑤10年以上前

問9. 修学旅行で「長崎市」を訪れたことがありますか。また、いつお越しになりましたか。

- ①修学旅行では訪れていない ②小学校時 ③中学校時 ④高等学校時

問10. 今回「長崎市」のどこへ行きましたか。又は行く予定ですか。（複数回答可）

- ①稲佐山 ②出島 ③ペンギン水族館 ④原爆資料館または平和公園 ⑤浦上天主堂 ⑥眼鏡橋
⑦孔子廟・中国歴代博物館 ⑧長崎歴史文化博物館 ⑨亀山社中記念館 ⑩中華街 ⑪伊王島 ⑫高島
⑬野母崎 ⑭外海 ⑮池島 ⑯長崎駅周辺の商業施設 ⑰浜町周辺の商業施設 ⑱その他（ ）

〔世界遺産：明治日本の産業革命遺産の構成資産〕

- ⑲グラバー園・旧グラバー住宅 ⑳軍艦島（端島） ㉑三菱重工業長崎造船所史料館（旧木型場）

- ㉒小菅修船場跡 ㉓北溪井坑跡（高島）

〔世界遺産候補：長崎の教会群の構成資産〕

- ㉔大浦天主堂 ㉕出津教会堂（外海） ㉖大野教会堂（外海）

問11. 次の観光施設には、今回を含めて何回行ったことがありますか。（それぞれ1つ回答）

グラバー園	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
出島	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
原爆資料館	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
長崎歴史文化博物館	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
稲佐山	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上
軍艦島（端島）	①なし	②1回	③2回	④3回	⑤4回以上

問12. 今回まち歩き（長崎さるく等）をどのように楽しめますか（予定）。又は楽しめましたか。（1つ回答）

- ①マップ等で自由にまち歩き ②ガイド付きのまち歩きを体験 ③まち歩きする予定はない

問13. 長崎市のまつりやイベントで知っているのはどれですか。（複数回答可）

- ①ランタンフェスティバル ②帆船まつり ③ペーロン選手権大会 ④ながさきみなとまつり ⑤精霊流し
⑥長崎くんち ⑦ながさきクリスマス（イルミネーション）

問14. 「長崎市」がもっと良い観光地になるために何を望まれますか。（複数回答可）

- ①史跡・名所をもっと整備する ②体験メニューの充実 ③観光地までの案内板などの整備
④観光地周辺の駐車場の整備 ⑤交通の便を良くする ⑥観光地のバリアフリー化 ⑦祭りやイベントの充実
⑧情報提供サービスの充実 ⑨観光ガイドの充実 ⑩まち歩きマップの充実 ⑪宿泊施設の質やサービスの向上
⑫夜型観光の充実 ⑬その他（ ）

問15. 「長崎市」の食についてお尋ねします（それぞれ1つ回答）

	強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった
長崎市＝「魚」というイメージ	☐	☐	☐	☐
長崎市＝「びわ」というイメージ	☐	☐	☐	☐
	知っていた		知らなかった	
ブランド和牛「出島ばらいろ」を知っていましたか	☐	☐		

※長崎は北海道に続き漁獲高全国2位、魚種が豊富

※長崎は全国1位のびわの生産量

※長崎和牛は平成24年に内閣総理大臣賞を受賞

問16. 「長崎市」でのお食事は何を召し上がりましたか？または召し上がる予定ですか？（複数回答可）

- ①魚料理（刺身を含む） ②くら料理 ③卓袱料理 ④トルコライス ⑤長崎ちゃんぽん・皿うどんなどの中華料理
⑥長崎和牛（出島ばらいろ等） ⑦長崎おでん ⑧その他（ ）

問17. 「長崎市」でお土産は何を買いたいですか？（複数回答可）

- ①長崎かまぼこ ②その他魚加工品（あじ茶漬け・干物等） ③カステラ ④角煮まんじゅう
⑤長崎ちゃんぽん・皿うどん詰め合わせセット ⑥地元の農産物加工品（びわゼリー等） ⑦長崎ぶたまん
⑧洋菓子・中華菓子 ⑨ビードロなどの工芸品 ⑩その他（ ）

※問1で「①観光」と回答された方のみにお尋ねします。

問18. 今回の観光先を「長崎市」に決めた主な理由や目的は何ですか。（1つ回答）

- ①観光施設めぐり（グラバー園、出島など） ②まち歩き（長崎さるくなど） ③夜景鑑賞 ④平和学習 ⑤食べ物
⑥世界遺産めぐり（産業革命遺産） ⑦世界遺産候補めぐり（長崎の教会群） ⑧長崎というイメージ
⑨ツアーに入っていたから ⑩その他（ ）

問19. 今回の観光で1人あたりどのくらいお金を使いますか。（使った金額＋使う予定の金額）

ツアー（バック）の方はツアー（バック）料金と、下記項目のうち「宿泊代」以外をお答え下さい。

旅行全体の費用（1人あたり 約		）円	ツアー（バック料金）約（	）円
上記のうち、	市内交通費（1人あたり約	）円	市内でのおみやげ・買物代（1人あたり約	）円
長崎市内で使った分	市内飲食代（1人あたり約	）円	市内宿泊代〔ツアーの方は不要〕（1人あたり約	）円
（使う予定も含む）	入場・観覧料（1人あたり約	）円	その他（1人あたり約	）円

問20. 最後にあなた自身のことについてお答えください。

お住まい	（ ）都・道・府・県		（長崎県内の方は ）市・町	
性別	①男性 ②女性	年代	①10歳代 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代 ⑦70歳代以上	

ご協力、誠にありがとうございました。

※調査員記入欄

調査員名

調査場所	グラバー園 ・ 原爆資料館 ・ 出島 ・ 中華街 ・ かめ広場 ・ バスターミナル
調査日時	平成 28 年 8 月 日 時 分

【調査ハガキ】



850-8790

(受取人)

長崎市桜町2番22号

長崎市観光政策課 行

差出有効期間
平成28年9月
30日まで
(切手不要)



切手を貼らずにこのまま投函してください。
本調査は長崎市が行っているものです。記入いただいた住所・氏名については、抽選によるプレゼント(5,000円相当×10名様)発送のためにのみ利用させていただきます。その他の情報につきましては、集計・分析を行い、長崎市が発行する「長崎市観光動向調査報告書」に使用させていただきます。
なお、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

住所(当選時のプレゼント送付先)

〒

氏名

様

調査日	ID
	- -

問1 お住まい、性別、年齢についてお答えください。

居住地 都・道・府・県

性別 男・女 年齢 代(例: 50代)

問2 今回の長崎観光で「感動」がありましたか。

- ☐ なかった
☐ あった

問3 今回の長崎観光での感想をお答えください。

- ☐ なかった
☐ あった

長崎市観光満足度調査アンケート

問4 今回の旅行前の期待度と旅行後の満足度についてお答えください。								
質問事項	旅行前の期待度			旅行後の満足度				該当なし
	期待した	普通	期待していない	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満	
旅行全体	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
観光施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
まち歩き (史跡めぐり)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
世界遺産(候補)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
観光ガイド	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
観光パンフレット・ ガイドブック				☐	☐	☐	☐	☐
自然や まちの景観	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
夜 景	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
宿泊 施設	部屋の質	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	従業員の おもてなし	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
食事	食事の内容	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	店員の おもてなし	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
土産品	商品の内容	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	店員の おもてなし	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

問5 今回の長崎観光で感じたことについてお答えください。			
質問事項	そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない
長崎にある歴史や文化の奥深さを 感じる事ができた	☐	☐	☐
長崎市民のおもてなしを 感じる事ができた	☐	☐	☐
長崎があなたにとって特別な存在と 感じる事ができた	☐	☐	☐

問6 長崎への思いについてお答えください。			
質問事項	そう思う	どちらとも いえない	そう 思わない
親しい友人に長崎観光を勧めたいと 思いますか	☐	☐	☐
長崎市を再び訪れたいと思いますか	☐	☐	☐
1年以内に 再び訪れたいと思いますか	☐	☐	☐
長崎市に住みたいと思いますか	☐	☐	☐

ご協力ありがとうございました。

※ご記入後は、平成28年9月30日(必着)でご返送くださいますようお願いいたします。

長崎市観光満足度調査アンケート

Ⅱ．要約

《聞き取り調査》

【属性】

◆「関東」「九州」が3割超、都道府県別では「東京都」が最多

性別は、「男性」52.4%、「女性」47.6%。年齢層別は、「20歳代」24.6%、「40歳代」22.7%、その他の年代は3~18.1%。居住地・ブロック別では、「九州」と「関東」が3割台で最も多く、都道府県別で最も多いのは「東京都」の15.2%。

【旅行スタイル】

◆約8割は「観光」目的。個人・小グループ旅行が9割を超える

旅行目的は、「観光（が主目的）」が79.0%。旅行形態は、「団体旅行」の8.7%に対し、個人・小グループ旅行が91.3%。『20代』で「友人等との旅行」が、『30代』と『40代』では「家族旅行」、『60代』では「カップル・夫婦のみの旅行」の割合が最も高い。一方、「団体旅行」の割合が『50代』以降、徐々に高くなっている。

◆情報源のトップは「友人・知人の勧め」

旅行の情報源は「友人・知人の勧め」がトップ。これに「旅行会社HP」「テレビ」「雑誌」「長崎観光HP」と続く。全ての年齢層で「インターネット」の割合が「紙媒体」を上回る。

【日程】

◆旅行全体の日程は「宿泊あり」が85.3%、平均宿泊数は2泊を上回る

旅行の全日程をみると、「宿泊あり」が8割を超えている。宿泊数は1泊及び2泊で7割を超える一方、3泊以上の複数泊が増加。

◆長崎市内における宿泊数は「1泊」53.2%、平均宿泊数1.46泊

長崎市内における宿泊数をみると、「1泊」と「0泊（長崎市内で宿泊しない）」（13.3%）は前年調査比減少し、「2泊」（23.2%）と「3泊以上」（10.3%）が増加。

【訪問（予定）先と訪問回数】

◆長崎市以外の訪問（予定）先は県内では佐世保市、県外では福岡県

長崎市以外の訪問（予定）先は、県内では「佐世保市（ハウステンボス含む）」が28.6%とトップ。県外では「福岡県」が15.8%と最も多い。

◆交通手段は、「飛行機＋バス」がトップ

長崎市に入るまでの交通手段は、「飛行機＋バス」25.9%、「JR」24.0%、「自家用車」21.4%。「飛行機＋バス」は『関東』以北の割合が高い。

◆長崎市への来訪回数は、「初めて」と「4回以上」がともに3割超

長崎市への来訪回数は「初めて」が31.8%でトップ、次いで「4回以上」（31.1%）。複数回来訪している人の前回の長崎訪問は「10年以上前」が約3割（29.4%）と最多。また、修学旅行における来崎経験の有無では、半数が「訪れていない」（50.1%）と回答。

◆「グラバー園」の訪問割合が6割近く

長崎市内での訪問（予定）先は、「グラバー園」が59.9%と最多。以下、「中華街」（45.7%）、「原爆資料館・平和公園」（44.6%）、「出島」（41.3%）、「大浦天主堂」（36.7%）の順。

【まち歩きの有無】

◆まち歩き観光体験の割合は7割台

長崎市で「マップ等で自由にまち歩き」（69.6%）と「ガイド付きまち歩き」（4.5%）を行った人は、計74.1%に上る。

【祭りや行事の認知度】

◆「長崎くんち」に「ランタンフェスティバル」と「精霊流し」が続く

長崎市の祭りや行事では「長崎くんち」（74.3%）の認知度が最も高く、これに「ランタンフェスティバル」（60.7%）、「精霊流し」（58.0%）が続く。

【市内観光に対する要望と「食」「土産」の傾向】

◆長崎市観光に望むことは、「交通の便を良くする」

長崎市観光に望むことは、「交通の便を良くする」（23.3%）がトップ。次いで「観光地までの案内板などの整備」（16.6%）、「観光地周辺の駐車場の整備」（16.0%）。

◆『食』では「ちゃんぽん・皿うどん等の中華料理」が圧倒的

長崎市で食べた（食べる）料理は、「ちゃんぽん・皿うどん等の中華料理」が82.3%と、次点の「魚料理」（34.8%）を大きく引き離してトップ。

◆購入したい『土産』の8割超が「カステラ」

購入したいお土産は「カステラ」が82.9%と、次点の「角煮まんじゅう」（21.1%）を大きく引き離してトップ。

【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】

◆旅行先に選んだ理由の5割近くが「観光施設巡り」

「観光施設巡り」が47.9%と、次点（「世界遺産めぐり」7.3%）を大きく引き離してトップ。

【1人あたりの旅行費用】

◆1人あたりの旅行全体の費用は、日帰り11,669円、宿泊47,958円

観光目的で来訪した人の旅行全体の費用は、1人あたりの平均金額が42,700円（平成27年：43,804円）。このうち、「日帰り」旅行は11,699円（同13,916円）、「宿泊」旅行が47,958円（同48,264円）。本調査においても金額の減少傾向が見受けられる。

◆長崎市における消費額は平均30,251円

観光目的で来訪した人の長崎市内における消費額は、1人あたりの平均で30,251円（平成27年：29,322円）であった。

《ハガキ調査》

【属性】

◆「40 歳代」と「50 歳代」が 2 割台、居住地別では「関東」が 最も多い

性別は「男性」47.1%、「女性」52.9%。年齢層別では、「40 歳代」が 23.9%、「50 歳代」23.2%。居住地・ブロック別では「関東」が 34.7%で最も多く、次いで「九州」の 25.1%。

【長崎観光の「感動」の有無】

◆長崎観光に感動が「あった」との回答は 94.6%

長崎観光に感動が「あった」との回答割合は 9 割半ばに迫る。自由意見欄には、自然やまちの景観、観光施設、夜景などについての意見が多く見受けられた。

【長崎観光での「感想」の有無】

◆長崎観光へ感想が「ある」との回答は 96.0%

自由意見欄には、旅行全体に満足したという感想が多く見受けられるなか、アクセス面の改善点として、バス停や電停の表示版や観光施設への案内板に対する要望が見られた。

【旅行前の期待度と旅行後の満足度】

◆6 割が長崎旅行に期待。旅行後の“概ね満足”（「大変満足」＋「やや満足」）との回答は 98.7%とほぼ満点。

期待度・満足度ともに最も高かったのが「夜景」（期待した：56.9%、大変満足：71.7%）で、次点は期待度・満足度ともに「自然やまちの景観」（同 50.6%、同 58.6%）であった。

【長崎観光で感じたこと】

◆「歴史や文化の奥深さを感じることができた」との回答が 9 割超

観光で感じたことは「歴史や文化の奥深さを感じることができた」（92.8%）がトップ。

【長崎への思い】

◆ほとんどの人が「長崎市を再び訪れたい」、「親しい友人に長崎観光を勧めたい」

長崎への思いのトップは「長崎市を再び訪れたい」（91.0%）で、次点が「親しい友人に長崎観光を勧めたい」（88.5%）。

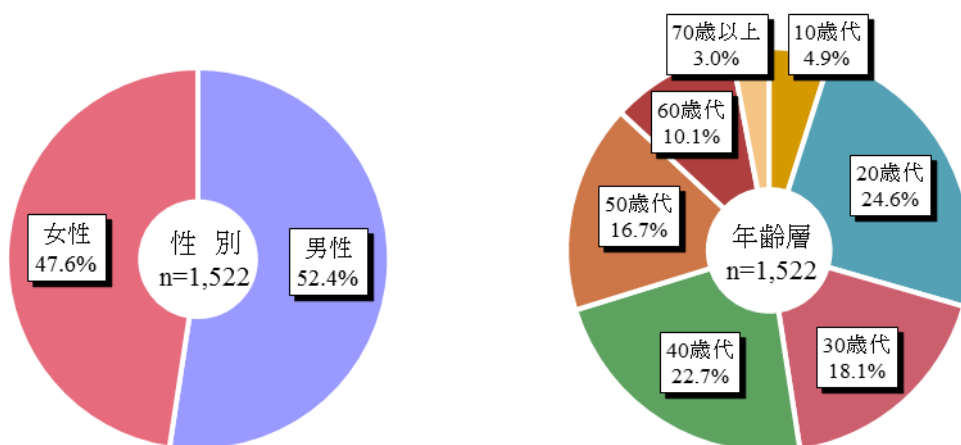
Ⅲ. 分析結果

《聞き取り調査》

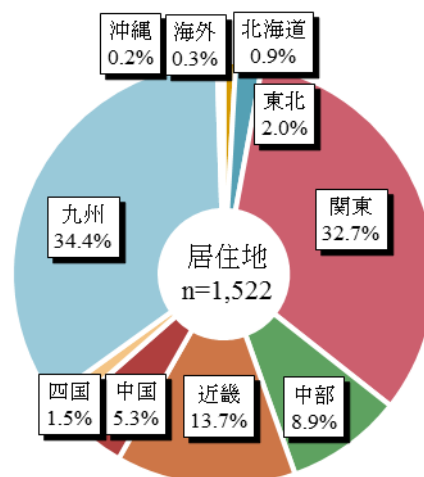
【属性】

性別をみると、「男性」が 52.4%、「女性」が 47.6%。

年齢層別では、「20 歳代」(24.6%) と「40 歳代」(22.7%) がともに 2 割台、これに「30 歳代」(18.1%) と「50 歳代」(16.7%) が続く。



居住地・ブロック別では、「九州」(34.4%) と「関東」(32.7%) が最も多く、以下、「近畿」(13.7%)、「中部」(8.9%) となっている。



居住地を都道府県別にみると、上位を占めたのは「東京都」(15.2%)と「福岡県」(14.8%)で、合わせると全体の3割を占める。3番目に「神奈川県」(6.4%)が、4番目には「大阪府」と地元・「長崎県」が同率(5.7%)で続き、以下「千葉県」(5.4%)、「愛知県」(4.1%)と続く。

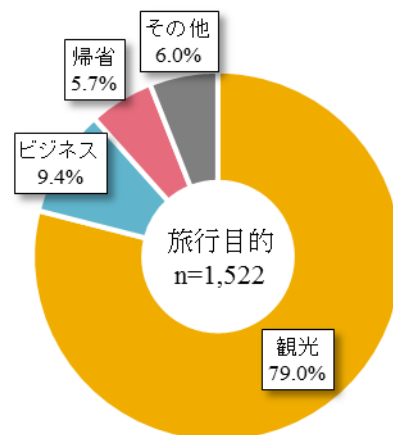
(n=1,522)

都道府県名	回答者数 (件)	回答割合 (%)
北海道	14	0.9
青森	3	0.2
岩手	1	0.1
宮城	12	0.8
秋田	3	0.2
山形	6	0.4
福島	6	0.4
茨城	26	1.7
栃木	7	0.5
群馬	10	0.7
埼玉	43	2.8
千葉	82	5.4
東京	232	15.2
神奈川	98	6.4
新潟	14	0.9
富山	10	0.7
石川	4	0.3
福井	4	0.3
山梨	5	0.3
長野	12	0.8
岐阜	15	1.0
静岡	9	0.6
愛知	62	4.1
三重	12	0.8
滋賀	11	0.7
京都	23	1.5
大阪	86	5.7
兵庫	58	3.8
奈良	13	0.9
和歌山	6	0.4
鳥取	3	0.2
島根	1	0.1
岡山	25	1.6
広島	15	1.0
山口	37	2.4
徳島	3	0.2
香川	3	0.2
愛媛	11	0.7
高知	6	0.4
福岡	225	14.8
佐賀	51	3.4
長崎	87	5.7
熊本	56	3.7
大分	33	2.2
宮崎	27	1.8
鹿児島	45	3.0

【旅行スタイル】

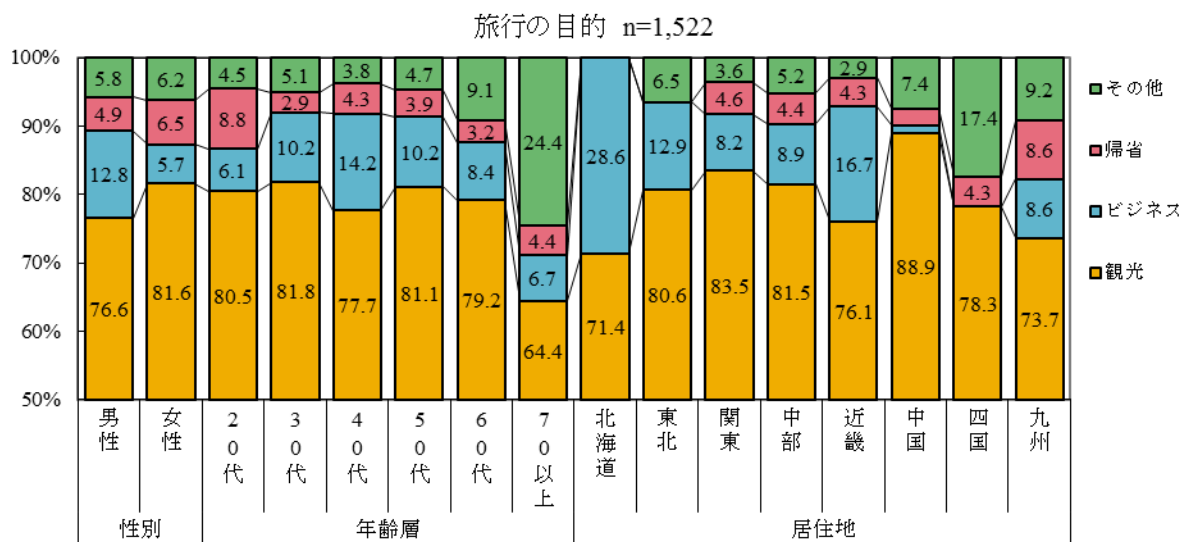
○旅行目的

旅行目的は「観光」が79.0%と8割近くを占め、次いで「ビジネス」が9.4%、「帰省」5.7%。



属性別では、女性の「観光」の割合が高い。

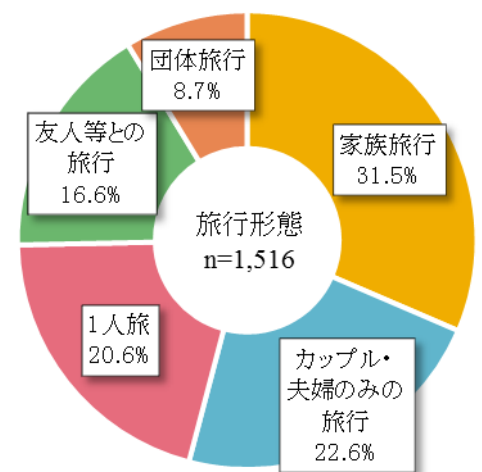
年齢層別にみると『40代』で「ビジネス」の割合がやや高く、居住地別では『北海道』で「ビジネス」の割合が、『四国』で結婚式やマラソン大会など「その他」の割合が他地域比高い。



○旅行形態

旅行形態をみると、「家族旅行」が 31.5%と最も割合が高く、以下、「カップル・夫婦のみの旅行」(22.6%)、「一人旅」(20.6%)、「友人等との旅行」(16.6%)、「団体旅行」(8.7%)と続く。

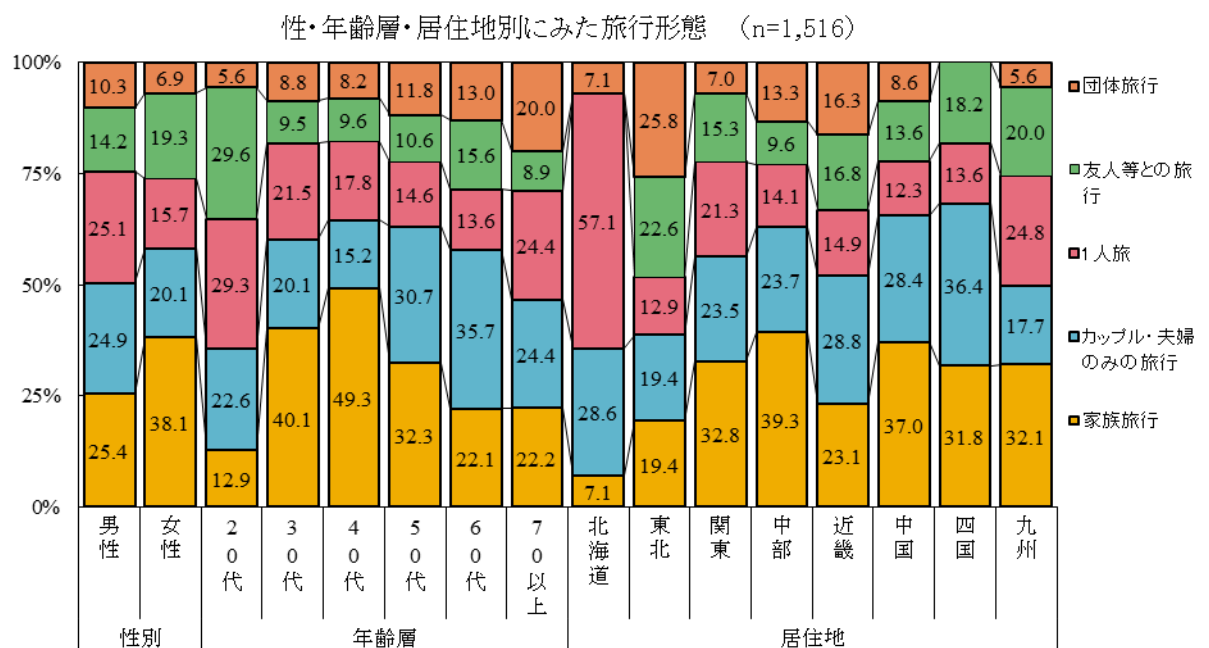
「家族旅行」「カップル・夫婦のみの旅行」「一人旅」「友人等との旅行」を合わせた個人・小グループ旅行が9割超。



性別でみると、男性は「一人旅」の割合が「家族旅行」とともに高く、女性は「家族旅行」の割合が4割近くと高い。

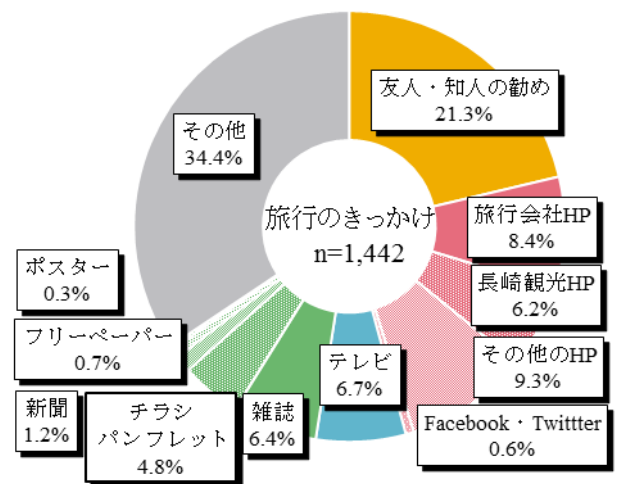
年齢層別では、『20代』で「友人等との旅行」の割合が29.6%と各年代のなかで最も高い。また、『30代』と『40代』で「家族旅行」の割合が高く、『60代』では「カップル・夫婦のみの旅行」の割合が最も高い。一方、「団体旅行」の割合が『50代』以降、徐々に高くなっている。

居住地別にみると、『北海道』で「一人旅」の割合が圧倒的に高く、『東北』では「団体旅行」の割合が、『中部』と『中国』で「家族旅行」の割合が比較的高い。また、『四国』では「カップル・夫婦のみの旅行」の割合が各地域のなかで最も高い。



○旅行のきっかけとなった情報源

旅行のきっかけとなった情報源は、「友人・知人の勧め」が21.3%と最も高く、次いで「旅行会社HP」8.4%、「テレビ」6.7%であった。インターネット（「旅行会社HP」「長崎観光HP」「その他のHP」「Facebook・Twitter」の合計）の割合は24.5%と、紙媒体（「雑誌」「チラシ・パンフレット」「新聞」「フリーペーパー」「ポスター」の合計）の13.4%を大きく上回っている。また、「その他」（34.4%）のなかには、4月に発生した熊本地震に対する支援策「九州ふっこう割」との回答が散見された。

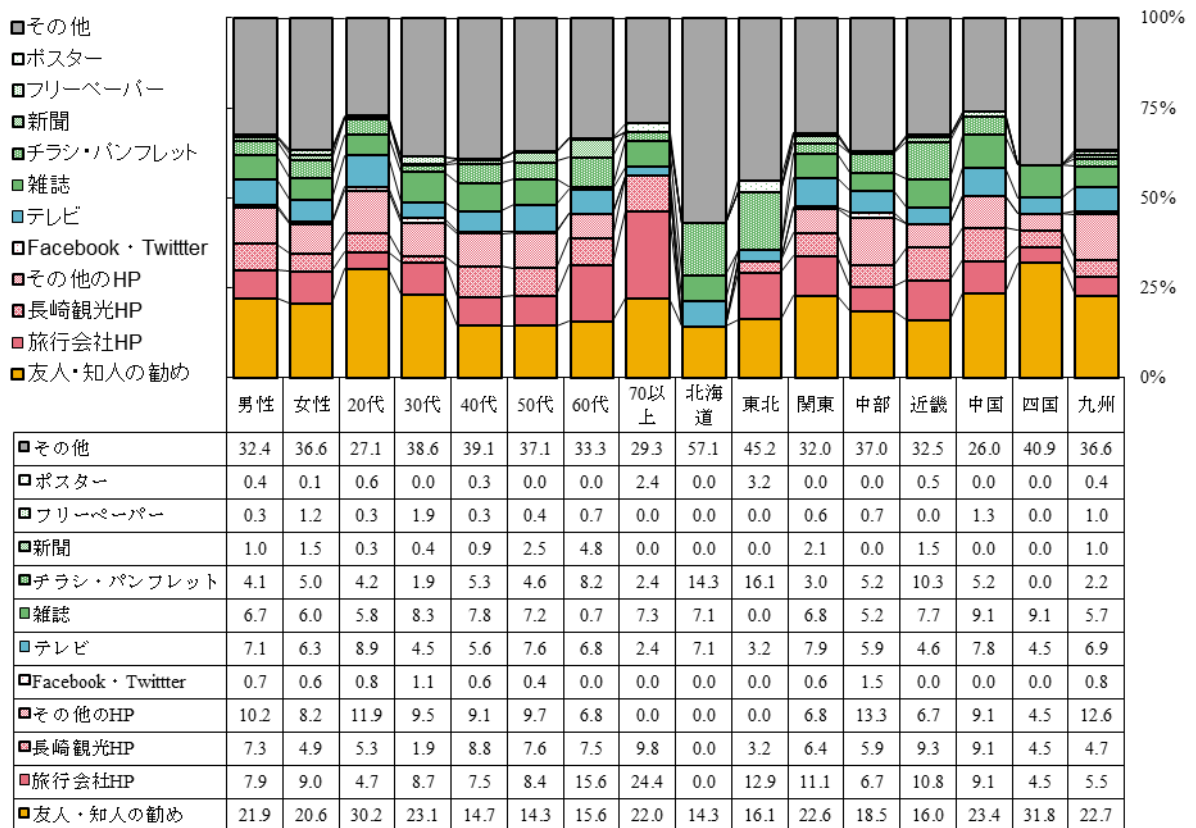


性別をみると、男性はインターネットの割合が高いが、女性では紙媒体が上回る。

年齢層別では、『20代』『30代』『70以上』では「友人・知人の勧め」の割合が比較的高いが、すべての年齢層においてインターネットの割合が紙媒体の割合を上回っており、特に『60代』以上で「旅行会社のHP」を中心にインターネットの割合が高い。

地域別にみると、『中部』で「インターネット」の割合が約3割を占める一方、『北海道』『東北』といった遠方では「チラシ・パンフレット」の割合が他地域比高い。

旅行のきっかけ (n=1,442)



【日程】

○旅行全体の日程

旅行の全日程で「宿泊する」とした人は 85.3%。年齢別にみると、「日帰り」は『20 代』（17.1%）が最も高く、「宿泊」は『50 代』から 9 割となり、『70 以上』では 95.6%と、ほぼ宿泊を伴う旅行であることがうかがえる。

居住地別では、「日帰り」が『九州』（35.5%）以外の全ての地域で 1 桁台となっており、『北海道』は 0%。

一方、宿泊者の平均泊数は 2.32 泊と、前回調査（平成 27 年：1.83 泊）を上回っており、属性別でも全年齢層で 2 泊を上回る。

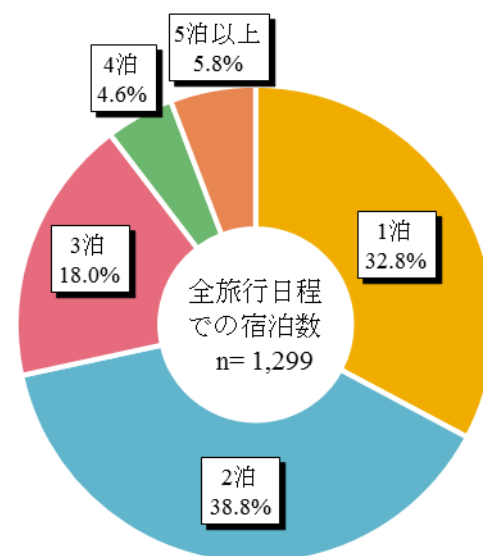
一方、居住地別では『四国』と『近畿』以北で 2 泊以上となっており、距離的に遠くなるにつれ高くなっている。

旅行全日程での宿泊の有無と宿泊者の平均泊数
(n= 1,522)

属 性		日帰り (%)	宿泊 (%)	宿泊者の 平均泊数 (泊)
全 体		14.7	85.3	2.32
性 別	男性	14.9	85.1	2.36
	女性	14.4	85.6	2.28
年 齢 層	20代	17.1	82.9	2.76
	30代	15.3	84.7	2.06
	40代	14.5	85.5	2.11
	50代	9.1	90.9	2.16
	60代	11.0	89.0	2.01
	70以上	4.4	95.6	2.58
居 住 地	北海道	0.0	100.0	6.21
	東北	6.5	93.5	2.72
	関東	4.4	95.6	2.68
	中部	2.2	97.8	2.55
	近畿	2.9	97.1	2.31
	中国	3.7	96.3	1.99
	四国	4.3	95.7	2.05
	九州	35.5	64.5	1.64

宿泊数別にみると、「2 泊」が 38.8%と最も多く、次いで「1 泊」（32.8%）となっている。

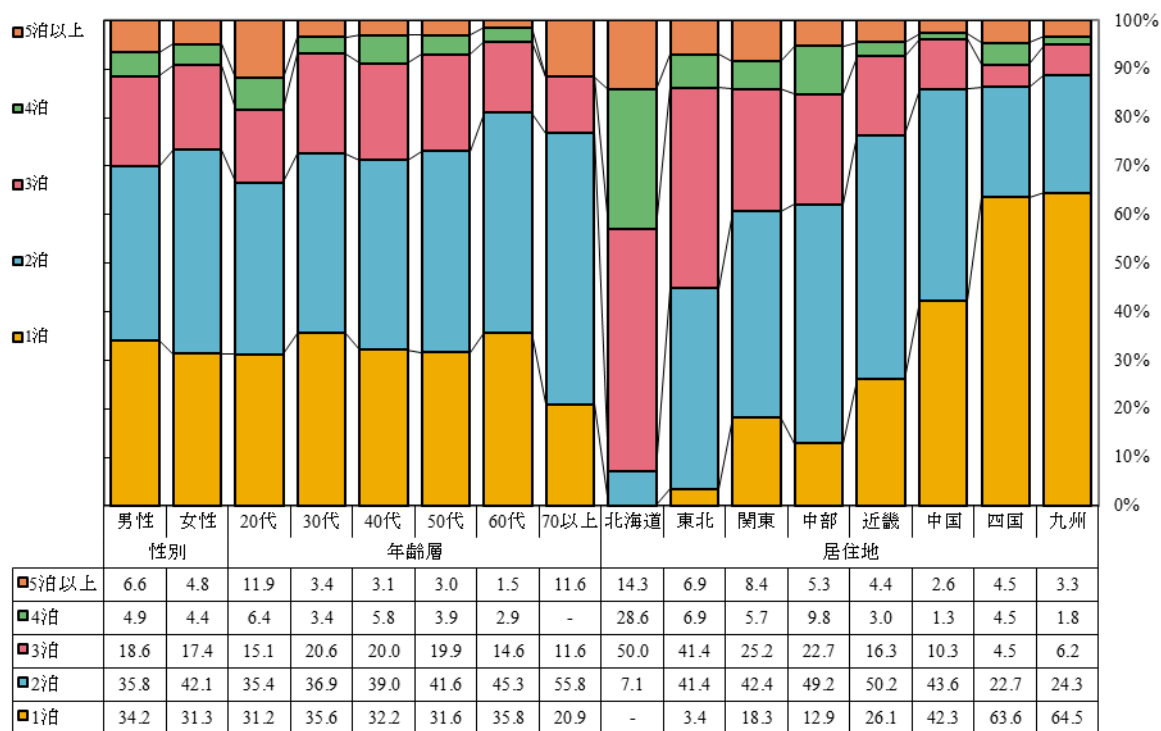
平成 27 年の前回調査と比べると、「1 泊」（前回調査：41.1%）が 8.3 ポイント減、「2 泊」（同：42.6%）が 3.8 ポイント減と、ともに減少したのに対し、「3 泊」（同：11.1%）6.9 ポイント増、「4 泊」（同：2.7%）1.9 ポイント増、「5 泊以上」（同：2.5%）3.3 ポイント増と、いずれも増加するなど、滞在日数の増加傾向が見受けられる。



属性別にみると、女性の「2泊」の割合が4割と多く、年齢層別では、『50代』以上から「2泊」の割合が4割を超え、『70以上』で5割を超える。

居住地別では、九州から遠くなるにつれ「1泊」の割合が低くなり、「3泊」以上の割合が高くなっている。特に『北海道』と『東北』で「3泊」以上の割合が高く、『北海道』では「4泊」と「5泊以上」がともに2桁台。一方、本州の各地域における「2泊」の割合は4～5割台となった。

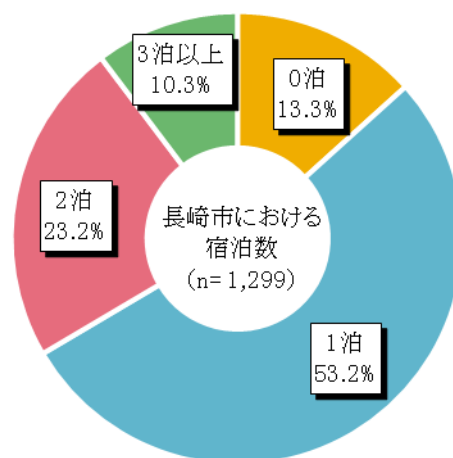
全旅行日程での宿泊数 (n=1,299)



○長崎市内における宿泊数

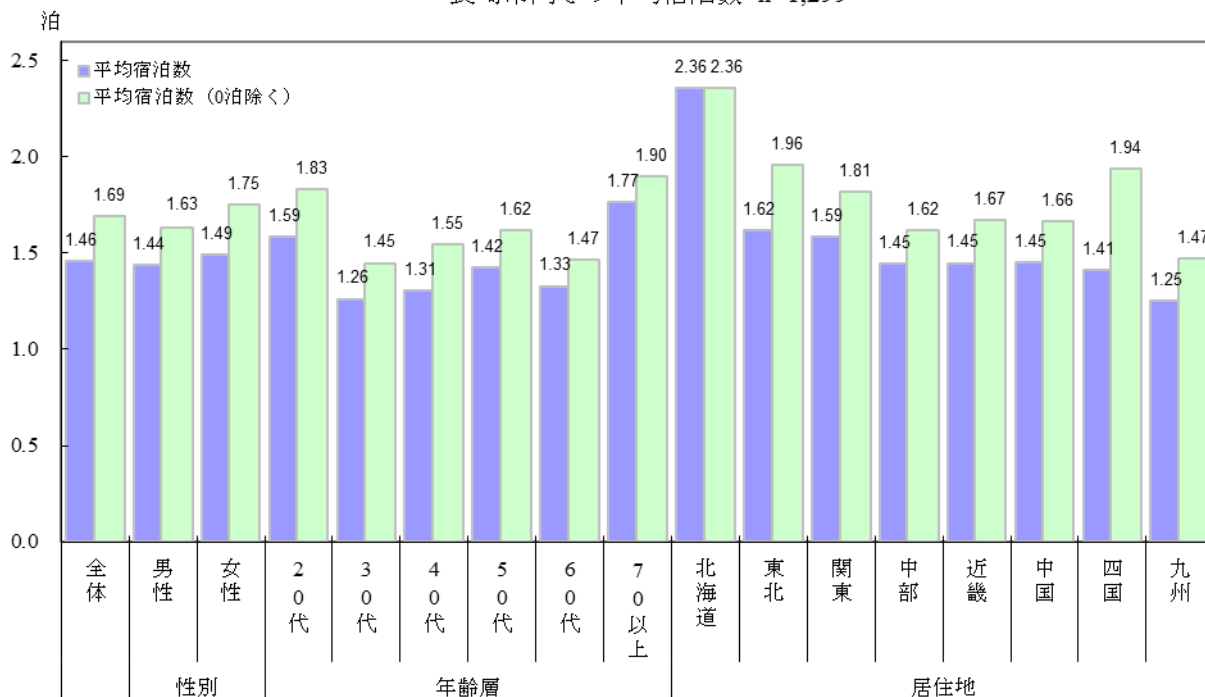
長崎市内における宿泊数をみると、「1泊」が53.2%と前回調査（平成27年：57.9%）比4.7ポイント減となった反面、「2泊」が23.2%と前年（同：19.5%）比3.7ポイント増、「3泊以上」も10.3%（同：4.3%）と6ポイント増となるなど、市内への滞在日数の増加がうかがわれる。

他方、「0泊（＝日帰り客）」をみると、13.3%と前回調査（同：18.3%）から5ポイント減少した。



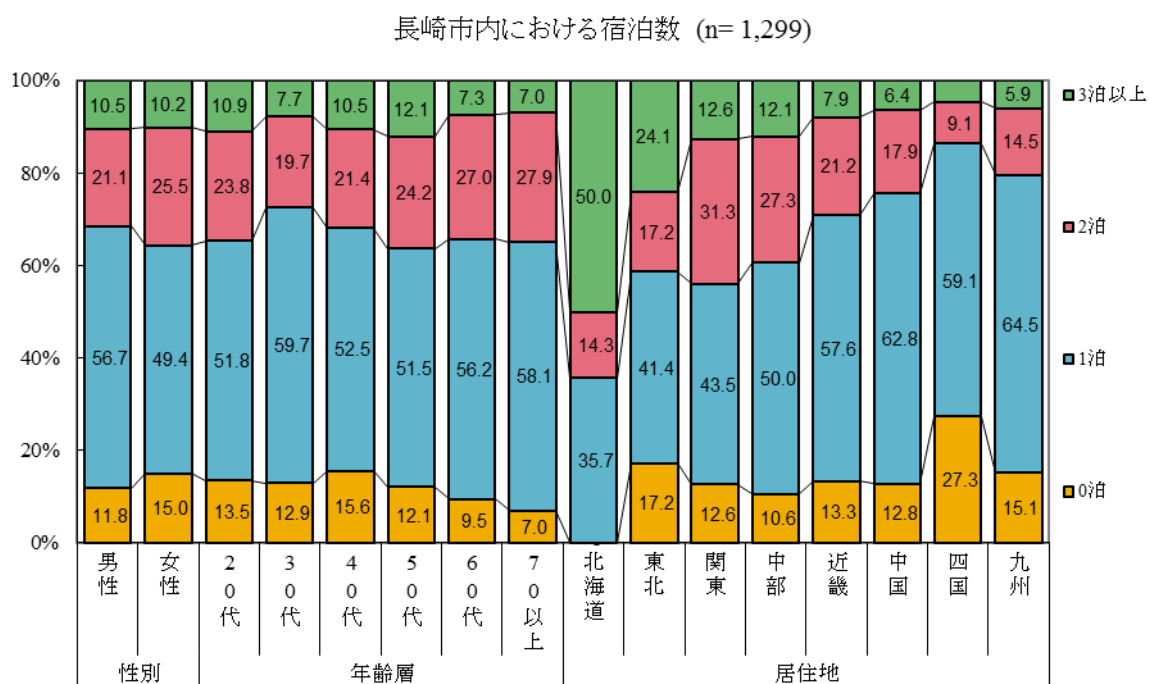
0泊を含む長崎市内の平均宿泊数は1.46泊、0泊を除くと1.69泊であった。平成22年（1.19泊、1.40泊）、平成23年（1.32泊、1.45泊）、平成24年（1.38泊、1.43泊）、平成25年（1.42泊、1.55泊）と徐々に伸びてきていた（平成26年は調査実績なし）なか、昨年（平成27年：1.02泊、1.35泊）減少に転じたものの、本調査では再び増加した。

長崎市内での平均宿泊数 n=1,299



長崎市内における宿泊数は、1泊で『男性』が『女性』より7.3ポイント高いものの、2泊では『女性』の方が4.4ポイント上回っている。また、年齢層別では『20代』と『50代』以上で2泊以上の割合が比較的高い。

居住地別をみると、2泊以上の割合は『中部』が4割弱、『関東』と『東北』で4割台と高く、『北海道』では6割を超える。

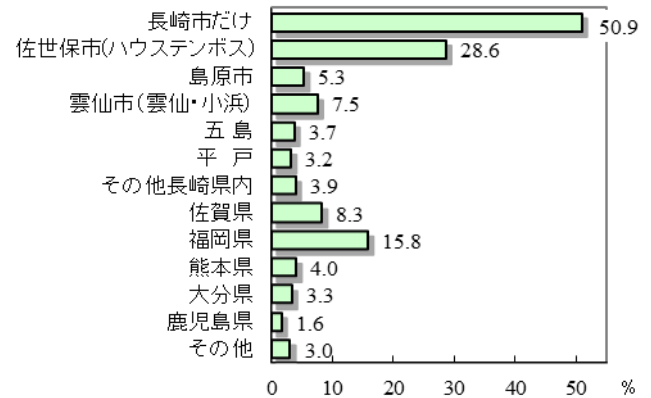


【訪問(予定)先と訪問回数】

○長崎市以外の訪問地・訪問予定地

今回の旅行の訪問(予定)先をみると、「長崎市だけ」が50.9%と、前回調査(平成27年:42.7%)から8.2ポイント増加したものの、「佐世保市(ハウステンボス)」は28.6%と、5.0ポイント減少(同33.6%)した。また、「雲仙市(雲仙・小浜)」も7.5%と、前回(同9.3%)より1.8ポイント減少するなど、4月に発生した熊本地震の影響もうかがえる。他方、県外では「福岡県」が前回(同14.0%)から1.8ポイント増加したが、その他の県は軒並み減少した。

長崎市以外の訪問(予定)先(複数回答、n=1,498)



属性別にみると、「長崎市だけ」の訪問割合は『20代』『40代』『60代』の各年代で5割を超え、また、他の年代でも4割を超えている。他方、居住地別では『中国』が5割、『九州』が7割弱となるなか、『東北』以外の各地域もそれぞれ4割台、もしくは4割弱となっている。

長崎市以外の訪問先をみると、ほとんどにおいて男性の割合が女性を上回るなか、「佐世保市(ハウステンボス)」にて女性の割合が男性を5ポイント近く上回り、また「五島」も1.2ポイント上回っている。年代別では、『50代』と『60代』で「雲仙市(雲仙・小浜)」の割合が比較的高く、『70以上』では「五島」と「平戸」の割合が高い。なお、県外は「福岡県」の割合が高いが、『70以上』で「佐賀県」の割合が高い。

居住地別にみると、県内では、全ての地域にて「佐世保市(ハウステンボスを含む)」の割合が最も高く、次いで「雲仙市(雲仙・小浜)」の割合が高い。また、県外では概ね「福岡県」の割合が高い。

長崎市以外の訪問先・予定先(複数回答、n=1,498)

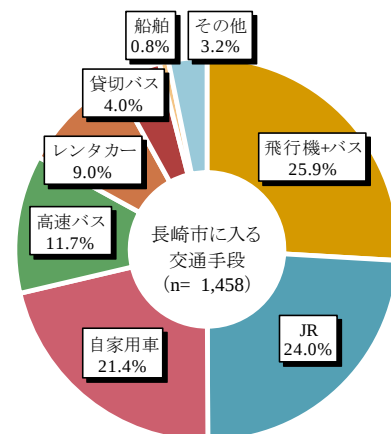
(%)

属性		長崎市だけ	佐世保市(ハウステンボス)	島原市	雲仙市(雲仙・小浜)	五島	平戸	その他長崎県内	佐賀県	福岡県	熊本県	大分県	鹿児島県	その他
性別	全体	50.9	28.6	5.3	7.5	3.7	3.2	3.9	8.3	15.8	4.0	3.3	1.6	3.0
	男性	52.3	26.3	5.8	8.4	3.1	3.7	3.5	9.4	18.3	4.7	4.2	2.4	2.4
年齢層	女性	49.4	31.2	4.7	6.5	4.3	2.6	4.3	7.0	13.1	3.3	2.4	0.7	3.8
	20代	51.7	32.7	5.6	3.2	3.2	2.9	4.8	8.0	24.7	4.6	5.9	3.2	3.5
	30代	45.0	32.1	5.5	7.4	3.7	1.5	6.3	7.7	15.1	2.6	1.5	0.0	3.0
	40代	53.9	28.7	5.2	7.5	3.8	2.3	1.7	8.7	12.5	4.6	1.7	2.3	1.4
	50代	48.8	22.8	6.7	12.2	3.9	4.3	3.1	8.3	11.4	3.9	3.9	0.4	3.9
	60代	53.3	23.0	5.3	11.2	3.9	3.9	3.9	6.6	15.1	5.3	2.6	2.0	3.3
	70以上	48.9	20.0	2.2	6.7	6.7	13.3	4.4	22.2	11.1	2.2	6.7	0.0	8.9
居住地	北海道	42.9	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	21.4	7.1	14.3	7.1	21.4
	東北	29.0	32.3	6.5	12.9	0.0	0.0	0.0	16.1	41.9	3.2	3.2	0.0	3.2
	関東	39.5	37.0	7.3	11.1	5.1	4.3	3.8	9.9	21.3	5.9	4.9	2.4	3.4
	中部	39.3	36.3	4.4	3.7	3.7	0.7	2.2	10.4	34.8	7.4	5.2	3.0	4.4
	近畿	42.6	35.9	4.3	6.7	5.7	4.3	6.2	7.2	16.3	4.3	2.9	3.3	4.3
	中国	50.6	29.6	7.4	13.6	1.2	6.2	3.7	12.3	4.9	1.2	1.2	0.0	1.2
	四国	43.5	26.1	8.7	13.0	8.7	4.3	8.7	4.3	21.7	0.0	13.0	0.0	0.0
	九州	69.9	15.8	3.5	4.0	2.1	2.1	3.7	5.6	5.2	1.7	0.8	0.0	1.5

○長崎市に入る交通手段

長崎市に入るまでの交通手段をみると、「飛行機＋バス」が25.9%と最も多く、以下「JR」(24.0%)、「自家用車」(21.4%)と続く。

前回調査(平成27年)と比較すると、「飛行機＋バス」(平成27年：26.7%)は1.7ポイント、「JR」(同27.6%)3.6ポイント、「貸切バス」(同6.1%)2.1ポイントと、いずれも減少した反面、「自家用車」(同17.6%、3.8ポイント増)と「高速バス」(同9.5%、2.2ポイント増)はそれぞれ増加した。



性別では、女性が「飛行機＋バス」と「貸切バス」、「船舶」にて男性よりも割合がやや高く、「高速バス」はほぼ同率。

年齢層別では、『20代』で「JR」の割合が高く、「自家用車」は『30代』、「レンタカー」は『30代』と『40代』、「貸切バス」は『60代』以上の割合がそれぞれ高い。

居住地別にみると、「自家用車」は『中国』『四国』『九州』の割合が高く、「JR」は『中部』『近畿』『中国』にて、「飛行機＋バス」は『関東』以北でそれぞれ割合が高い。また、「レンタカー」の割合が『東北』『関東』『中部』にて他地域比高い。

旅行形態別では、『一人旅』で「JR」の割合が高く、『家族旅行』で「自家用車」が、『団体旅行』では「飛行機＋バス」と「貸切バス」の割合がそれぞれ高い。

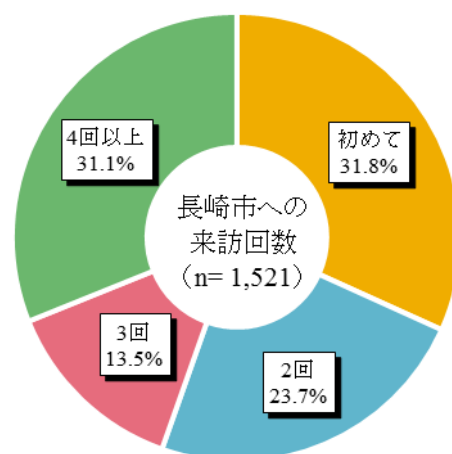
長崎市に入る交通手段 (n=1,458)

(%)

属 性		飛行機 ＋バス	JR	自家用車	高速バス	レンタカー	貸切バス	船舶	その他
全体		25.9	24.0	21.4	11.7	9.0	4.0	0.8	3.2
性別	男性	24.3	24.2	21.9	11.9	10.1	3.6	0.5	3.4
	女性	27.8	23.8	20.8	11.3	7.7	4.5	1.0	3.1
年齢層	20代	21.5	30.7	15.2	18.2	9.0	0.8	0.8	3.8
	30代	24.3	16.0	31.9	9.9	11.0	3.8	0.4	2.7
	40代	31.3	23.0	23.0	5.2	10.4	2.5	1.2	3.4
	50代	31.4	22.9	20.8	6.1	9.0	5.7	0.8	3.3
	60代	27.4	26.7	14.4	12.3	4.8	12.3	0.7	1.4
	70以上	18.9	13.5	16.2	24.3	5.4	16.2	－	5.4
居住地	北海道	46.2	23.1	－	15.4	7.7	－	－	7.7
	東北	50.0	10.0	－	6.7	16.7	13.3	－	3.3
	関東	55.1	12.6	3.2	6.8	14.5	2.1	0.2	5.3
	中部	32.5	31.7	5.7	6.5	18.7	1.6	0.8	2.4
	近畿	24.5	38.3	7.1	8.7	9.2	7.7	1.0	3.6
	中国	1.3	43.0	36.7	7.6	2.5	8.9	－	－
	四国	－	19.0	57.1	14.3	4.8	－	－	4.8
旅行形態	九州	1.5	24.8	45.1	19.2	2.5	3.8	1.3	1.7
	一人旅	24.6	37.0	7.2	24.6	1.3	0.3	1.6	3.3
	カップル・夫婦のみ	28.0	24.1	24.7	5.2	10.4	2.4	0.6	4.6
	家族旅行	24.1	13.7	37.2	6.4	13.9	1.5	0.4	2.7
	友人等との旅行	23.8	27.0	16.4	16.8	9.4	2.9	0.8	2.9
	団体旅行	35.0	22.8	－	4.9	5.7	29.3	－	2.4

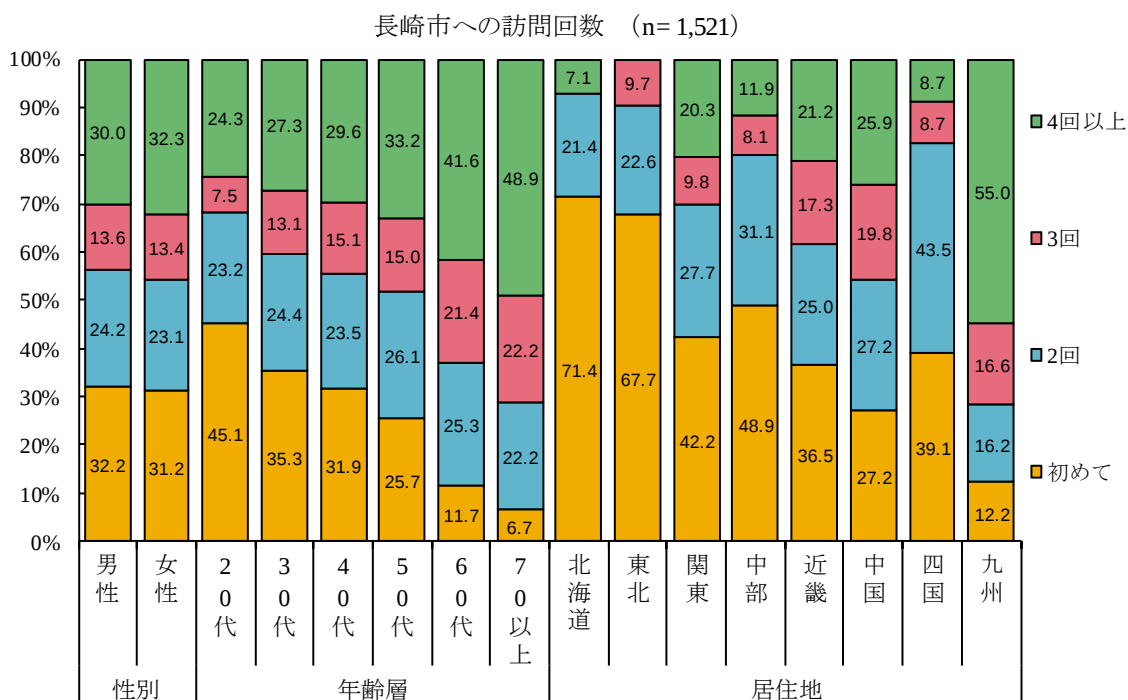
○長崎市への来訪回数

長崎市を訪れた回数（今回の旅行を含む）をみると、「初めて」が31.8%と、前回調査（平成27年：38.3%）から6.5ポイント減少した一方、「2回」以上を合計したリピーター比率は68.3%と、前回調査（同61.7%）を6.6ポイント上回った。

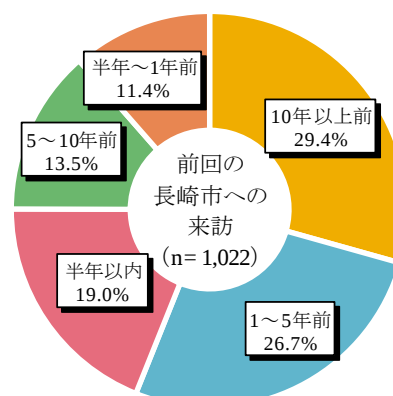


リピーター率を属性別にみると、性別では「4回以上」で『女性』が『男性』を2ポイント以上上回る。また、年齢層別では年齢が上がるにつれ訪問回数が増加、『60代』以上で「4回以上」が4割を超えている。

居住地別にみると、遠方ほど「初めて」の割合が高くなり、『北海道』では7割を超える。一方、『関東』以南ではリピーター率が5割を超えている。

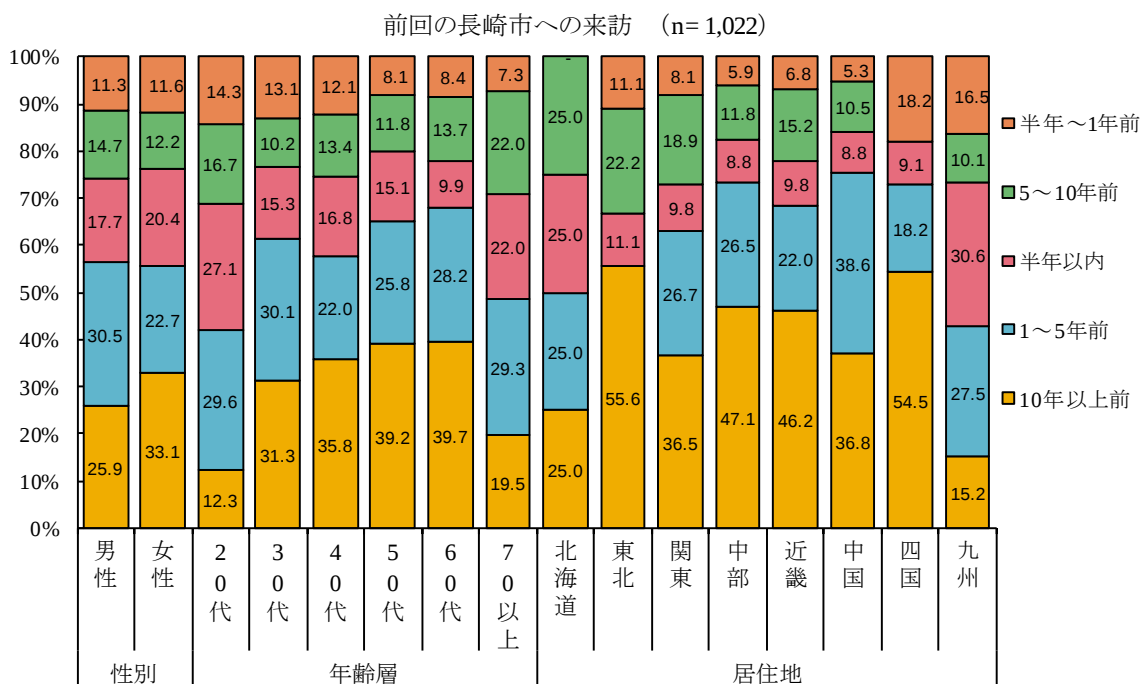


また、長崎市への来訪が2回以上となる人について、前回の訪問を尋ねてみると、「10年以上前」が29.4%と最も多く、次いで「1～5年前」が26.7%となるなか、「半年以内」も19.0%と、2割近くの人が比較的近いうちに長崎市を再訪していることがうかがえる。

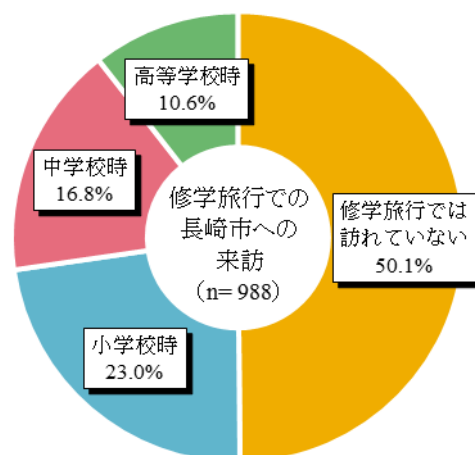


属性別にみても、年齢別では、「半年以内」と「半年～1年前」を合わせた《1年以内》のリピーター割合は『20代』で4割を超えており、「1～5年」の割合も『30代』『60代』以上とともに比較的高い。

居住地別では、《1年以内》のリピーター割合が『九州』に多く5割弱に上る。一方『東北』と『四国』では「10年以上前」が5割を超える。

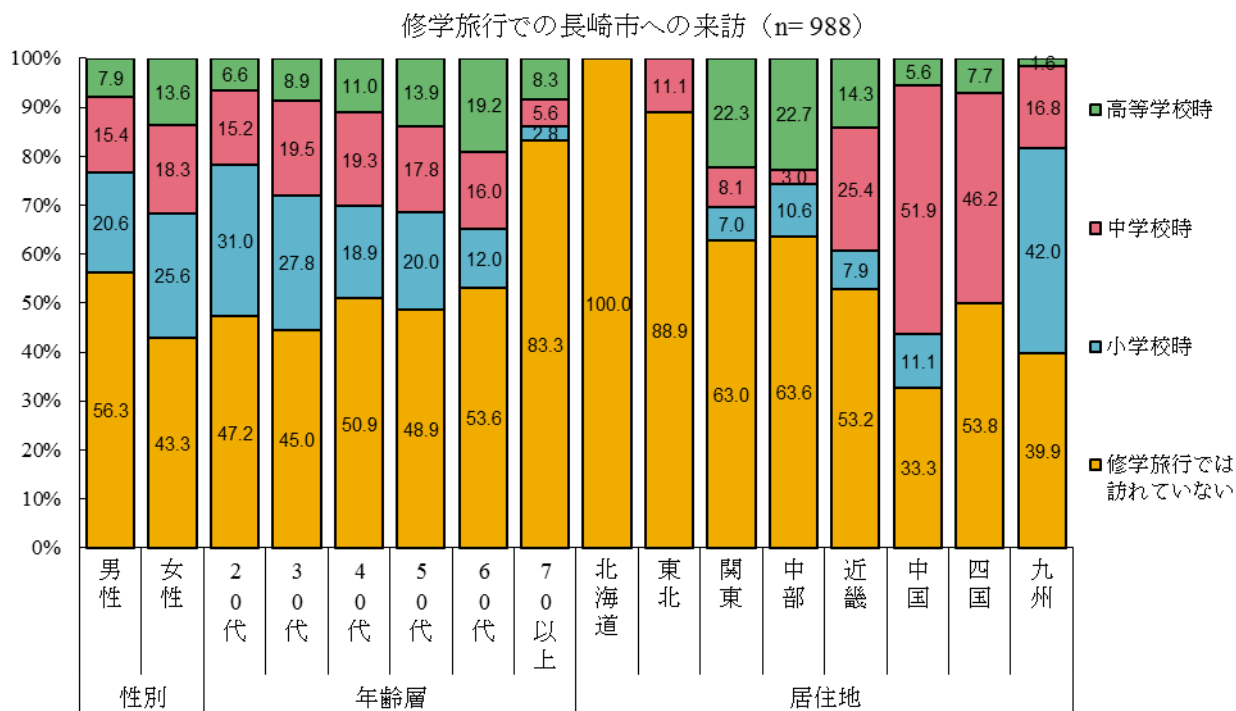


長崎市への来訪が 2 回以上の人に対し、修学旅行での来崎の有無とその時期について尋ねると、修学旅行で長崎市を訪れたことがある人は約半数で、そのうち「小学校時」が 23.0%と最も多く、以下「中学校時」16.8%、「高等学校時」10.6%であった。



属性別にみると、年齢層別では、『20 代』『30 代』で「小学校時」の割合が比較的に高く、年齢が上がるほど「高等学校時」の割合が高くなっている。

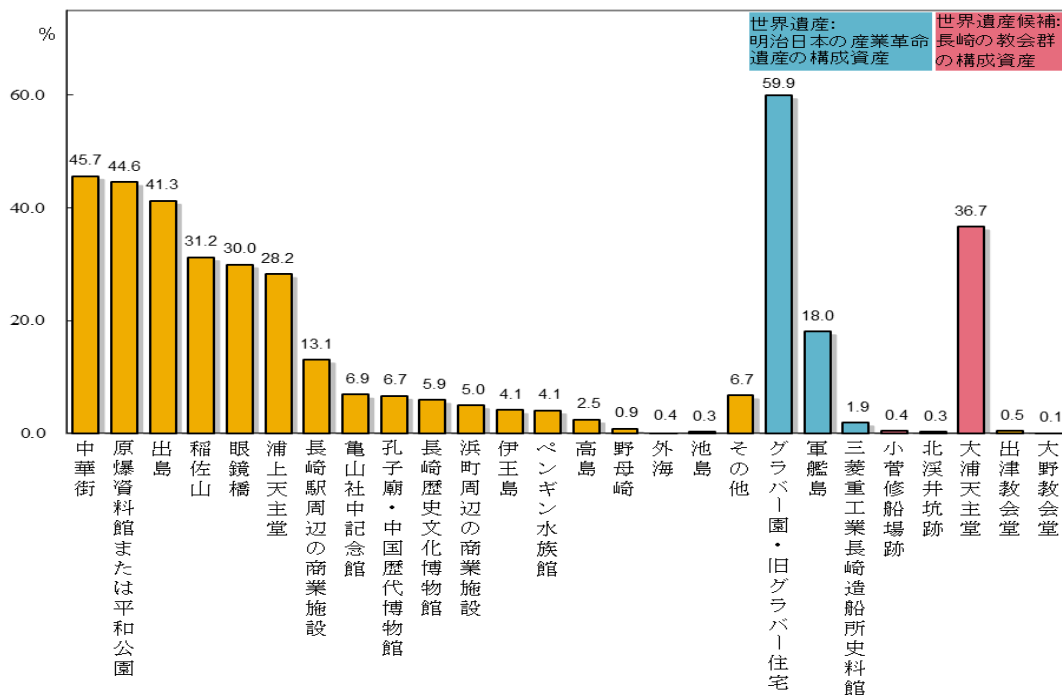
居住地別では、遠方ほど修学旅行での来崎が少なく、『北海道』では修学旅行で長崎市を訪れたとの回答はなかった。また、『中国』と『四国』で「中学校時」に修学旅行で訪れたとの割合が他地域比高い。



○長崎市内の訪問先・訪問予定先（複数回答）

長崎市内での訪問先（訪問予定も含む）では、世界文化遺産“旧グラバー住宅”のある「グラバー園」（59.9%）が最も多く、以下「中華街」（45.7%）、「原爆資料館または平和公園」（44.6%）、「出島」（41.3%）、「大浦天主堂」（36.7%）がベスト5。6位の「稲佐山」（31.2%）は、前回調査（平成27年：29.0%）ではロープウェイの長期運休が影響し前年比7.7ポイント減となったが、本調査では2.2ポイント上昇した。一方、7位の「眼鏡橋」（30.0%）も前回調査（同：21.9%）比8.3ポイント増加した。

長崎市内での訪問先・予定先（複数回答 n=1,498）



属性別の性別では、ほとんどの訪問先で『男性』の割合が高く、なかでも「出島」と「軍艦島」にてその差が大きい。一方、『女性』の割合が高い訪問先をみると、「大浦天主堂」で『男性』との差が5ポイント以上開いている。

年齢別では、「中華街」で『20代』～『50代』の割合が比較的に高く、「出島」、「稲佐山」、「眼鏡橋」、「亀山社中記念館」、「グラバー園」、「大浦天主堂」の各訪問先では『50代』の割合が、「孔子廟・中国歴代博物館」にて『60代』の割合が高い。

居住地域別では、「グラバー園・旧グラバー住宅」の割合が『九州』を除く各地域にて6割～8割台と高く、「原爆資料館または平和公園」と「軍艦島」は『中部』以北の割合が高い。また、『北海道』以外の地域をみると、「孔子廟・中国歴代博物館」にて『東北』と『中部』の割合が比較的高い。

訪問回数別では、「グラバー園・旧グラバー住宅」で訪問『3回』までの各回数で6割を

超えるなど、その知名度に世界遺産効果が加わり安定感を示している。また、訪問回数が増えるにつれてその割合が減少傾向となるなか、「伊王島」は訪問回数が増えるほど割合が増加しており、“食”や温泉、イベントなどを展開しているリゾート施設の集客効果が大きい。一方、「稲佐山」は『3回』までの各訪問回数でほぼ同率となっており、一定のリピーター獲得がうかがわれる。

宿泊数別にみると、ほとんどの訪問先において『2泊』『3泊以上』の割合が高いなか、「グラバー園・旧グラバー住宅」は『日帰り』～『3泊以上』の全てにおいて5割～6割台と抜群の安定感を誇る。

長崎市内での訪問・訪問予定先（複数回答、n=1,498）

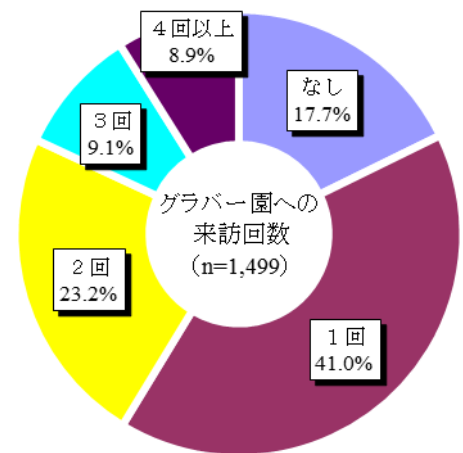
(%)

属 性																				世界文化遺産					世界遺産候補		
		中華街	原爆資料館または平和公園	出島	稲佐山	眼鏡橋	浦上天主堂	長崎駅周辺の商業施設	亀山社中記念館	孔子廟・中国歴代博物館	長崎歴史文化博物館	浜町周辺の商業施設	伊王島	ペンギン水族館	高島	野母崎	外海	池島	その他	グラバー園・旧グラバー住宅	軍艦島	三菱重工長崎造船所史料館	小菅修船場跡	北溪井坑跡	大浦天主堂	出津教会堂	大野教会堂
全 体		45.7	44.6	41.3	31.2	30.0	28.2	13.1	6.9	6.7	5.9	5.0	4.1	4.1	2.5	0.9	0.4	0.3	6.7	59.9	18.0	1.9	0.4	0.3	36.7	0.5	0.1
性別	男 性	48.4	45.5	43.9	32.2	31.4	28.7	12.5	8.0	6.1	5.7	5.0	3.3	4.2	3.1	1.1	0.4	0.1	6.0	59.1	19.7	2.8	0.5	0.4	34.2	0.6	0.3
	女 性	42.7	43.6	38.3	30.2	28.4	27.7	13.7	5.6	7.3	6.2	5.0	5.0	3.9	1.8	0.6	0.4	0.6	7.6	60.7	16.2	0.8	0.3	0.3	39.4	0.3	0.0
年齢層	20 代	50.1	35.5	42.0	32.0	29.5	22.5	15.2	4.3	4.3	3.0	5.4	5.4	3.3	3.0	1.4	0.5	0.3	7.0	56.6	16.5	2.4	0.5	1.1	31.2	0.3	0.0
	30 代	51.1	46.3	37.7	34.7	26.9	23.5	11.2	2.6	6.3	4.9	4.1	4.5	5.6	1.5	0.7	0.7	0.0	8.2	57.8	17.9	1.5	0.0	0.4	38.8	0.7	0.4
	40 代	48.7	49.6	41.9	28.6	31.0	32.2	13.3	8.6	4.7	5.9	4.4	3.8	4.7	3.2	0.6	0.3	0.6	7.1	60.2	22.4	1.2	0.0	0.0	36.9	0.3	0.0
	50 代	46.6	49.4	46.6	40.2	35.5	33.9	13.1	13.9	9.2	7.2	6.0	2.8	3.6	1.6	0.4	0.0	0.0	4.0	70.9	18.7	2.4	0.8	0.0	46.6	0.4	0.4
	60 代	31.2	51.9	41.6	24.7	31.8	35.1	8.4	7.1	14.3	11.7	4.5	2.6	2.6	3.9	0.6	0.0	0.0	5.2	60.4	14.3	1.3	1.3	0.0	35.7	0.6	0.0
居住地	70以上	20.5	36.4	40.9	20.5	15.9	31.8	11.4	4.5	9.1	6.8	9.1	0.0	2.3	0.0	4.5	2.3	2.3	4.5	52.3	22.7	4.5	0.0	0.0	43.2	2.3	0.0
	北海道	57.1	85.7	57.1	57.1	71.4	35.7	14.3	21.4	7.1	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7	57.1	7.1	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0
	東 北	41.9	67.7	58.1	41.9	22.6	29.0	0.0	0.0	16.1	9.7	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	71.0	25.8	0.0	0.0	6.5	38.7	0.0	0.0
	関 東	44.5	58.9	47.6	38.3	40.3	36.2	13.2	9.3	7.7	7.7	4.5	3.2	1.4	3.6	1.2	0.6	0.2	4.3	69.2	24.3	1.8	0.2	0.0	48.8	0.6	0.2
	中 部	55.2	51.5	42.5	38.1	35.1	32.8	11.2	6.7	13.4	5.2	6.0	0.7	3.0	3.7	1.5	0.0	0.7	3.7	76.9	23.9	4.5	1.5	0.7	41.8	0.0	0.0
	近 畿	46.1	39.3	43.2	26.7	36.4	34.0	18.0	9.2	7.8	3.9	3.9	1.5	2.9	1.0	0.5	0.0	0.0	4.4	70.4	17.5	1.9	1.0	0.0	36.9	0.0	0.0
	中 国	48.8	33.8	45.0	30.0	26.3	32.5	8.8	6.3	6.3	6.3	2.5	5.0	12.5	5.0	0.0	0.0	0.0	7.5	62.5	11.3	1.3	0.0	1.3	35.0	0.0	0.0
訪問回数	四 国	45.5	36.4	36.4	18.2	13.6	9.1	4.5	4.5	9.1	13.6	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	63.6	13.6	4.5	0.0	0.0	54.5	0.0	0.0
	九 州	43.1	30.6	32.4	23.7	16.3	16.7	13.3	3.9	2.7	4.3	6.5	7.3	5.9	1.4	0.6	0.6	0.6	11.4	40.2	10.2	1.2	0.2	0.2	22.2	0.8	0.2
	初めて	50.6	54.8	47.1	34.7	38.3	33.5	11.5	6.9	7.1	5.2	3.6	1.3	3.1	3.3	1.0	0.0	0.4	3.3	71.5	22.4	2.1	0.0	0.8	42.5	0.0	0.0
	2 回	46.4	45.8	43.6	33.3	34.4	32.8	11.4	9.2	6.1	7.5	1.9	3.6	3.1	2.5	0.6	0.8	0.0	4.2	66.1	22.8	2.2	1.1	0.0	41.1	1.1	0.3
	3 回	47.5	41.1	36.1	33.7	22.3	26.2	11.9	4.0	9.4	5.0	2.5	5.0	5.4	1.0	0.0	0.5	0.5	6.9	60.4	16.3	2.0	0.0	0.5	38.1	0.5	0.0
宿泊数	4回以上	38.9	34.6	35.4	24.7	21.2	20.1	16.6	6.3	5.5	5.9	10.1	7.2	5.3	2.2	1.3	0.4	0.4	12.3	42.7	10.5	1.3	0.4	0.0	26.7	0.4	0.2
	日帰り	37.7	34.1	29.3	12.6	21.0	21.6	9.6	5.4	6.0	2.4	3.0	3.0	7.2	4.2	1.2	0.0	0.0	7.2	62.3	12.6	1.8	0.0	1.2	30.5	0.0	0.0
	1 泊	49.7	42.3	42.9	32.9	28.7	25.4	12.4	5.5	6.1	5.4	3.9	3.6	3.9	1.7	0.0	0.1	0.3	4.8	63.1	19.2	1.7	0.6	0.1	37.6	0.3	0.3
	2 泊	47.8	59.2	45.5	41.5	43.1	41.8	14.0	11.4	11.4	7.7	8.4	2.7	2.7	3.7	1.7	0.7	0.0	5.0	68.2	25.1	2.3	0.7	0.7	47.8	1.0	0.0
	3泊以上	51.5	55.4	53.8	41.5	43.8	34.6	29.2	11.5	5.4	10.8	9.2	8.5	3.1	5.4	3.1	1.5	1.5	6.9	56.9	19.2	3.8	0.0	0.0	44.6	0.8	0.0

訪問回数

《グラバー園》

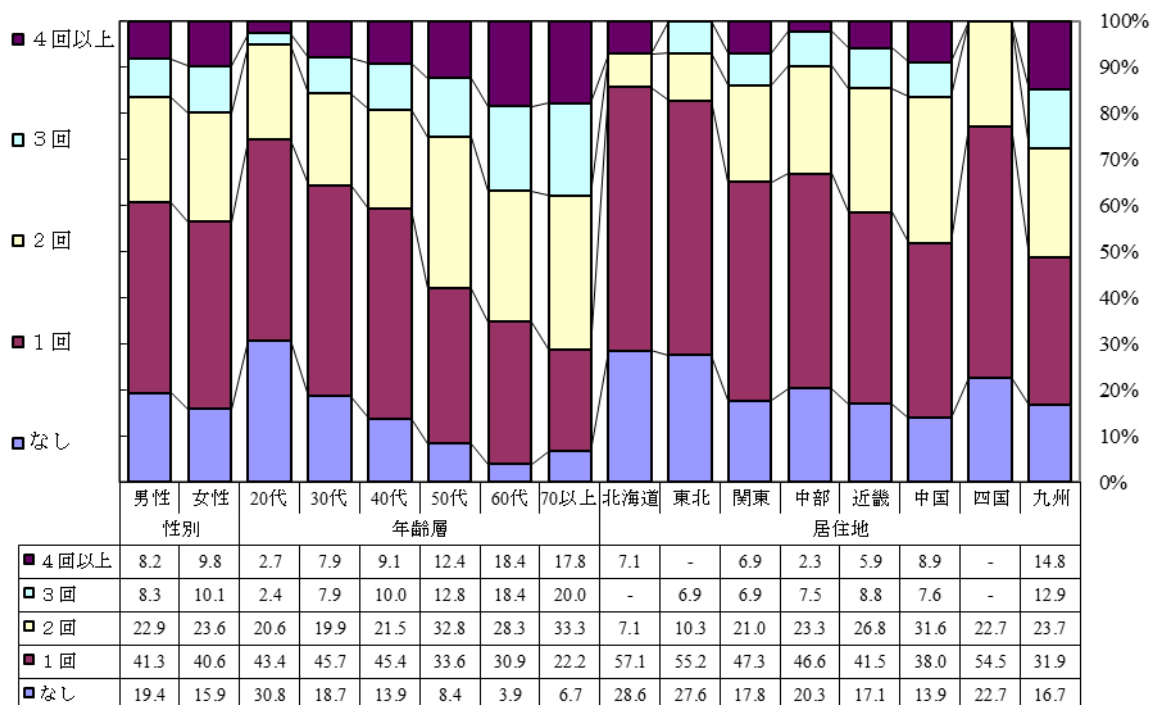
グラバー園への来訪回数は、「1回」が41.0%（平成27年調査：49.7%）と約4割を占め、次いで「2回」23.2%（同17.1%）、「3回」9.1%（同7.0%）、「4回以上」8.9%（同6.4%）となっている。「1回」の割合が前回調査比減少したものの、2回以上のリピーター割合は増加しており、「なし」（17.7%）の割合が前回調査（同19.7%）比2ポイント減少した。



性別にみると、男性が女性より「なし」の割合がやや多い。年齢別では、「2回」以上のリピーター割合が年齢と共に上昇している。

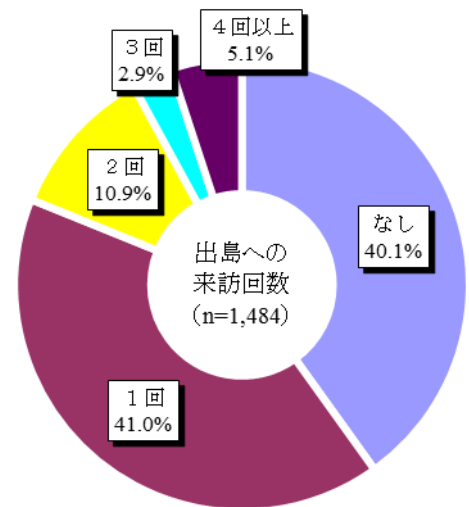
居住地別にみると、リピーター割合は『九州』で5割超と最も高く、「なし（行かないし、行ったこともない）」の割合は『北海道』、『東北』と『四国』で比較的高い。

グラバー園への来訪回数（n=1,499）



《出島》

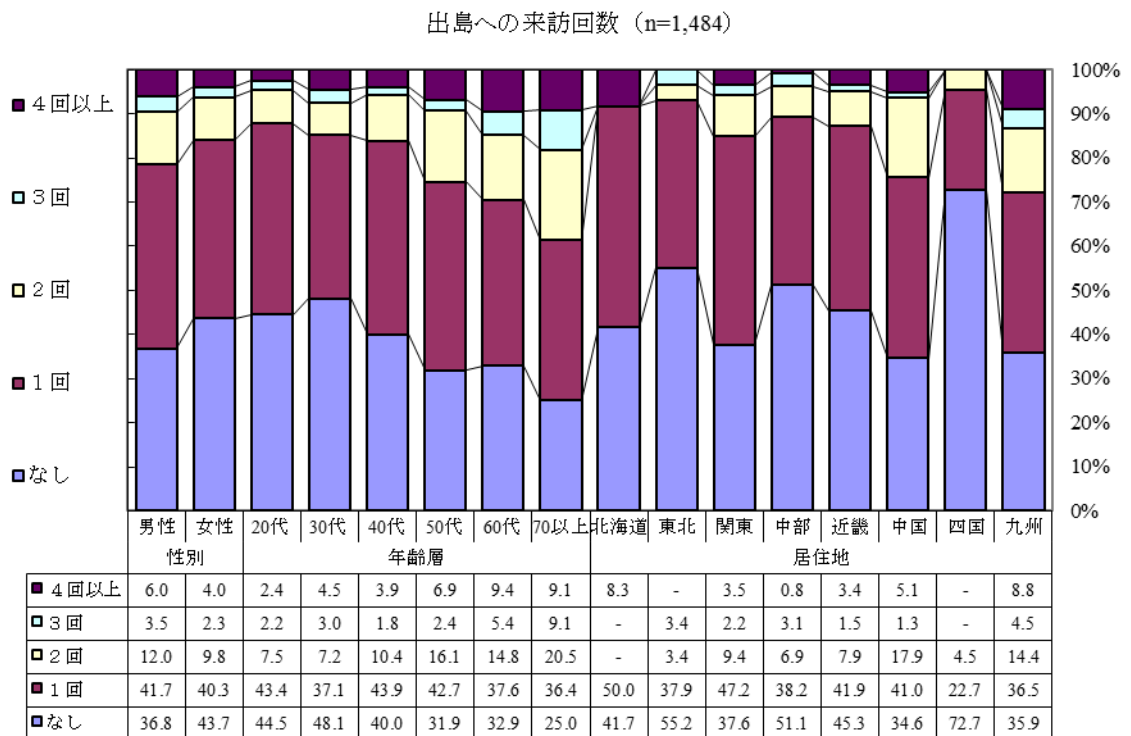
「出島」への訪問回数は、「1回」が前回調査（平成27年：41.9%）比0.9ポイント減の41.0%となった。また、「なし」は40.1%と、前回調査（同45.6%）より5.5ポイント減となっている。今回調査では「2回」10.9%（同7.1%）、「3回」2.9%（同2.2%）、「4回以上」5.1%（同3.2%）とそれぞれ増加しており、計18.9%（同12.5%）とリピーターの割合は6.4ポイント増となった。



属性別にみると、性別では『男性』より『女性』の方の「なし」の割合が比較的高い。

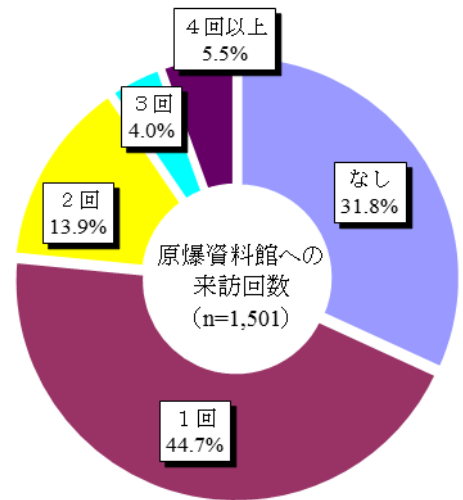
年齢層別では、「なし」の割合が『20代』～『40代』で4割超と高いが、『70以上』は2割台となった。また、リピーター割合は年齢が上がるにつれて高くなり、『70以上』では4割弱である。

居住地別にみると、「なし」の割合は『四国』が7割以上と圧倒的に高く、3回以上と答えた人はいなかった。一方、リピーター割合は、最も多い『九州』で3割弱である。



《原爆資料館》

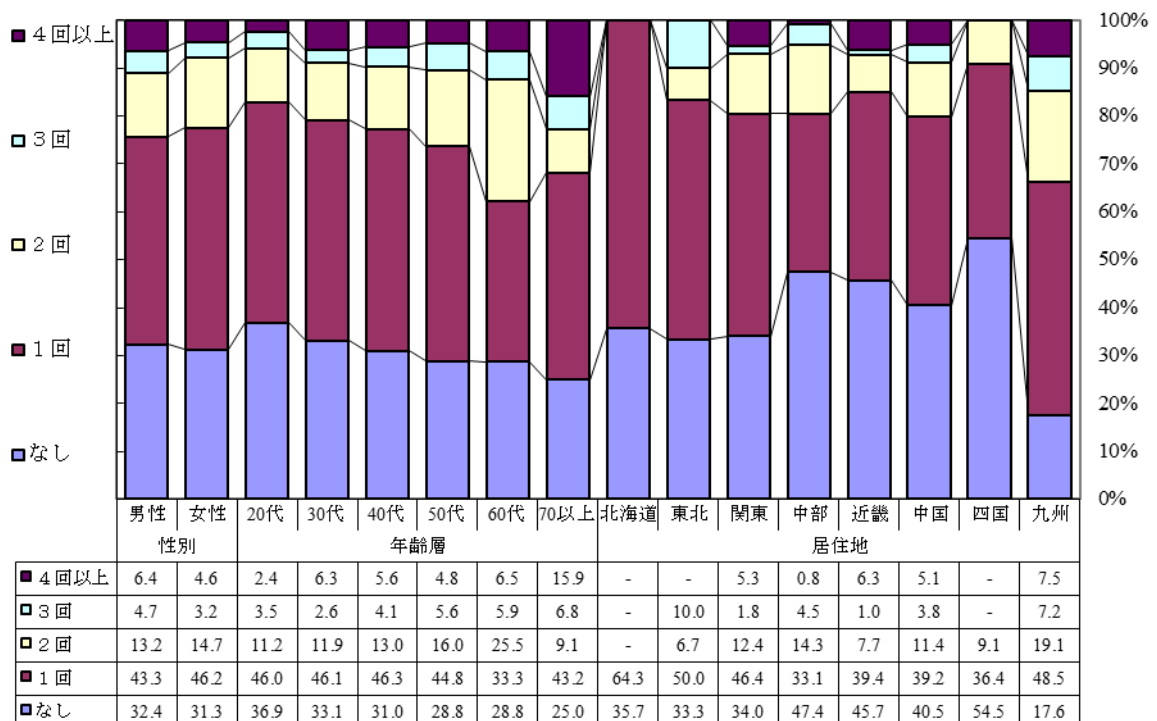
「原爆資料館」への訪問回数は、「1回」が44.7%と、前回調査（平成27年：41.4%）より3.3ポイント増。一方、「なし」は31.8%で、前回調査（同43.8%）比12ポイント減と大きく減少した。また、平成24年調査23.3%、平成25年調査22.5%と、20%台で推移していたリピーター割合は前回調査で14.9%と減少したが、今回調査では「2回」13.9%（同9.6%）、「3回」4.0%（同2.3%）、「4回以上」5.5%（同3.0%）とそれぞれ増加し、前回調査比8.6ポイント増となる計23.5%と、20%台に回復した。



属性別にみると、年齢層別では、『40代』以下で「なし」の割合が3割台であるが、年代が上がるほど「2回」以上のリピーター割合が高くなる傾向にある。

居住地別にみると、『九州』を除くすべての地域で「なし」の割合が3割を超えており、なかでも『四国』では5割を超える。また、「2回」以上のリピーター率は、『九州』『中国』を除く地域で2割以下、『四国』では1割に満たず、『北海道』は0である。

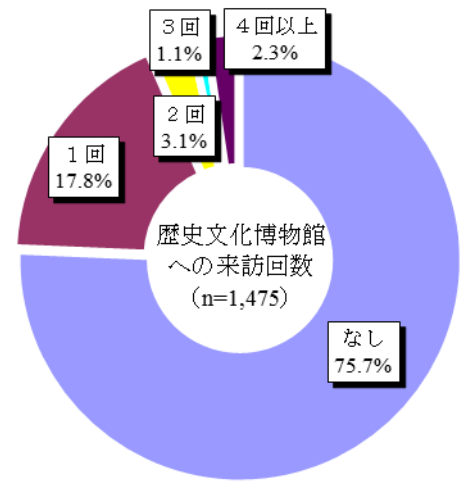
原爆資料館への来訪回数 (n=1,501)



《長崎歴史文化博物館》

長崎歴史文化博物館への訪問回数は、「1 回」が 17.8%と前回調査（平成 27 年：9.9%）比 7.9 ポイント増加する一方、「なし」は 75.7%と、前回調査（同 86.3%）比 10.6 ポイント減少した。また、リピーター割合も「2 回」3.1%（同 1.3%）、「3 回」1.1%（同 0.5%）、「4 回以上」2.3%（同 2.0%）とそれぞれ増加しており、計 6.5%と前回調査（同 3.8%）から 2.7 ポイント増加している。

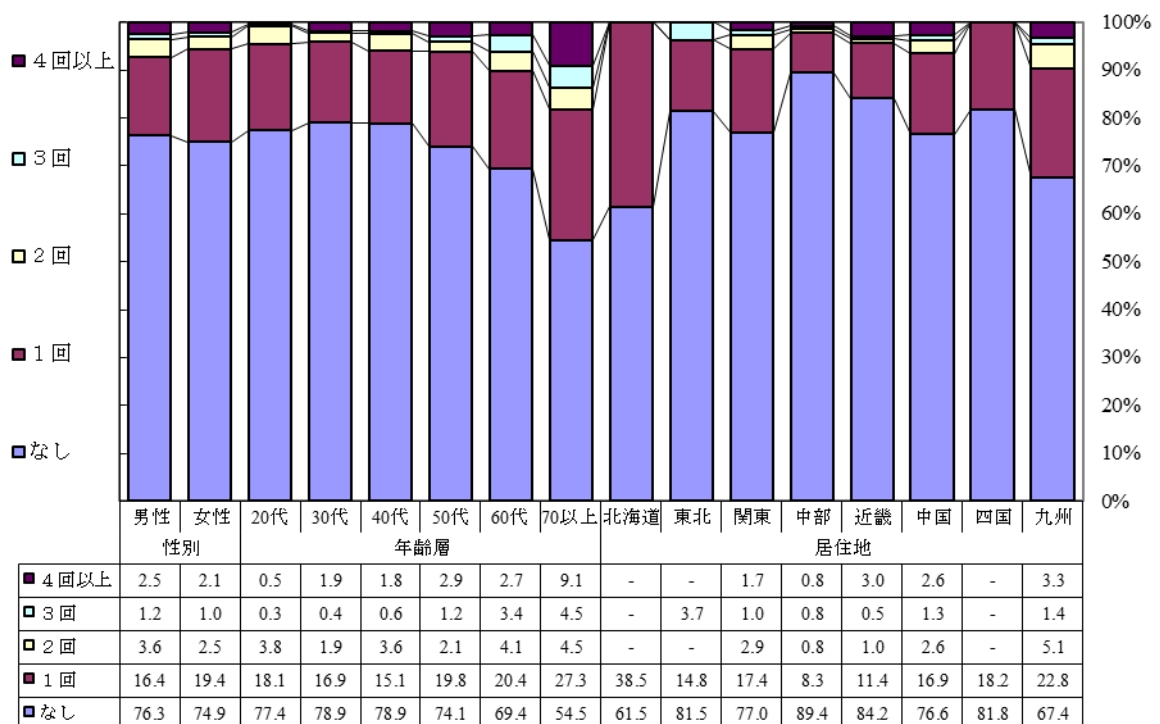
施設の性格上、来館者数は、特別展など企画展に左右される部分も大きい。



属性別では、年齢層別で『70 以上』以外の年代で「なし」の割合が 7 割弱以上と高い。「2 回」以上のリピーター割合は『60 代』以上で 2 桁台となり、なかでも『70 以上』における「4 回以上」の割合は 1 割弱を占める。

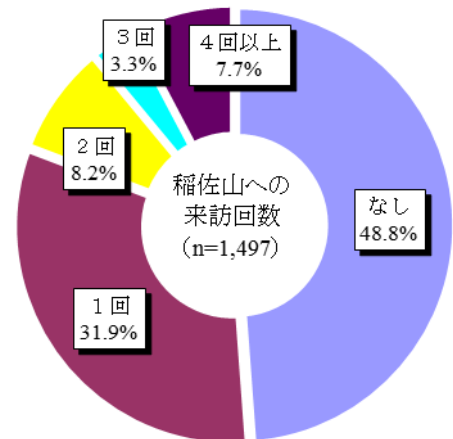
居住地別では、各地域における「なし」の割合が軒並み高いなか、『九州』と『北海道』では 6 割台にとどまる。また、リピーター割合はすべての地域にて 1 割未満となり、『北海道』と『四国』では 0。

長崎歴史文化博物館への来訪回数 (n=1,475)



《稲佐山》

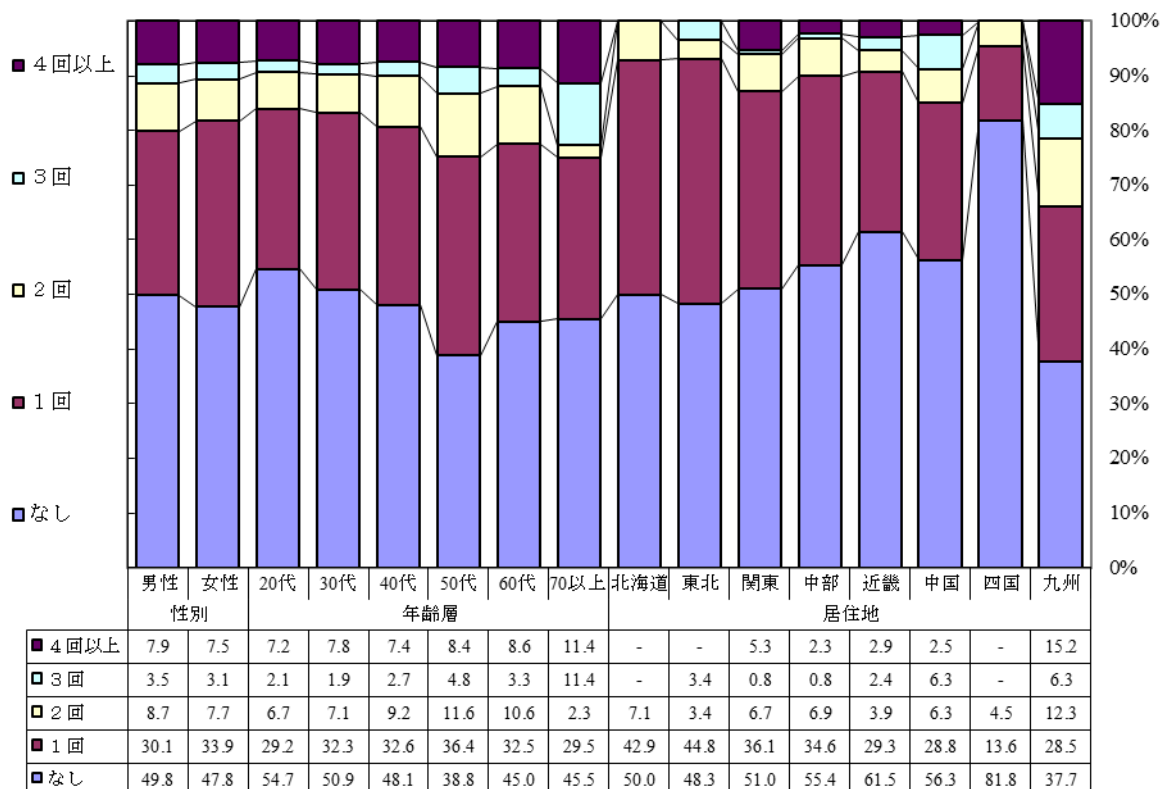
稲佐山への訪問回数は、「1回」が31.9%と、前回調査（平成27年：31.4%）とほぼ変わらない。一方、「なし」は48.8%と、前回調査（同55.5%）比6.7ポイント減少した。また、リピーター割合をみても「2回」8.2%（同6.9%）、「3回」3.3%（同2.1%）、「4回以上」7.7%（同4.1%）とそれぞれ増加しており、計19.2%と前回調査（同13.1%）から6.1ポイント増加した。



属性別では、年齢層別にみると、「2回」以上のリピーター割合は、『50代』以上で2割台と他年代比高い。

居住地別にみると、『四国』における「なし」が8割以上でリピーター割合も4.5%と最小。次いでリピーター割合が低いのは『東北』（6.8%）と『北海道』（7.1%）である。他方、『九州』におけるリピーター割合は3割を超えている。

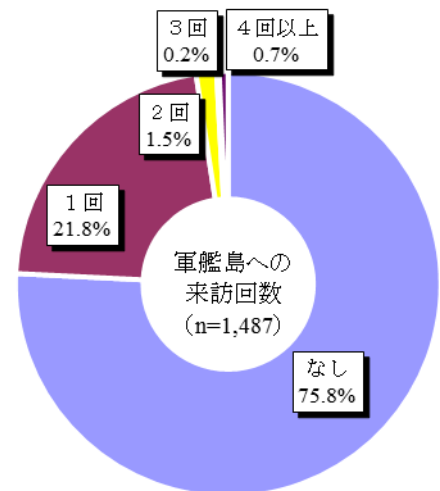
稲佐山への来訪回数 (n=1,497)



《軍艦島》

軍艦島の来訪回数は、「1 回」が 21.8%と前回調査（平成 27 年：17.5%）に比べ 4.3 ポイント増加した。一方、「なし」は 75.8%と前年調査（同 80.6%）比 4.8 ポイント減少しており、世界遺産効果が続いている。

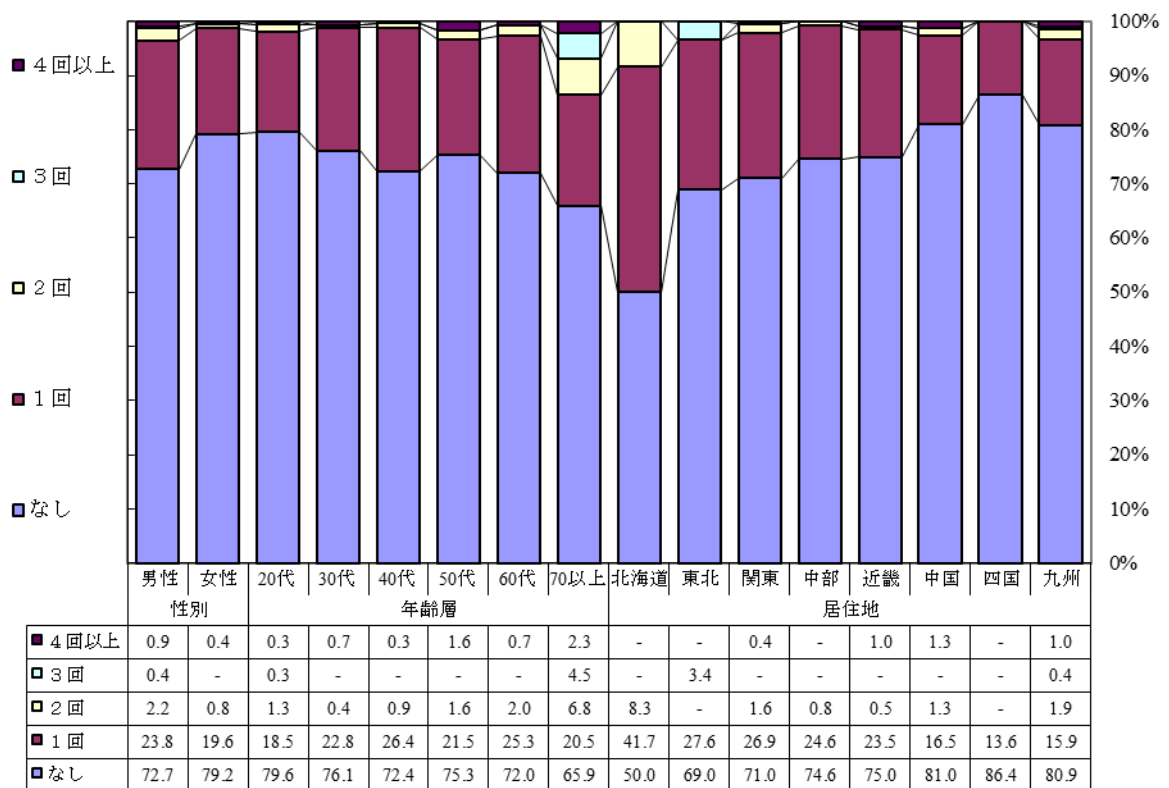
また、「2 回」以上のリピーター割合は 2.4%と、前回調査（1.9%）から微増にとどまっており、引き続きリピーター確保が課題となっている。



年齢層別にみると、『70 以上』を除く各年代におけるリピーター割合は 1 桁台にとどまるものの、訪問回数「4 回以上」という熱心なファンの存在もうかがえる。

また、居住地別では全ての地域でリピーター割合が 1 桁台と低く、なかでも『中部』と『北海道』では「3 回」以上の割合が 0 で、『四国』はリピート率 0。

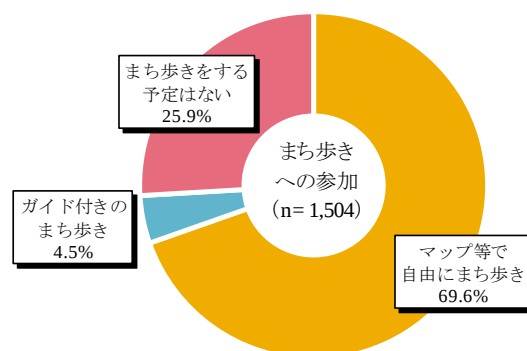
軍艦島への来訪回数 (n=1,487)



【まち歩き体験への参加状況や祭り・行事の認知度】

○まち歩きへの参加状況

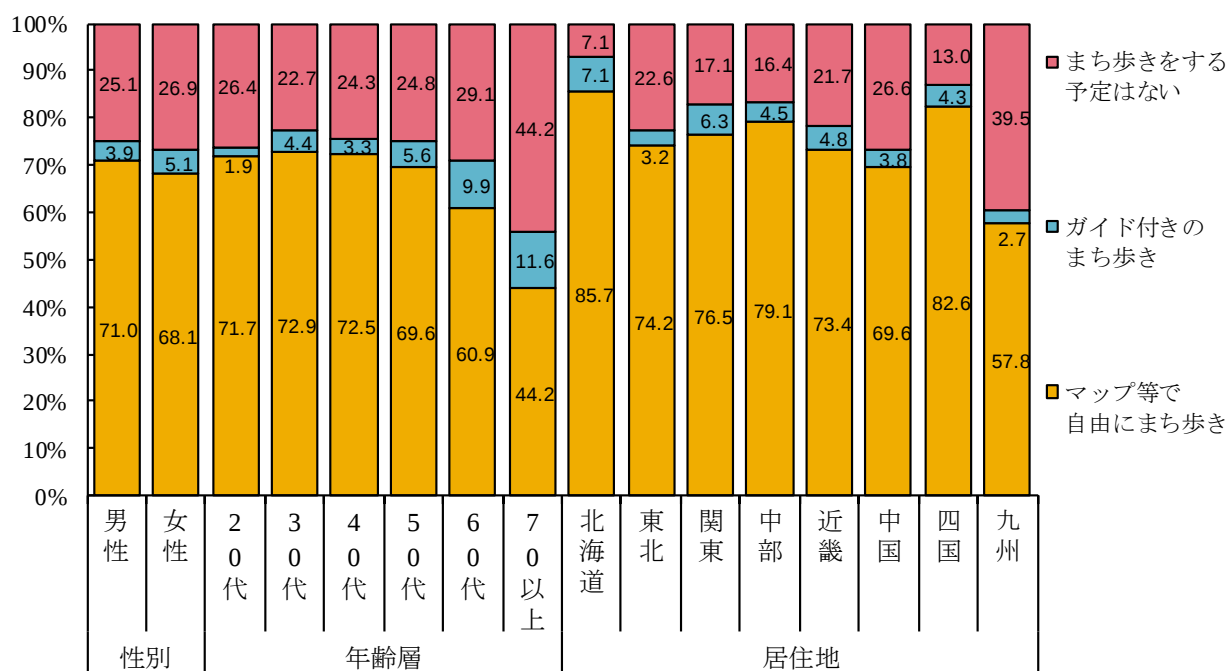
長崎さるくに代表されるまち歩き観光体験については、「マップ等で自由にまち歩き」した人が 69.6%と、前回調査（平成 27 年：64.7%）比約 5 ポイント増となった。反対に、「まち歩きをする予定はない」は 25.9%と前回調査（同 30.2%）に比べて約 4 ポイント減少するなど、自由なまち歩き観光の定着がうかがえる。



年齢別にみると、『60代』以下で「マップ等で自由にまち歩き」への参加割合が 60～70%台となっており、『70以上』では「ガイド付きのまち歩き」の割合が唯一 2桁台となっている。

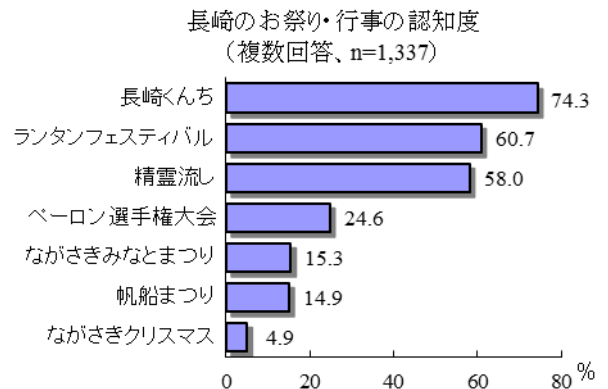
居住地別にみると、『北海道』と『四国』で「マップ等で自由にまち歩き」の割合が 8割を超えており、『中国』と『九州』を除く他の地域も 7割台と高い。

まち歩き観光への参加（n=1,504）



○祭りや行事の認知度

長崎市の祭りや行事の認知度をみると、「ランタンフェスティバル」(60.7%、平成27年調査：66.4%)が、調査時期も影響して5.7ポイント低下したものの、「長崎くんち」(74.3%、同63.7%)、「精霊流し」(58.0%、同48.8%)、「ペーロン選手権大会」(24.6%、同17.7%)、「帆船まつり」(14.9%、同14.0%)、「ながさきみなとまつり」(15.3%、同12.6%)といった各イベントについてはいずれも上昇した。



年齢層別にみると、『20代』で「ランタンフェスティバル」が唯一7割を超える高認知度を誇る一方、「長崎くんち」や「精霊流し」、「ペーロン選手権大会」といった伝統的行事の認知度は低い。また、「ながさきみなとまつり」と「帆船まつり」では、『20代』と『70以上』にて認知度が他年代比高い。

居住地別では、「長崎くんち」が全国に安定した認知度を誇るなか、「ランタンフェスティバル」は『関東』以南の認知度が高く、「精霊流し」が『関東』と『中部』で6割超、「ペーロン選手権大会」は『近畿』が3割弱と、それぞれ各地域のなかで最も認知度が高い。また、「ながさきみなとまつり」と「帆船まつり」は、『九州』以外の地域では『北海道』と『中国』にてその認知度が最も高い。

長崎のお祭・行事の認知度 (複数回答、n=1,337)

(%)

属 性	長崎くんち	ランタンフェスティバル	精霊流し	ペーロン選手権大会	ながさきみなとまつり	帆船まつり	ながさきクリスマス
全体	74.3	60.7	58.0	24.6	15.3	14.9	4.9
性別							
男 性	71.6	53.8	57.4	26.7	13.3	13.8	4.3
女 性	77.2	68.3	58.6	22.3	17.5	16.1	5.5
年齢層							
20 代	57.9	71.1	49.0	18.1	19.4	17.4	5.6
30 代	68.0	58.9	54.4	13.7	11.2	12.0	4.6
40 代	80.8	57.1	61.7	22.4	11.7	11.7	3.2
50 代	82.1	58.1	66.7	33.8	12.8	12.4	5.1
60 代	85.6	53.4	62.3	41.8	12.3	13.7	4.1
70 以上	92.7	56.1	51.2	43.9	22.0	24.4	4.9
居住地							
北海道	64.3	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0
東北	69.2	34.6	38.5	19.2	3.8	0.0	7.7
関東	72.5	45.7	61.6	18.5	6.3	9.5	3.4
中部	67.0	40.6	63.2	21.7	7.5	5.7	4.7
近畿	68.5	45.9	51.9	29.8	6.6	4.4	3.9
中国	76.1	64.8	49.3	21.1	14.1	14.1	7.0
四国	73.7	63.2	42.1	15.8	5.3	5.3	5.3
九州	79.7	84.1	59.0	29.4	28.6	26.2	6.2

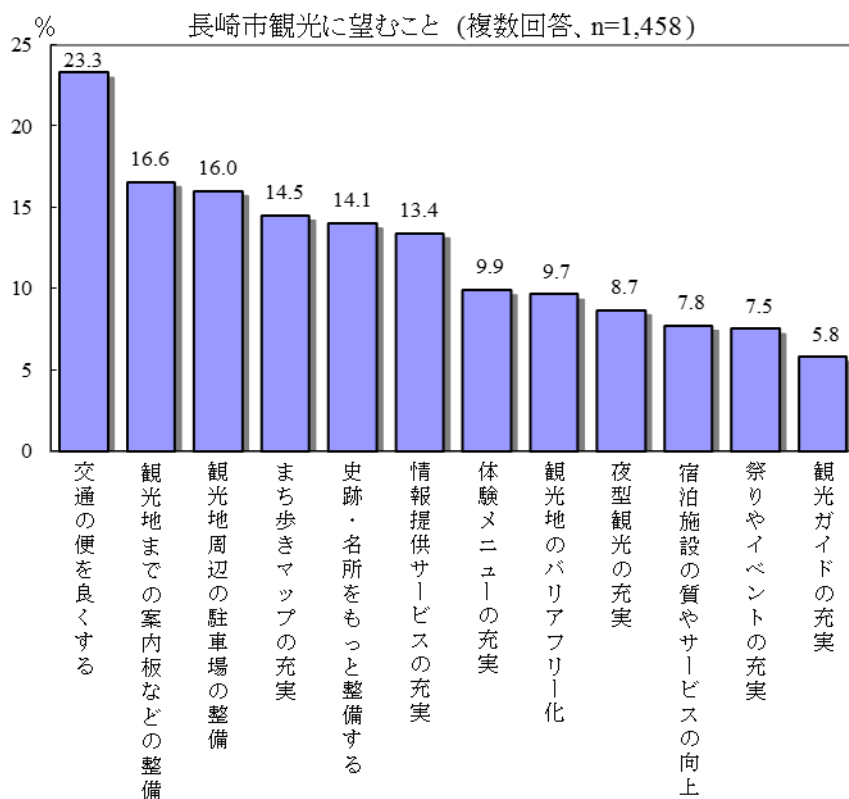
【市内観光に対する要望と「食」「土産」の傾向】

○長崎市観光に望むこと

長崎市がより良い観光地になるために望むこと（複数回答）の上位をみると、「交通の便を良くする」23.3%(前回調査 平成27年:21.1%)、「観光地までの案内板などの整備」16.6%(同 12.1%)、「観光地周辺の駐車場の整備」16.0%(同 10.6%)、「まち歩きマップの充実」14.5%(同 9.1%)と、全てにおいて要望が前回に比べ高くなっている。

年代別にみると、『20代』～『40代』に「交通の便を良くする」ことを望む割合が高く、「まち歩きマップの充実」は『50代』～『70以上』に比較的高い。また、「体験メニューの充実」が『20代』と『40代』に、「祭りやイベントの充実」が『20代』、「観光ガイドの充実」が『70以上』にてそれぞれ割合が高い。なお、『50代』～『70以上』では「観光地のバリアフリー化」を望む声が高い。

居住地別にみると、『北海道』にて「まち歩きマップの充実」を望む声が50%と極めて高く、「体験メニューの充実」も他地域比高い。また、『四国』では「情報提供サービスの充実」を望む割合が高い。他方、『東北』では「観光地のバリアフリー化」、「夜型観光の充実」、「宿泊施設の質やサービスの向上」の割合がそれぞれ他地域比高い。



長崎市観光に望むこと（複数回答、n=1,458）

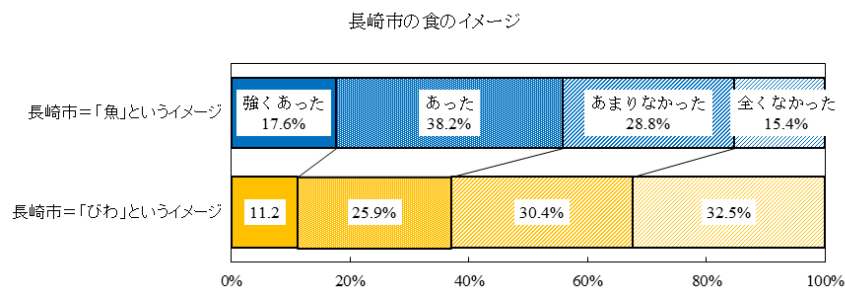
（％）

属 性		交通の便を良くする	観光地までの案内板などの整備	観光地周辺の駐車場の整備	まち歩きマップの充実	史跡・名所をもっと整備する	情報提供サービスの充実	体験メニューの充実	観光地のバリアフリー化	夜型観光の充実	宿泊施設の質やサービスの向上	祭りやイベントの充実	観光ガイドの充実	その他
全 体		23.3	16.6	16.0	14.5	14.1	13.4	9.9	9.7	8.7	7.8	7.5	5.8	16.5
性別	男 性	23.8	14.1	16.7	15.0	15.4	13.2	9.6	7.9	10.0	8.7	7.5	6.9	15.9
	女 性	22.8	19.4	15.3	14.0	12.6	13.7	10.4	11.7	7.3	6.7	7.6	4.7	17.2
年齢層	20 代	23.8	12.9	12.9	13.2	13.7	12.3	11.0	8.5	10.7	9.9	11.8	4.9	13.2
	30 代	26.6	16.1	19.1	13.1	15.4	12.4	8.2	6.7	10.1	6.7	7.5	3.7	13.9
	40 代	26.1	19.0	15.0	13.8	14.1	15.0	13.8	8.9	5.8	5.2	5.8	7.1	15.3
	50 代	16.8	20.6	20.2	16.0	15.5	14.7	7.6	10.9	11.3	9.7	6.7	5.5	17.6
	60 代	14.4	16.4	17.1	15.8	10.3	11.6	6.8	17.8	4.8	8.2	2.1	6.8	28.8
	70以上	21.4	16.7	16.7	16.7	14.3	16.7	7.1	16.7	7.1	7.1	7.1	14.3	31.0
居住地	北海道	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	25.0
	東 北	21.4	10.7	10.7	17.9	14.3	14.3	7.1	17.9	14.3	17.9	3.6	0.0	10.7
	関 東	23.0	15.3	9.6	15.3	16.5	14.0	10.0	8.6	10.5	6.5	6.1	6.5	19.5
	中 部	22.1	13.0	19.8	17.6	16.8	13.0	8.4	10.7	7.6	9.2	4.6	8.4	13.7
	近 畿	24.1	17.6	11.1	18.1	12.6	17.1	11.6	8.0	9.0	7.5	10.1	4.5	15.6
	中 国	22.8	20.3	25.3	11.4	19.0	13.9	7.6	7.6	5.1	5.1	8.9	7.6	17.7
	四 国	17.4	26.1	17.4	8.7	8.7	26.1	13.0	4.3	4.3	4.3	8.7	0.0	13.0
	九 州	24.6	17.8	22.2	11.6	11.4	11.0	9.8	11.2	7.8	8.8	8.4	5.4	15.0

○「食」のイメージ

長崎市の食について、『長崎市＝「魚」というイメージ』を尋ねたところ、「強くあった」(17.6%)と「あった」(38.2%)とを合わせて5割を超える一方、「あまりなかった」(28.8%)と「全くなかった」(15.4%)とで4割台となっており、漁獲高全国第2位の県ながら、“魚のまち”としてのイメージは、まだまだ観光客に浸透していないことがうかがわれる。

次に、『長崎市＝「びわ」というイメージ』について尋ねてみると、「強くあった」(11.2%)と「あった」(25.9%)とを合わせて4割にも満たない。長崎のびわの生産量は全国1位を誇るが、そのイメージが「あまりなかった」(30.4%)、「全くなかった」(32.5%)とする回答割合6割を超える。



『長崎市＝「魚」というイメージ』を年齢層別にみると、「強くあった」は『70 以上』で割合が高く、「あまりなかった」と「全くなかった」は比較的若年層の割合が高い。

一方、居住地別では漁獲高全国第1位の『北海道』にて「強くあった」の割合が高く、「あった」の割合は『四国』を除く『関東』以南で比較的高い。また、「あまりなかった」は『四国』とともに『東北』の割合も高く、『東北』は「全くなかった」の割合も高い。

長崎市＝「魚」というイメージ (n=1,521) (%)

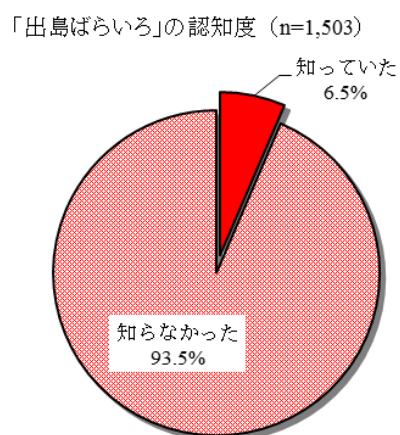
属 性		強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった
全体		17.6	38.2	28.8	15.4
性別	男 性	18.0	38.0	27.4	16.5
	女 性	17.2	38.5	30.3	14.1
年 齢 層	20 代	16.3	34.9	30.7	18.1
	30 代	17.8	33.1	30.9	18.2
	40 代	17.7	43.3	27.0	11.9
	50 代	14.2	43.7	29.1	13.0
	60 代	16.9	38.3	29.9	14.9
	70 以 上	37.8	28.9	20.0	13.3
	居 住 地	北 海 道	28.6	28.6	35.7
東 北		3.2	19.4	54.8	22.6
関 東		18.1	38.4	28.3	15.3
中 部		11.1	34.8	37.0	17.0
近 畿		14.4	37.8	33.5	14.4
中 国		8.8	48.8	31.3	11.3
四 国		13.0	21.7	52.2	13.0
九 州		22.3	39.7	21.9	16.0

『長崎市＝「びわ」というイメージ』では、年齢層別の『70 以上』で「強くあった」の割合が他年代比高い。居住地別にみると、「強くあった」は『北海道』と『九州』で高く、「あった」は『東北』以北と『中国』、『九州』にて比較的高い。また、「全くなかった」では『四国』が6割と突出している。

長崎市＝「びわ」というイメージ (n=1,513) (%)

属 性		強くあった	あった	あまりなかった	全くなかった
全体		11.2	25.9	30.4	32.5
性別	男 性	8.8	25.0	33.7	32.5
	女 性	13.8	26.9	26.7	32.6
年齢層	20 代	9.6	24.5	33.6	32.3
	30 代	9.9	24.1	29.2	36.9
	40 代	13.1	24.8	29.2	32.9
	50 代	8.4	26.3	32.3	33.1
	60 代	12.5	31.6	27.0	28.9
	70 以上	20.5	34.1	22.7	22.7
居住地	北 海 道	15.4	30.8	38.5	15.4
	東 北	6.5	32.3	32.3	29.0
	関 東	8.4	21.9	33.3	36.3
	中 部	5.3	20.3	30.8	43.6
	近 畿	8.2	17.8	35.1	38.9
	中 国	7.6	31.6	39.2	21.5
	四 国	8.7	8.7	21.7	60.9
	九 州	17.3	34.0	24.4	24.4

ブランド牛「出島ばらいろ」の認知度を尋ねたところ、ほとんどの観光客が「知らなかった」（93.5%）。



これを年齢層別にみると、ほとんどの年代で「知らなかった」が 9 割以上を占めるなか、唯一『70 以上』で「知っていた」の割合が 20.5%。

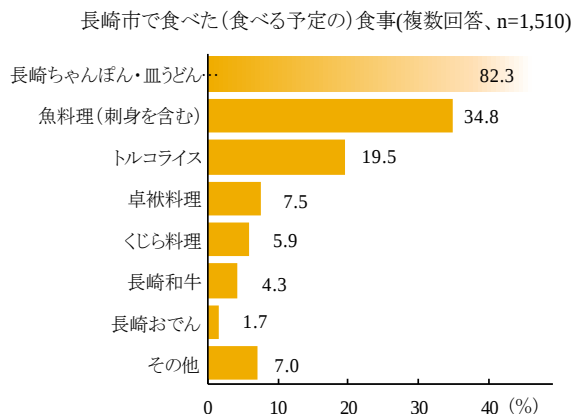
居住地別では、『北海道』と『九州』のみ「知っていた」の割合が 2 桁台。『四国』は「知らなかった」の割合が 100%。

「出島ばらいろ」について（n=1503）（%）

属 性		知っていた	知らなかった
全体		6.5	93.5
性別	男 性	6.6	93.4
	女 性	6.3	93.7
年齢層	20 代	5.1	94.9
	30 代	4.0	96.0
	40 代	5.9	94.1
	50 代	8.8	91.2
	60 代	6.0	94.0
	70 以上	20.5	79.5
居住地	北 海 道	16.7	83.3
	東 北	3.3	96.7
	関 東	4.4	95.6
	中 部	2.2	97.8
	近 畿	4.4	95.6
	中 国	7.7	92.3
	四 国	0.0	100.0
	九 州	10.2	89.8

○「食」の傾向

長崎市で食べた（食べる予定の）食事を尋ねたところ、「ちゃんぽん・皿うどん等の中華料理」が82.3%（平成27年調査：86.3%）と例年通り突出している。次いで「魚料理」が34.8%（同14.4%）、「トルコライス」が19.5%（同16.7%）。と続く。特に「魚料理」は20.4ポイント増と、“魚の美味しいまち”のアピールが実った形となった。その他では「卓袱料理」7.5%（同6.5%）、「くじら料理」5.9%（同2.7%）、「長崎和牛」4.3%（同3.0%）、「長崎おでん」1.7%（同1.8%）といずれも1桁台にとどまった。



性別では、「トルコライス」と「くじら料理」にて男性が女性を大きく上回る。年齢層別にみると、「トルコライス」は『40代』以下の若い世代の割合が高く「卓袱料理」は『50代』以上に、また、「長崎和牛」や「長崎おでん」は『70以上』の割合が高い。

居住地別では、『北海道』と『東北』にて「魚料理」の割合が比較的高く、『北海道』では「トルコライス」と「長崎和牛」が、『関東』では「卓袱料理」、『近畿』で「くじら料理」の割合がそれぞれ高い。

長崎市で食べた（食べる予定の）食事(複数回答、n=1,510) (%)

属性		長崎ちゃんぽん・皿うどんなどの中華料理	魚料理（刺身を含む）	トルコライス	卓袱料理	くじら料理	長崎和牛	長崎おでん	その他
全体		82.3	34.8	19.5	7.5	5.9	4.3	1.7	7.0
性別	男性	81.7	35.9	21.3	7.6	7.9	4.7	2.0	5.4
	女性	82.8	33.5	17.6	7.4	3.6	3.9	1.3	8.8
年齢層	20代	79.5	28.6	21.3	2.4	6.7	3.2	1.9	9.2
	30代	82.4	38.6	22.4	6.6	5.9	4.0	2.2	4.8
	40代	84.9	36.3	22.7	7.6	8.1	3.8	0.9	5.8
	50代	85.4	37.9	19.8	13.8	4.7	6.3	2.4	5.9
	60代	83.4	32.5	10.6	9.9	2.6	4.6	0.7	7.9
	70以上	84.4	37.8	2.2	11.1	2.2	8.9	4.4	4.4
居住地	北海道	92.9	64.3	35.7	7.1	7.1	28.6	0.0	0.0
	東北	93.5	51.6	19.4	3.2	6.5	6.5	3.2	6.5
	関東	85.2	37.5	19.7	11.2	7.1	5.1	2.2	7.5
	中部	92.5	34.6	24.1	5.3	6.8	3.8	3.0	3.8
	近畿	82.2	40.9	15.4	7.2	10.1	4.3	2.4	6.7
	中国	86.4	37.0	23.5	6.2	7.4	3.7	2.5	3.7
	四国九州	82.6	30.4	8.7	4.3	0.0	4.3	0.0	8.7
	九州	75.0	28.1	19.0	5.4	2.9	3.1	0.4	8.1

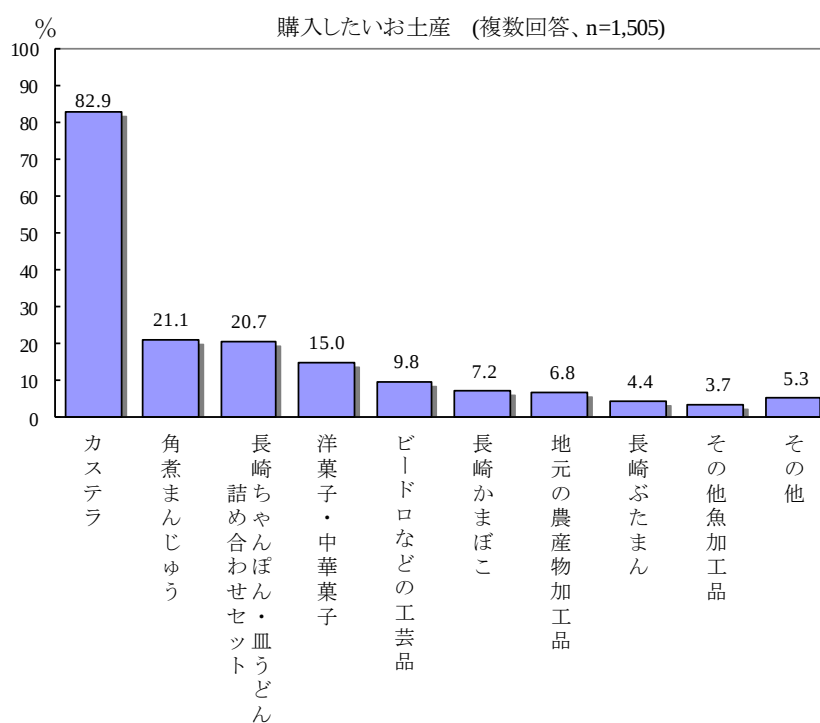
○「土産」の傾向

長崎市でどのような土産を購入したいのかを尋ねたところ、「カステラ」が82.9%（平成27年調査：86.7%）と依然として高く、次点が「角煮まんじゅう」の21.1%（同25.0%）となったが、ともに前回調査を下回った。3位は「ちゃんぽん・皿うどんの詰め合わせ」20.7%（同16.9%）、4位「洋・中華菓子」15.0%（同10.5%）、5位「ビードロなどの工芸品」9.8%（同5.6%）と続き、いずれも前回調査を上回った。

性別では、「長崎かまぼこ」を除く全商品にて女性が男性の割合を上回った。

年齢層別では、「角煮まんじゅう」は『50代』以下の世代に人気があり、「洋菓子・中華菓子」は『50代』、「長崎かまぼこ」と「長崎ぶたまん」は『70以上』の割合が最も高い。一方、「魚加工品」では『60代』の割合が比較的高かった。

居住地別にみると、「角煮まんじゅう」の割合は『九州』で最も高く、他地域をみると『北海道』と『関東』『中部』『中国』にて比較的高い。また、「ちゃんぽん・皿うどんの詰め合わせ」と「長崎ぶたまん」は『北海道』で、「洋菓子・中華菓子」と「ビードロなどの工芸品」はともに『東北』と『北海道』にて、「長崎かまぼこ」は『関東』で、「農産物加工品」は『近畿』にてそれぞれ他地域比割合が高い。



購入したいお土産（複数回答、n=1,505）

（%）

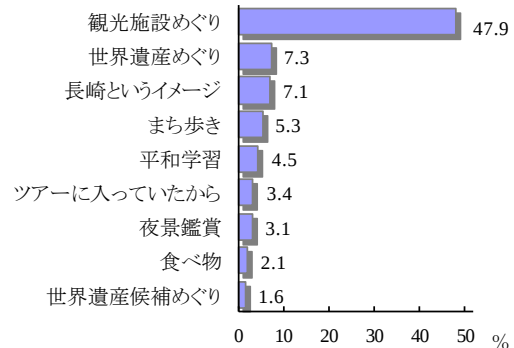
属性		カステラ	角煮まんじゅう	長崎ちゃんぽん・皿うどん 詰め合わせセット	洋菓子・中華菓子	ビードロなどの工芸品	長崎かまぼこ	地元の農産物加工品	長崎ぶたまん	その他魚加工品	その他
全体		82.9	21.1	20.7	15.0	9.8	7.2	6.8	4.4	3.7	5.3
性別	男性	81.8	18.6	18.6	12.2	8.4	7.3	5.9	3.8	3.6	5.1
	女性	84.0	23.8	22.9	17.9	11.4	7.1	7.8	5.0	3.8	5.6
年齢層	20代	84.2	23.4	16.8	13.6	6.5	5.7	3.8	3.8	1.4	5.4
	30代	86.0	24.3	25.7	10.3	8.1	5.5	7.4	3.3	4.4	3.7
	40代	81.9	21.9	19.2	16.0	12.5	6.7	7.0	5.5	4.7	6.1
	50代	80.8	20.0	24.8	21.6	12.8	8.4	8.4	3.2	3.2	6.8
	60代	82.4	12.4	18.3	11.1	8.5	9.8	9.8	5.2	6.5	3.9
	70以上	71.1	6.7	22.2	11.1	13.3	15.6	6.7	8.9	4.4	8.9
居住地	北海道	85.7	21.4	50.0	28.6	28.6	7.1	7.1	14.3	0.0	7.1
	東北	83.3	6.7	30.0	23.3	20.0	3.3	0.0	3.3	0.0	10.0
	関東	82.2	20.2	22.4	15.1	9.8	9.2	6.9	4.5	4.7	4.7
	中部	88.8	19.4	23.9	19.4	14.2	5.2	5.2	5.2	3.7	2.2
	近畿	88.0	16.3	19.1	16.3	6.7	5.7	10.0	1.9	3.3	6.2
	中国	85.2	19.8	29.6	14.8	12.3	7.4	6.2	7.4	1.2	7.4
	四国	82.6	4.3	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	17.4
	九州	79.2	26.3	16.6	12.9	8.9	6.8	6.4	4.2	3.5	5.2

【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】

長崎市を今回の旅行先に決めた理由や目的は、「観光施設めぐり」が5割弱(47.9%)と最も多かったものの、前回調査(平成27年：49.9%)比2ポイント減少した。また、「世界遺産めぐり」(7.3%)と「世界遺産候補めぐり」(1.6%)とともに、前回調査(同10.5%、同1.0%)を下回っている。一方、「長崎というイメージ」(7.1%)は前回調査(同5.2%)比1.9ポイント増の3位に

ランクアップ(前回調査：4位)しており、さらに、前回調査(同2.0%)では下位から2番目の「平和学習」(4.5%)が、2.5ポイント増加して5位にランクアップしている。

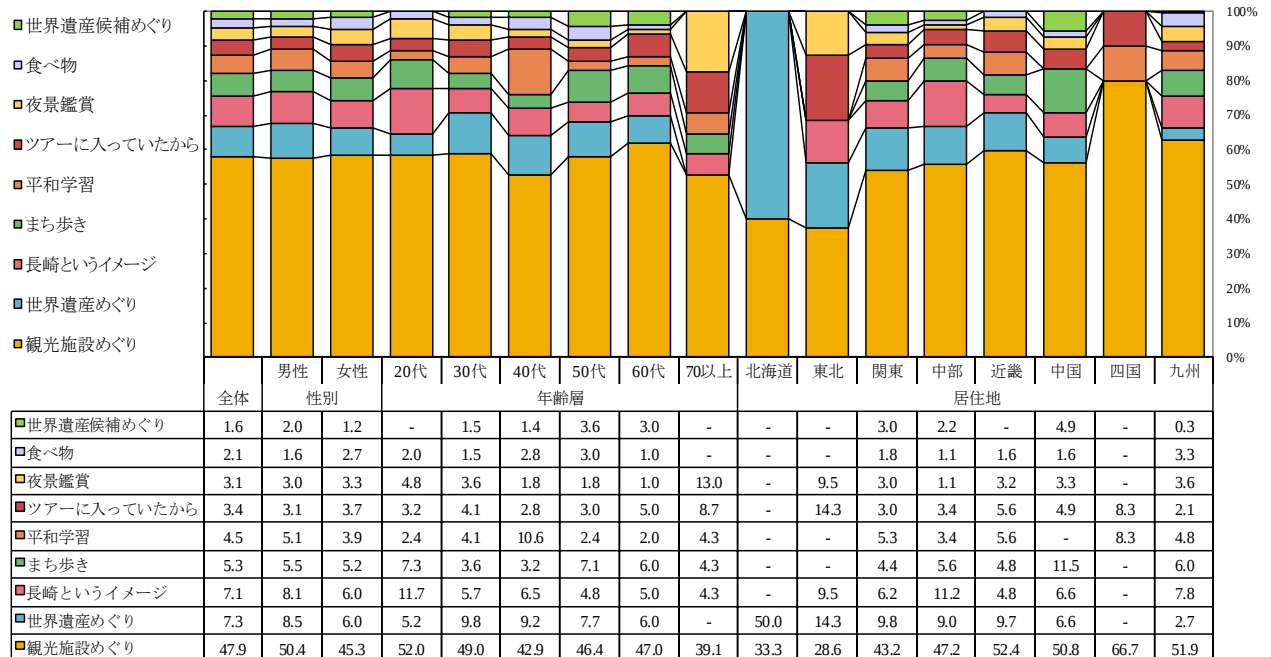
長崎市を旅行先に決めた理由・目的 (n=991)



年齢層別で「観光施設めぐり」以外の旅行理由・目的をみると、『20代』では「長崎というイメージ」が、『30代』は「世界遺産めぐり」、『40代』で「平和学習」の割合が他の理由より比較的高く、『70以上』では「夜景鑑賞」の割合が高いことが目立つ。

居住地別では、唯一『北海道』において「世界遺産めぐり」の割合が「観光施設めぐり」を上回り、かつこの2項目に集約されている。さらに、『東北』ではこの2項目に「長崎というイメージ」と「夜景鑑賞」「ツアーに入っていたから」が加わった5項目となった。また、『四国』も「観光施設めぐり」と「平和学習」「ツアーに入っていたから」の3項目に集約されている。

長崎市を旅行先に決めた理由・目的 (n=991)



【1人あたりの旅行費用】

○旅行全体の費用

観光目的で来訪した人における旅行費用全体の1人あたり平均金額は、42,700円（平成27年：43,804円）であった。このうち「日帰り」旅行11,699円（同13,916円）、「宿泊」旅行47,958円（同48,264円）であった。前回調査においても金額の減少傾向が見受けられたが、本調査でもその傾向が続いていることがわかる。

宿泊の日程別では、1泊2日30,246円（同33,449円）、2泊3日51,461円（同53,291円）、3泊4日62,136円（同63,067円）と、いずれも1～10%減少し、5泊6日以上では80,427円（同112,111円）と前年比28.2%の大幅減となるなか、4泊5日のみ73,184円（同66,036円）と、前年比11.1%増加した。

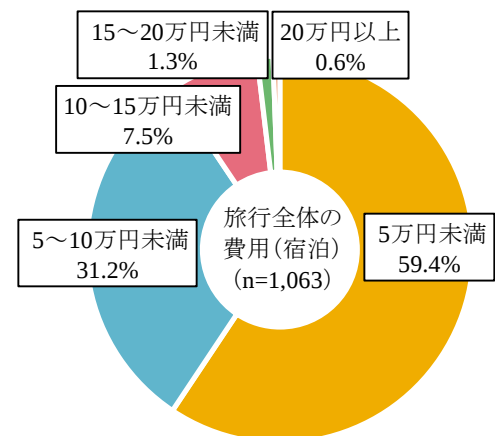
年齢別にみると、前回調査同様、年齢が上がるにつれ金額が高くなっており、「20代」が40,019円（同36,828円）と前年比8.7%増、「70以上」も63,789円（同56,207円）と同13.5%増加した。そのようななか、「30代」～「60代」では前回調査比5～11%減少しており、なかでも「50代」が10.9%減と大きい。

また、居住地別にみると、「北海道」86,875円（同52,371円）の前回調査比65.9%増をはじめ、「中部」60,755円（同39,306円）の同54.6%増、中国37,484円（同26,855円）の同39.6%増など、各地域大きく増加するなか、「四国」が34,563円（同45,316円）と23.7%減、「九州」も21,141円（同26,827円）で21.2%減となっている。

観光目的で来訪した人の
旅行全体の費用（n=1,063）

属 性		旅行全体の費用 の平均額（円）
全 体		42,700
旅行日程	日 帰 り	11,699
	宿 泊	47,958
	1泊2日	30,246
	2泊3日	51,461
	3泊4日	62,136
	4泊5日	73,184
	5泊6日以上	80,427
性別	男 性	43,631
	女 性	41,710
年齢層	20 代	40,019
	30 代	41,687
	40 代	41,858
	50 代	46,279
	60 代	51,223
	70以上	63,789
居住地	北海道	86,875
	東 北	68,391
	関 東	55,896
	中 部	60,755
	近 畿	49,313
	中 国	37,484
	四 国	34,563
	九 州	21,141

宿泊における旅行全体費用を金額階層別にみると、「5万円未満」59.4%（同58.9%）、「5～10万円未満」31.2%（同33.6%）、「10～15万円未満」7.5%（同5.2%）、「15～20万円未満」1.3%（同1.6%）、「20万円以上」0.6%（同0.7%）と、前回調査比いずれも大きな増減はみられない。



○長崎市における消費額

観光目的で来訪した人の長崎市内における消費額は、1人あたりの平均が30,251円（平成27年：29,322円）であった。費目別の内訳をみると、「宿泊代」が9,825円（同11,424円）と最も大きく、次いで「飲食代」6,517円（同5,348円）、「おみやげ・買物代」5,323円（同5,691円）、「交通費」3,386円（同4,083円）、「入場・観覧料」2,316円（同1,862円）となっている。

次に、市内宿泊数別の消費額をみると、「0泊（日帰り）」12,615円（同15,432円）、「1泊」30,693円（同27,562円）、「2泊」39,775円（同39,166円）、「3泊以上」60,829円（同44,829円）となっている。前回調査と比べて、日帰り客の消費額は減少したものの、宿泊客の消費額は軒並み増加した。

観光目的で来訪した人の長崎市内における一人当たり消費額
（長崎市内での宿泊数別）（円）

長崎市内での 宿泊数	交通費	おみやげ・ 買物代	飲食代	宿泊代	入場・ 観覧料	その他	計
0泊（日帰り）	2,156	3,430	3,528	—	1,692	1,809	12,615
1泊	3,596	5,452	6,619	9,594	2,289	3,142	30,693
2泊	4,319	6,339	8,719	14,509	2,828	3,061	39,775
3泊以上	3,409	9,814	12,372	25,775	3,643	5,816	60,829
全体の平均	3,386	5,323	6,517	9,825	2,316	2,885	30,251

長崎市内での消費額を居住地（発地）別にみると、「九州」の21,120円（同24,063円）から「北海道」の62,186円（同35,938円）まで幅があるが、「中部」以外の本州すべての地域は3万円台前半となっている。

観光目的で来訪した人の長崎市内における一人当たり消費額
（居住地別）（円）

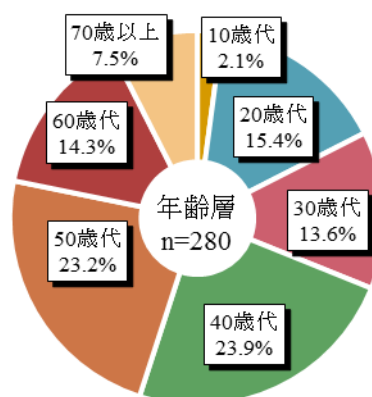
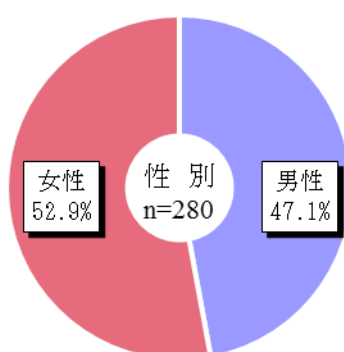
居住地	交通費	おみやげ・ 買物代	飲食代	宿泊代	入場・ 観覧料	その他	計
北海道	6,150	16,800	14,556	17,125	7,556	0	62,186
東北	5,859	6,500	5,842	10,357	2,761	875	32,194
関東	3,408	5,929	7,358	10,925	2,478	2,614	32,712
中部	4,489	7,872	8,719	15,118	2,883	4,768	43,849
近畿	4,342	5,110	7,337	11,019	2,025	2,298	32,129
中国	4,429	5,092	6,279	9,453	2,748	2,435	30,436
四国	2,719	4,222	6,176	6,885	1,783	9,286	31,071
九州	2,225	3,715	4,573	6,445	1,824	2,338	21,120

《ハガキによる満足度調査》

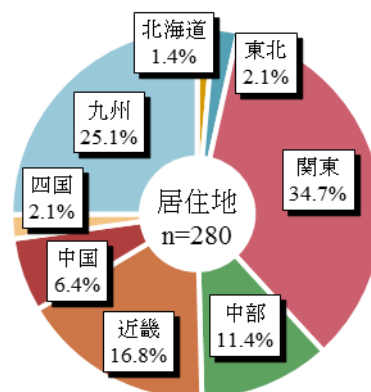
【属性】

性別をみると、「男性」47.1%、「女性」52.9%。

年齢層別では、「40歳代」(23.9%)が最も多く、以下「50歳代」(23.2%)、「20歳代」(15.4%)、「60歳代」(14.3%)、「30歳代」(13.6%)、「70歳以上」(7.5%)、「10歳代」(2.1%)と続く。



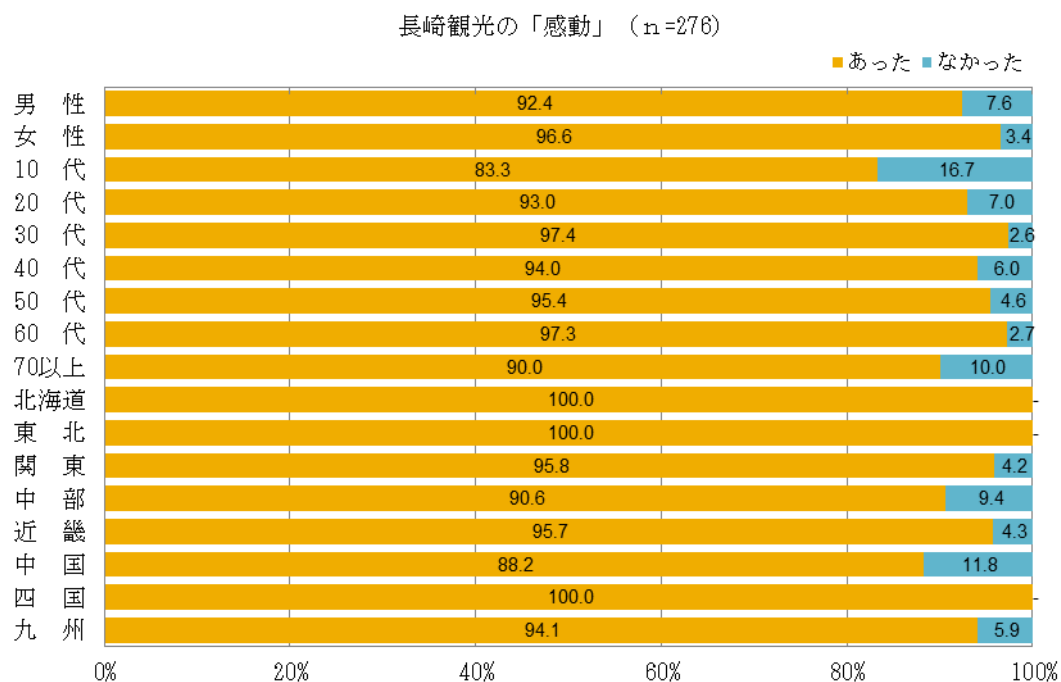
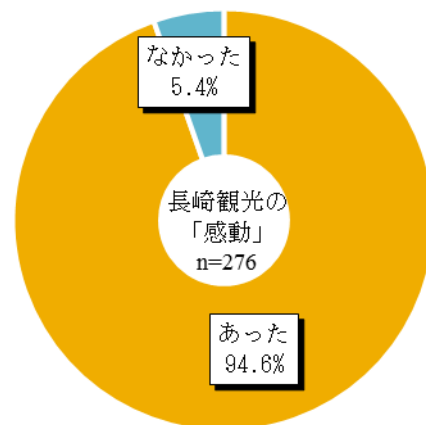
居住地・ブロック別では、「関東」(34.7%)が最も多く、「九州」(25.1%)、「近畿」(16.8%)、「中部」(11.4%)、「中国」(6.4%)と続く。



【長崎観光の「感動」】

今回の長崎観光で感動があったかどうかを尋ねたところ、「あった」と答えた割合は9割を超える。

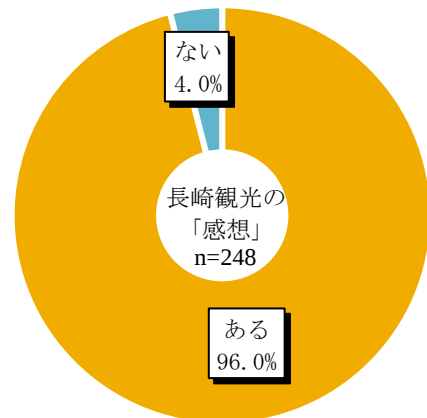
属性別にみると、感動が「あった」とする割合は『10代』以外の年代で9割を超える。また、地域別では『中国』のみ感動が「あった」とする割合が8割台にとどまった反面、『北海道』と『東北』、『四国』では全ての人が感動が「あった」と回答している。



自由意見欄には、自然やまちの景観についての意見が多く寄せられ、また、軍艦島・グラバー園といった世界遺産、原爆資料館・出島など歴史や文化を象徴するような観光施設、夜景に関する意見も多く見受けられた。なかでも、まちの景観に路面電車のある風景に魅力を感じている人が目立つ。その他では美術館の企画展や、JR九州の観光列車「或る列車」への乗車を目的として長崎市を訪れた人もいた。

【長崎観光での感想の有無】

今回の長崎観光について、感想が「ある」との回答は 96.0%。



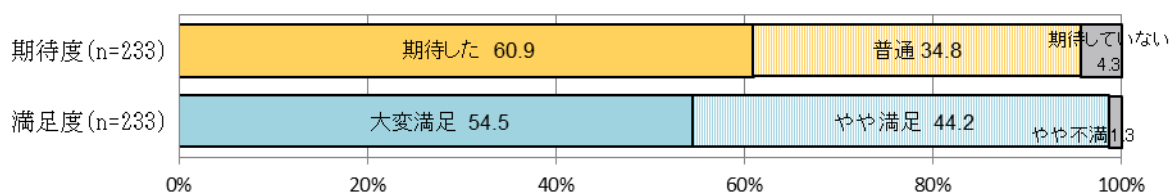
自由意見欄には、全体的に満足とする感想が多いなか、稲佐山をはじめとする各観光施設へのアクセスがわかりにくい、などの不満・要望も目立った。他には、「路面電車が走る街」「坂のある風景」「西洋の文化があるオシャレな街」など、まち並みそのものを評価する意見や、「中華料理」「卓袱料理」「海鮮料理」など食に満足したとする意見、さらには、長崎県には訪れたい場所が多く、今回の訪問だけでは回りきれなかったので「また訪れたい」、とする感想も数多く見受けられた。

【旅行前の期待度と旅行後の満足度】

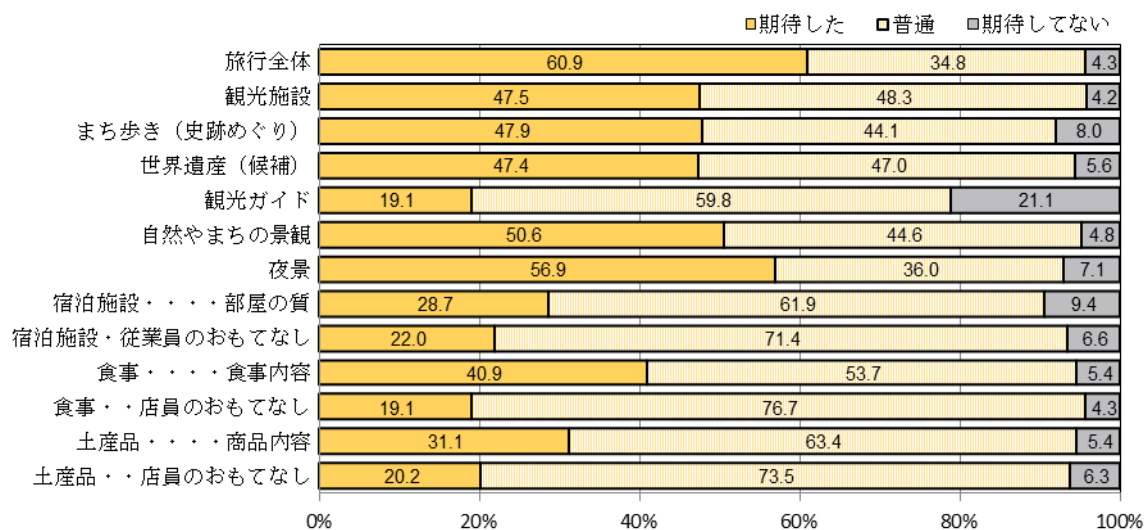
旅行前の期待度をみると、「期待した」が60.9%と前回調査（平成27年：63.1%）比2.2ポイント減少した分、「普通」34.8%（同33.8%）で1ポイント、「期待してない」4.3%（同3.2%）が1.1ポイント増加した。

また、旅行後の満足度は、「大変満足」が54.5%（同55.8%）で1.3ポイント減少したものの、「やや満足」が44.2%（同41.6%）と2.6ポイント増加しており、両方を合わせた長崎旅行の満足度（98.7%）は前回調査（同97.4%）比1.3ポイント増加した。一方、「やや不満」は1.3%（同2.3%）と減少しており、「大変不満」と回答した人はいなかった（前年調査：0.3%）。

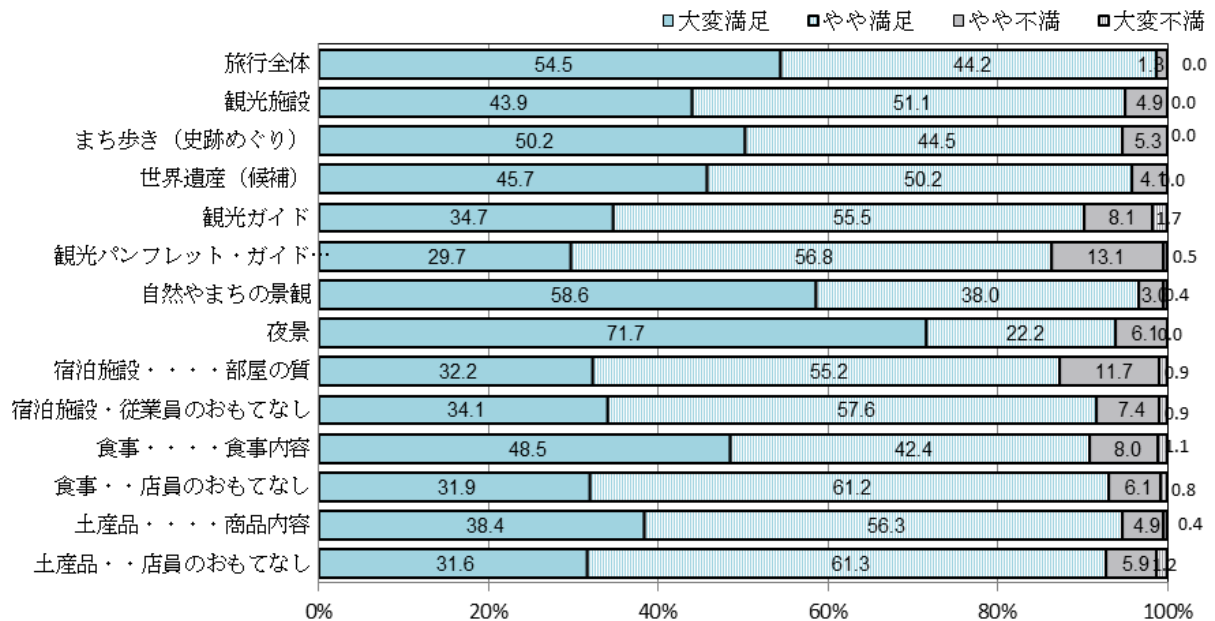
旅行全体の期待度と満足度



次に、旅行前の期待度について各要素をみると、「期待した」割合が高かったのは「夜景」の56.9%（前回調査 平成27年：64.5%）がトップで、以下「自然やまちの景観」50.6%（同51.4%）、「まち歩き（史跡めぐり）」47.9%（同48.3%）、「観光施設」47.5%（同54.0%）、「世界遺産（候補）」47.4%（同56.8%）と続く。一方、「期待してない」割合が高かったのは、前回調査同様「観光ガイド」の21.1%（同14.9%）で、次点が「宿泊施設（部屋の質）」9.4%（同10.3%）。



また、旅行後の満足度について「大変満足」の割合が最も高かったのも「夜景」で71.7%（同 63.9%）であった。以下「自然やまちの景観」58.6%（同 50.8%）、「まち歩き（史跡めぐり）」50.2%（同 43.6%）、「食事（食事内容）」48.5%（同 49.5%）、「世界遺産（候補）」45.7%（同 46.0%）となっている。一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた不満割合が高かったのが「観光パンフレット・ガイドブック」で13.6%、次点が「宿泊施設（部屋の質）」12.6%（同 9.5%）であった。

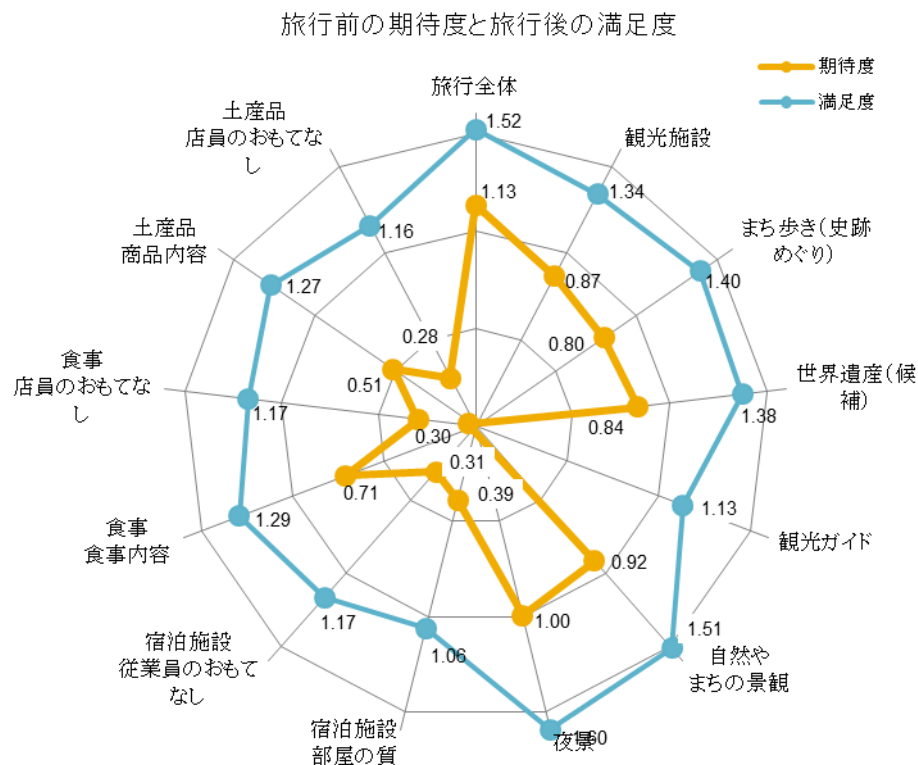


		期待度(%)				満足度(%)				
		N	期待した	普通	期待 していない	N	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満
旅行全体		233	60.9	34.8	4.3	233	54.5	44.2	1.3	0.0
観光施設		263	47.5	48.3	4.2	264	43.9	51.1	4.9	0.0
まち歩き（史跡めぐり）		263	47.9	44.1	8.0	263	50.2	44.5	5.3	0.0
世界遺産（候補）		234	47.4	47.0	5.6	219	45.7	50.2	4.1	0.0
観光ガイド		194	19.1	59.8	21.1	173	34.7	55.5	8.1	1.7
観光パンフレット		—	—	—	—	222	29.7	56.8	13.1	0.5
自然やまちの景観		251	50.6	44.6	4.8	266	58.6	38.0	3.0	0.4
夜景		211	56.9	36.0	7.1	198	71.7	22.2	6.1	0.0
宿泊施設	部屋の質	223	28.7	61.9	9.4	230	32.2	55.2	11.7	0.9
	従業員もてなし	227	22.0	71.4	6.6	229	34.1	57.6	7.4	0.9
食事	食事内容	257	40.9	53.7	5.4	264	48.5	42.4	8.0	1.1
	店員もてなし	257	19.1	76.7	4.3	263	31.9	61.2	6.1	0.8
土産品	商品内容	257	31.1	63.4	5.4	263	38.4	56.3	4.9	0.4
	店員もてなし	253	20.2	73.5	6.3	256	31.6	61.3	5.9	1.2

【参考】

期待度と満足度の各項目について、評価を点数化し平均点を算出すると、すべての項目において、満足度が期待度を上回っている。特に「宿泊施設の従業員のおもてなし」「食事の店員のおもてなし」「土産品店員のおもてなし」「観光ガイド」の4項目については、満足度が大きく上回り、あまり期待してはいなかったが、実際の満足度は大きかったことがうかがえる。これは、長崎市民のおもてなしが評価されたとも受け止められよう。

また、「観光施設」「世界遺産（候補）」は、期待度と満足度の差が小さく、期待していた通りであったと言える。



※平均点の算出方法

●期待度

「期待した」を＋2点、「普通」を0点、「期待していない」を－2点とし、それぞれの回答者数の積を足し合わせ、総回答者数で割り戻した。

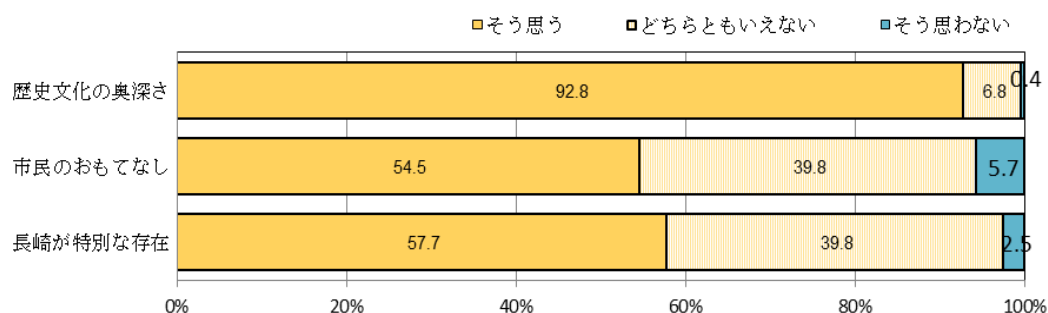
●満足度

「大変満足」を＋2点、「やや満足」を＋1点、「やや不満」を－1点、「大変不満」を－2点とし、それぞれの回答者数の積を足し合わせ、総回答者数で割り戻した。

【長崎観光で感じたこと】

長崎観光で感じたことを尋ねたところ、『長崎にある歴史や文化の奥深さを感じることができた』に対して「そう思う」が92.8%（平成27年調査：89.1%）と非常に高い。

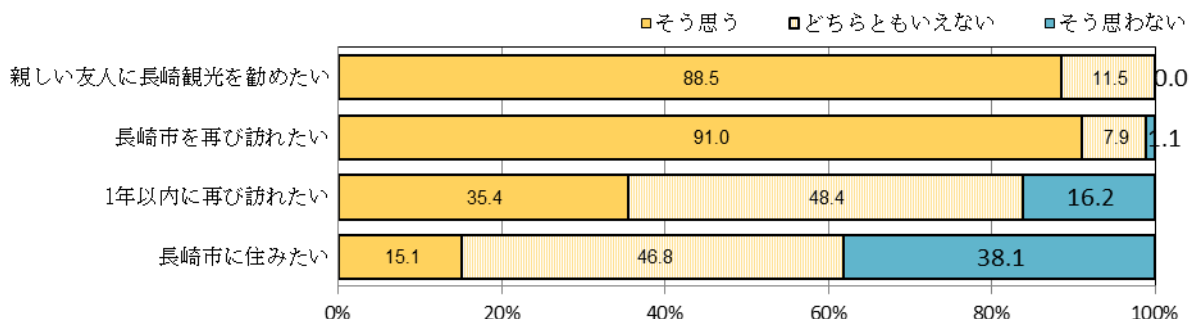
また、『市民のおもてなしを感じることができた』については「そう思う」54.5%（同57.6%）、「そう思わない」5.7%（同5.2%）。『長崎が特別な存在と感じることができた』に対しては「そう思う」57.7%（同56.0%）、「そう思わない」2.5%（同6.0%）となっており、おもてなしの充実が長崎の好感度アップにつながるものと思われる。



【長崎への思い】

長崎への思いを『親しい友人に長崎観光を勧めたいと思うか』については、「そう思う」との回答88.5%（平成27年調査：87.7%）に対し、「そう思わない」との回答はなかった（同0.9%）。また、『長崎市を再び訪れたいと思うか』についても「そう思う」が91.0%（同86.8%）と非常に高い。

しかしながら、『1年以内に再び訪れたいと思うか』となると、「どちらともいえない」が48.4%と約半数近くを占め、「そう思わない」との回答も16.2%と一定数あった。また、『長崎市に住みたいと思うか』については「そう思わない」との回答が38.1%（同36.3%）と4割近くに上った。



自由意見全文

長崎観光の「感動」

■自然やまちの景観

海がたくさんで羨ましかった。	10代	男性
中華街、ちんちん電車、教会どれも新鮮でした。	20代	女性
五島列島の自然のすばらしさ	20代	女性
出島ワープの海がとてもきれいだった。	20代	女性
原爆資料館やその周辺を見てから市街地を観光したが、人々が沢山住まい賑わっている現在の姿に心打たれました。	20代	女性
当時の建物が残るグラバー園やそこからの長崎の眺めにも感動的でした。	20代	男性
海が美しかった。	20代	男性
坂が多すぎてびっくりした。	20代	男性
教会の美しさ	20代	男性
伊王島の海のキレイさ、軍艦島、九十九島の島々、稲佐山からの夜景、鉄塔も輝いてました。	30代	女性
五島の海、長崎の海、水辺の森公園、如己堂	30代	女性
外海の風景が美しかったです。	30代	女性
友人の結婚式の参列でしたが、式場からみえる港の景色がとてもきれいでした。	30代	女性
異国情緒があふれていて外国のようでした。	30代	女性
初めてなので見るものすべてが新鮮で、どれもこれも素敵だった。	30代	男性
異国の雰囲気	30代	男性
グラバー園からの景色	30代	男性
高台からの長崎の景色は素晴らしかったです。	30代	男性
坂の上の方まで家が建てられていたこと	40代	女性
山と海にかこまれた街だとは知らなかった。	40代	女性
日常では見かけない路面電車や町の風景等	40代	女性
駅を出たら長崎へ来た感じがあった。海や稲佐山や坂道など。	40代	女性
日本の貿易港であったので、当時の異文化施設をとっても大切に保存されてあったり、それらが生かされるような街並みで風情がありました。	40代	女性
外海の雄大な海岸線とそれを背景にした史跡に感動しました。	40代	女性
坂の街で人々が暮らしていること	40代	女性
平和、自然	40代	女性
古いものと新しいもの、街がうまく共存していた。	40代	女性

以前、長崎に住んでいたことがあったが、街全体が以前に増してきれいになって整備されていた。	40代	男性
唐人屋敷周辺が風情がありよかった。	40代	男性
路面電車が新鮮だった。	40代	男性
出島が勉強になり半日いても飽きなかった。	40代	男性
景色の美しさ	40代	男性
路面電車、街並はとてもよい。広島は複数回行ったが長崎は遠く行けなかった。もっとPRすればよいと思う。	40代	男性
特殊な地形を目一杯活かした街づくり	40代	男性
近世の貿易の様子が想像できる。坂と階段の路地や景観は他にはないもの。	40代	男性
本当に坂が多いこと	40代	男性
街がきれい(ゴミなど少ない)スカイロード？坂道にエレベーターがあったのでびっくりした。	50代	女性
九十九島	50代	女性
自然の美しさ	50代	女性
長崎の風景、雰囲気良かった。	50代	女性
きれいな所がたくさんある	50代	女性
教会の形やステンドグラスも美しい。	50代	女性
雲仙温泉の地獄めぐりと共同浴場、路面電車、山に囲まれて中腹まで人家やお墓が建っている景観、 稲佐山からのきらびやかな夜景と反対側の山の漆黒の闇のコントラスト	50代	女性
孔子廟の屋根、軍艦島の船の揺れがテーマパークみたいだった。	50代	女性
大楠の梢を渡る風はずっとそこにいたいほどでした。	50代	女性
雲仙地獄	50代	男性
独特な街。京都、奈良にはない異国情緒ある風情に感動しました。	50代	男性
歴史的建造物の美しさ、高台からの景観の美しさ(グラバー邸)	50代	男性
中国唐人町の雰囲気が良かった。崇福寺も良かった。異国の感じ。	50代	男性
オランダ坂に行ったのですが、石だたみ他の雰囲気が良かったです。	50代	男性
出島の散策もとても興味深く又来てみたいです。	60代	女性
風景が素晴らしい	60代	女性
浦上天主堂で結婚式があっていました。すばらしく感動しました。	60代	女性
長崎電気軌道の市内電車がステキでした。	60代	女性
グラバー邸から見る長崎の港	60代	女性
九十九島の美しさ	60代	男性
いろは丸、交渉の寺(聖福寺)	60代	男性

由緒ある社寺や教会等のたたずまい	60代	男性
グラバー邸からの眺めはいつも素敵です。	60代	男性
今もなお、路面電車が活躍していたこと。	60代	男性
五島列島の島心に感動。坂のきつさ。自然の美しさとスローライフ最高。	60代	男性
ホテルからの眺め	70代	女性
伊王島で見た日の出、海の中で見た魚、稲佐山の鉄塔が遠くから観ても明るくきれいだった。	70代	男性
以前、在住していたのですが、改めて良い街だと感じました。また訪れたいです。		女性
坂の街ということを実感できました。		男性
野母崎の海		
■世界遺産		
軍艦島	20代	女性
軍艦島の歴史	30代	女性
軍艦島に上陸できた。	30代	女性
大浦天主堂	30代	女性
軍艦島	30代	男性
あこがれであった軍艦島へ上陸することが出来ました。天気にも恵まれ、最高の思い出になりました。	30代	男性
軍艦島	30代	男性
軍艦島に上陸できたこと	40代	女性
軍艦島。歴史に思いをはせ、感慨深かった。	40代	女性
軍艦島ツアーに参加	40代	女性
軍艦島、自分のうまれた年に閉鎖されていて、感慨深いものがあつた。	40代	男性
軍艦島	40代	男性
軍艦島での生活ぶり	40代	男性
今回初めてふるさと納税による観光バス世界遺産のバスを利用した。観光、ガイド、ランチどれをとって	50代	女性
も良く、楽しませて頂きました。		
軍艦島	50代	男性
軍艦島	50代	男性
軍艦島は近くまで船で行き、とても感動でした。上陸できなかったのが残念でした。	60代	女性
軍艦島をはじめとした世界遺産	60代	男性
グラバー園、世界遺産	70代	男性
■夜景		
夜景がきれいでした。	20代	女性

ホテル清風で見た夜景	20 代	女性
稲佐山からの夜景	20 代	女性
夜景	20 代	女性
夜景がきれいだった。	20 代	男性
夜景	30 代	女性
夜景	30 代	女性
夜景がキレイ。	30 代	女性
夜景がきれい。	30 代	男性
雨上がりの夜景	30 代	男性
夜景がとてもきれいだった。	30 代	男性
夜景が最高だった	40 代	女性
夜の稲佐山。	40 代	女性
稲佐山の夜景はとてもキレイで感動しました。	40 代	女性
夜景、稲佐山	40 代	女性
ホテルからの夜景	40 代	男性
夜景の美しさ	40 代	男性
稲佐山夜景	40 代	男性
夜景	40 代	男性
稲佐山の夜景	50 代	女性
夜景が綺麗	50 代	女性
風頭公園近くの旅館からの夜景	50 代	女性
稲佐山の夜景ツアー	50 代	女性
日没、夜景が素晴らしかった。	50 代	男性
夜景が想像以上の美しさで大変満足しています。	50 代	男性
夜景	50 代	男性
夜景	50 代	男性
夜景のすばらしさ	50 代	男性
ハウステンボスの夜景、長崎港の夜景	50 代	男性
夜景がきれい	60 代	女性
稲佐山の夜景	60 代	女性
夜景が良かったです。	60 代	男性
夜景	60 代	男性

夜景	70 代	女性
ホテルからの夜景が「世界 3 大夜景の地に選ばれた」と良くわかり、すばらしかったです。	70 代	女性
夜景がとてもきれいでした。	70 代	女性
ホテルからの夜景	70 代	男性
昔日の名残りあり、又夜景が素晴らしかった。	70 代	男性
稲佐山からの夜景がすばらしい。	70 代	男性
■観光施設		
原爆資料館ツアーがよかったです。	10 代	男性
グラバー園、軍艦島、ペンギン水族館	20 代	女性
稲佐山、原爆資料館、グラバー園	20 代	女性
グラバー園など素晴らしかった。	20 代	女性
グラバー園が広がった、きれいだった。	20 代	女性
ペンギン水族館	20 代	男性
平和公園での他国からの像など	20 代	男性
原爆資料館	20 代	男性
原爆資料館	30 代	女性
平和公園	30 代	女性
グラバー邸が感動しました。	30 代	女性
追悼平和祈念館です	30 代	女性
グラバー園がきれいだった	30 代	女性
子どもが未就学児のため軍艦島に行くことができませんでしたが、軍艦島ミュージアムへ行き、当時の様子を知ることができました。デジタルで細かく再現されており、感動しました。山口にもこんな風なものがあったら・・・と思いました。	30 代	男性
大浦天主堂	40 代	女性
平和公園の北村さんの像がすばらしかった。（手や足で心をととても表現していた）	40 代	女性
平和公園、原爆資料館原爆資料館	40 代	女性
生まれて 40 年ちょっと住んでいてロープウェイに乗ったことがなく、今回帰省で乗って楽しかった。	40 代	女性
長崎原爆資料館に一度は訪れたかったので、行けて良かったです。	40 代	女性
ハウステンボスの素晴らしさ	40 代	女性
出島の復元が良かった	40 代	女性
孔子廟、福砂屋本店	40 代	男性

タクシーの運転ちゃんに聞いた美味しい皿うどんを食べた後、ホテルまで道を間違えたが突然現れたため 40 代 男性
がね橋に感動した。

グラバー園が良かった 40 代 男性

原爆資料館は日本人なら必ず一度は訪れるべきだと思います。 40 代 男性

小さいかと思っていた出島の奥深さ 40 代 男性

初めて平和公園、資料館に行った。 40 代 男性

グラバー園、出島ともたいへんよかったです。孔子廟はがっかり。 50 代 女性

平和公園を訪れて改めて平和の大切さが身にしみました。 50 代 女性

昔より整備が進んでいる場所があった。稲佐山、出島 50 代 女性

原爆資料館で平和の大切さを再確認したこと。 50 代 男性

原爆資料館は歴史の承認です。 50 代 男性

原爆資料館 50 代 男性

平和公園と原爆資料館 50 代 男性

原爆資料館 50 代 男性

原爆資料館 50 代 男性

平和公園、原爆資料館 60 代 女性

浦上天主堂が良かった。 60 代 女性

平和公園 60 代 女性

大浦天主堂、平和公園、浦上天主堂 60 代 女性

原爆資料館は孫にも見せたいと思う 60 代 女性

原爆資料館での見学 60 代 男性

3 日間の旅行でしたが、平和公園、シーボルト、龍馬史跡関係、グラバー園周辺と歩いた所の夜景を見 60 代 男性
て、つながった感動、ひとしおでした。

眼鏡橋、ハウステンボス、花火大会 60 代 男性

原爆資料館の展示物。 60 代 男性

原爆資料館 70 代 男性

■長崎の食

初めて食べた角煮まんがおいしかったです。 20 代 女性

ご飯がおいしかった 20 代 女性

食べ物美味しかった 20 代 女性

食べ物がおいしかった 20 代 女性

初めて角煮まんを食べてものすごくおいしく感動しました。 20 代 女性

卓袱料理がおいしかったです。修学旅行で2回来ましたが家族でも楽しめました。	30代	女性
ちゃんぽんすべてが感動しました。	30代	女性
四海楼のちゃんぽんのおいしさ	30代	男性
ちゃんぽん、トルコライス、海鮮等々おいしい物もあり大満足。	40代	女性
皿うどんがおいしかったです。	40代	女性
双葉屋が残ってうれしい。江山楼はやはりおいしい。	40代	女性
おいしさ、いっぱいありました。	40代	女性
くじらの肉がおいしかった	40代	男性
長崎では美味しい食べ物が沢山ありました。活き造りのイカがとても美味しかったです。	40代	男性
市内の要所をほぼすべて回ることができ、またグルメも一通りいただきました。	40代	男性
初めてのトルコライス	40代	男性
おいしい食べ物との出会い、角煮、海鮮	40代	男性
美味しい料理を味わえました。牛肉が有名だと初めて知りました。美味しかったです。	50代	女性
美しいところが多く、食べ物がおいしかった。	50代	女性
ちゃんめんがおいしかった。(雲仙温泉に泊まった)長崎カステラもおいしかった。	50代	女性
食事がおいしかった	50代	男性
食べ物がおいしかった。	50代	男性
五三焼	60代	男性
魚料理	70代	女性
皿うどんがとてもおいしく	70代	女性
食事(夕食、居酒屋)	70代	男性
美味しい魚	70代	男性

■歴史や文化

長崎は歴史、食文化ともに素晴らしいと思った	10代	男性
軍艦島の歴史がよかったです。	10代	男性
出島の歴史に興味があったが、復元作業のための調査が徹底していることを学べた。	20代	女性
生まれて初めて軍艦島に行ったこと。あいにくの雨で上陸できるか不安だったけれど幸い上陸でき、歴史や文化を目と体で体験することができた。	20代	女性
長崎の歴史を知ることができてよかった。	20代	女性
グラバー園や出島で歴史を学び日本の発展を支えたのだと感動しました。	20代	女性
大人になって原爆資料館を訪れると原爆の悲惨さや背景など理解しながら拝観することができました。心をわしづかみにされたように心を動かされました。	20代	女性

出島では江戸時代のオランダ商館の人々の様子を想像することができました。日本史が好きなので復元された館には感動しました。	20 代	男性
大浦天主堂の中へ入り歴史を知れた。	20 代	男性
原爆被害の生々しさ	20 代	男性
グラバー園がとても歴史が深く、よかった。	30 代	女性
山王神社の鳥居	30 代	女性
出島で砂糖を輸入していた歴史を学び、だから長崎の料理の味付けは甘めなのかなと思いました。	30 代	女性
今回、伊東マンショの肖像画を見に行きましたが、長崎歴史文化博物館の充実ぶりに驚きました。売店に関連本がたくさんあったのもうれしかったです。	40 代	女性
歴史や文化が奥深いところ。もっとゆっくりみたかったです(1泊2日)	40 代	女性
ポルトガル時代の古い遺構まで保存、展示されているのはとても嬉しかった。	40 代	女性
歴史	40 代	女性
出島に初めて行った	40 代	男性
長崎歴史文化博物館の展示物が充実していた。	40 代	男性
出島を見せて頂きました。鎖国中の日本に外国の風物をたくさん持ち込んであり、興味深く見せて頂きました。	50 代	女性
浦上天主教堂、山王神社の大クス・・・すごかった。ずっと残っていてほしいです。	50 代	女性
初めて軍艦島に行き長崎の歴史を感じる事が出来た。	50 代	女性
平和祈念像の手の位置の意味や防空壕や半分に壊れた鳥居、その当時の物も見れて又、永井隆さんの話も観光ガイドさんより聞けて感動した。	50 代	女性
被爆について	50 代	女性
歴史を感じた	50 代	女性
出島の歴史に感動	50 代	女性
幕末の歴史を感じた	50 代	男性
近代日本を支えた歴史、文化。キリスト教迫害、原爆、西洋文化と大陸文化が同居している街。興味深いです。	50 代	男性
キリシタンの歴史	50 代	男性
原爆資料館、平和会館を訪れ、原爆の恐ろしさ、平和の大切さを再認識した。	50 代	男性
長崎市へはたびたび来ています。何度か出島は訪れたことがあります、何度たずねても歴史の奥深さを感じます。	60 代	女性
グラバー住宅を訪れた時にボランティアの方にグラバー住宅の由来や長崎の歴史についての説明を受けた。長崎が日本が近代国家になるにあたって、大切な役割を担っていた事を知り、大変感銘を受けた。	60 代	女性

原爆資料館に来て何の罪もない人々がこんな目に合うという理不尽さを感じた。世界の人々、広島だけ でなくオバマさん(前・アメリカ大統領)にも来て欲しい。	60代	女性
長崎原爆資料館ではわかりやすい順路で歴史当時の事がよくわかりました。	60代	女性
長崎平和公園周辺散策	60代	男性
出島やグラバー園、ここから歴史が始まったんだと…	60代	男性
平和公園で見て感じた原爆の実像	60代	男性
原爆の辛さを乗り越えて人々の強さを感じ、今日の長崎がある事を知り又歴史の先がけを行くすばらしい町であると思いました。	70代	男性
出島、修学旅行、今までのツアーになかったので歴史の教科書通りを見たかった。	70代	男性
■ 市民のおもてなし		
長崎の人たちの親切さ	10代	女性
夕やけマラソン(五島)で島の方々がたくさん応援して下さいました。	20代	女性
人の優しさに感動！頼まなくても写真を撮ってくれたり、道を教えてくれたり。ご自分の町を愛している のだなと思いました。	20代	女性
街を歩いている時など気さくに話してくれる方が多く、土産を購入した際にもお店の方がとても良い方 で、長崎市民の人の良さをとても感じました。	20代	男性
修学旅行から20年ぶりに来ました。とっても町の人が親切で暖かい素敵な街でした。ありがとうございます。	30代	女性
天皇杯1回戦、高知 VS 長崎を観戦。長崎サポーターの皆さんのあたたかさが素晴らしく感動しました。	30代	女性
軍艦島。船のクルーの方々も親しみやすく、ツアー最後のお見送りに人情を感じた。	40代	女性
地元の方が観光アドバイスをしてくださり、チンチン電車を降りて、少し道案内も暑い中してくださった。 今回の旅で1番のいい思い出です。	40代	女性
長崎市民の皆様がいつ行ってもとても暖かく親切です。人と人のかかわり方をいつも学びます。心が 暖かくなりました。	50代	女性
行き先で迷っていると近くの人が声をかけて教えて頂ける。ありがたいです。	50代	男性
親切な人が多い。(タクシーの運転手さん、店を教えてくれたおばあさん等)、食べ物美味しい。	50代	男性
場所がわからず尋ねると、親切に案内してくださったり、教えてくださいました。2日目には観光客の方 に聞かれ、お店や場所を教えてあげることができました。	60代	女性
稲佐山の夜景、グラバー住宅を見に行くのにどのバスに乗ってよいのかわからず困っていたらバス停で 待っている人が丁寧に教えてくださって嬉しかった。	60代	女性
「グラバー園」に朝8時の開園と同時に行ったのですが、掃除されている方々がとても丁寧にされていた ので気持ちが良く感心しました。	60代	男性
人のやさしさ、温かさを感じました。	70代	女性

皆さんの暖かい人間味、会話していて楽しく、清々しかった。	70代	女性
通過でしたが何故か皆さんが暖かく感じました。	70代	男性
■ガイド		
軍艦島。ガイドの方の話が上手くて興味がわいた。	40代	女性
ホテルから乗ったタクシーの運転手さんのガイドも良かった。	40代	女性
元軍艦島民が上陸ツアーに来て見るにしのびなく、クルーズ会社で、軍艦島から見上げた青空の 写真を送ってきた話を聞いたとき。	40代	女性
景観保全にかかわるガイドの方の話も興味深かった。たまたま公園でくんちの練習を見れた。	40代	男性
五島の海、五島での観光バスでのガイドさんのお話。	50代	女性
電車の便が良く案内の矢印がたくさんあり、わかりやすかった。	50代	女性
軍艦島ツアーでシーマン商会、坂本氏の案内。思いが、ひしひしと伝わりました。	50代	男性
■宿泊施設		
宿泊施設の従業員の方がとっても親切で家族みんなで感動しました。	30代	男性
雲仙観光ホテルで昼食をいただいた。内装、建物の外観、ホテル従業員、お料理、どれもすばらしかつ た。	50代	男性
■その他		
電車の安さ	10代	女性
行きたいイベントがあった	10代	男性
友人との再会、PIXAR 展	20代	女性
友人の観光案内として来ましたが、雨により長崎の魅力をうまく伝えられなかった。	20代	女性
PIXAR 展	20代	女性
PIXAR 展	20代	女性
ピクサー展に感銘を受けた	20代	男性
小学校の修学旅行で行ったグラバー邸に子どもと一緒に来た。	30代	女性
観光資源の多さに感動した。	30代	男性
バスの運転手さんのテクニックに感動	40代	女性
2回目でしたので、なつかしくて感動しました。	40代	女性
岩合さんの写真で癒された。	40代	女性
或る列車	40代	男性
桜島がきれいに見えた。	40代	男性
今回は帰省が目的	50代	女性

昔の高校の修学旅行の思い出が湧いてきました。すっかり忘れていましたが、旅行中誕生日でした。卓 50 代 女性	祿料理で乾杯しました。
標識、パンフレットなどが、整理されていて移動しやすかった。	50 代 女性
信号のない横断歩道で車が止まって歩行者を通してくれた。歩行者に優しい。	50 代 女性
五島のゆうやけマラソンに参加、完走できた事。	50 代 女性
高校の同級生と偶然出会った	50 代 女性
大浦天主堂を訪れた際、偶然にも結婚式に立ち会えました。	50 代 女性
高校生の時に(今から 40 年前)に長崎に行った時とは、感動があった。	50 代 男性
路面電車が安い。	50 代 男性
大浦天主堂での結婚式に立ち会えた。	50 代 男性
或る列車乗車	60 代 女性
イルカウォッチング	60 代 女性
年々変化がある	60 代 男性
浦上天主堂、切手の図案に取り上げられており、是非行きたかった場所の1つ。	60 代 男性
以前より整備された観光地になった。	60 代 男性
いろんな人の出会いがあった	60 代 男性
私の主人は長年、パリを絵にしています。しかし今年は治安に心配があるので、長崎を絵にするため、 70 代 女性	こちらに参りました。
観光地のネットワークがよく整備されている。	70 代 男性

長崎観光の感想

■全体的に満足

観光地が近くにあり、移動しやすかった。	40 代 女性
何かと聞かれても答えるのに考えてしまうが、長崎の雰囲気なのか？すごく行って良かったと思った。	40 代 女性
見る所がたくさんあって良かったです。	40 代 女性
のんびりしていて、空気がきれいでした。	40 代 女性
ハウステンボスと長崎市内観光、軍艦島に2泊3日で行ったのですが、日数が足りなかったです。でもと 40 代 女性	でも楽しめました。
雨が降ったため街歩きできなかったのが残念でしたが、夜景や料理を楽しむ事ができ満足でした。	40 代 女性
家族旅行でした。訪れた場所全てで家族で旅ができたこと、とびきりの笑顔が見れたこと等、幸せをたく 40 代 女性	さん感じることができました。
他の土地では体験できないことを知ることができた。	40 代 女性

観光、たべもの共に満足できた。	40 代	男性
今回はよくある観光コースとは違う所へ多く行きました。色々と再発見するところがありました。	40 代	男性
食べ物も観光地も景色も良かった	40 代	男性
観光する場所どうしが距離が少なくたくさん観光できた。	40 代	男性
長崎さるくのガイドパンフレットが使いやすく助かった。稲佐のロシア人村のコースまで設定されていて ありがたい。唐人屋敷跡はまちづくりを始めているようですばらしい。公共交通が充実していて便利で あり、うらやましかった。	40 代	男性
食べ物がおいしく、温泉も波佐見焼も楽しめました。ホテル「山のれん」は良かったです。従業員の方も お料理もおいしかったです。	50 代	女性
長崎はいつ来ても情緒があって好きです。	50 代	女性
料理も美しく2泊3日の旅が楽しかった。	50 代	女性
九州の中で一番良い	50 代	女性
行きたい所に行く事ができたことが良かった。	50 代	女性
おいしいものがたくさんあって、観光地も良かった。	50 代	女性
思ったよりも観光地の距離が近かったので1泊2日でも十分楽しめました。落ち着いた良い街でした。	50 代	男性
修学旅行で見た景観や感動がよみがえってきて、なつかしさやすばらしさに再び感動しました。	50 代	男性
歴史のある街に滞在し、有名な観光地以外もじっくり見れたこと。	50 代	男性
初めて長崎を訪れました。あまり期待していなかったのですが、風土、景色、歴史に魅了されました。	50 代	男性
グラバー園が以前よりわかりやすく楽しめる場所になっていてよかった。	50 代	男性
ちょっと遠かったけど来てよかった。35年ぶりの長崎サイコー！	50 代	男性
かけ足の旅行であったが長崎の自然、文化、人のあたたかさを知ることができて良かった。	60 代	女性
コンパクトにまとまり楽しかったです。	60 代	男性
見所がたくさんあり、充実した旅行となった。	60 代	男性
キリスト教伝来の町、外国文化発信の町、龍馬が魅了された町、日本産業革命原点の町、原爆被災か ら立ち上がった力強い町、山と海の美しい町、そして便利な市電とやさしい人々、長崎が大好きになり ました。	60 代	男性
「おとなび」のツアー旅行でので「ピクサー展」を見る為に日帰りで伺いました。AM5時30分に出発、グ ラバー園をゆっくり見て、お昼は「吉宗」で美味しいランチをいただき、その後「ピクサー展」を見て大満 足でした。	60 代	男性
始めて出島に行った。良かった。演奏も良かった。	70 代	女性
■不満・要望		
松浦市での民泊(ほんなもん)が活性化すればいいのになと思った。	20 代	女性

観光場所が離れていることもあり、移動に時間がかかることを逆手にとったサービスを展開していただけたら嬉しい。	20 代	女性
海も山もテーマパークもあり、子連れで楽しく過ごせました。ただ、ハウステンボスの海上パークでは家族全員、くらげに刺されてしまい大変でした。1 日 100 人以上、くらげにさされているものを営業し続けているのはどうかと思います。	30 代	女性
坂が多く、とても子供連れは厳しい。案内板を増やしてほしい。	30 代	女性
案内所とかあったら嬉しい。人に道を聞いたなら丁寧に教えてくれた。	30 代	女性
子供と一緒にグラバー園を回ったので、スタンプラリーのようにしてあると、もっと楽しめたと思う。番号順に行くことは楽しんでいたので・・・。	30 代	女性
初めてなので不安もあったが、概ね楽しい旅行だった。交通の便がやや不便なのが気になった。	30 代	男性
路面電車で中華街に行ったのですが、電車を降りてからが分かりづらかった。	30 代	男性
稲佐山のバスのスケジュール(ホテルからの無料送迎)に余裕がなく、上でゆっくりできなかった。	30 代	男性
道(信号等)が分かりづらい。	30 代	男性
出島に行った時に築町電停で降りたが、東側ゲートの存在がわからなかったため、暑い中、西側メインゲートまで歩いた。電停に大きなわかりやすい看板があるといいと思う。	40 代	女性
駅を降りてから観光移動するのに案内標示がわかりにくかった。チンチン電車の並び方もどの列に並んでよいか観光客にはわかりにくい。	40 代	女性
路面電車で困っている観光客を多数見ました。私の住人(福岡県人)はわからないと言っていました。久しぶりに乗った私も 3 番が遠回りになっていると知らず乗ってわかった。以前の浜の町が崩壊して悲しかった。	40 代	女性
長崎は観光する所が多く、移動が大変だと思いました。長崎市内だとレンタサイクル(電動自動車)があればいいと思いました。そうすればもっといろいろと見れたのにと感じました。	40 代	女性
宣伝、PR をもっとうまくすれば来訪者が増えると思う。特にハウステンボスの情報が足りないと思う。	40 代	女性
施設はたくさんあるのに、駐車場が高過ぎです。利用したら割引がないので驚きました。駐車場も分かりづらくタクシーの運転が怖くてビックリしました。	40 代	女性
リムジンバスの運転手が無愛想、しかも車内が暑かった。マイナス 5 ポイント。	40 代	男性
稲佐山への交通が不便。どのバスに乗ったらいいのか分からなかった。	40 代	男性
五島に渡る船の利便性を向上して欲しい。	40 代	男性
観光ではなかったのですが、ただ数時間、時間ができた時に行ける場所が手軽にわかればよかった。	40 代	男性
稲佐山夜景のアクセスや車のルールがわかりにくい。	40 代	男性
ハウステンボスは 2 回目だが、以前に比べ、料金が安い。追加料金ばかりでうんざり。	40 代	男性
市街地に車で寄り易い土産センターの様な所が欲しい。市内から近い所に高速の SA・PA が欲しい。	40 代	男性

大浦の海岸沿いにマンションが建って東山手から海が見えなかったのは残念。歴史文化博物館の展 示が素晴らしい。できれば常設展の内容をもっと拡大してほしい。	40 代	男性
お土産が〇〇円以上で送料無料とかあると良いです。他の観光地はよくありますので。	40 代	男性
和蘭商館跡の入口がちょっと分かりにくかったです。もっと派手にしてはどうですか？	50 代	女性
市内電車は乗りやすいですが、バスは〇〇行は〇番という表示なので大変わかりにくい。市内電車 で行ける所はよいが、それ以外はタクシー利用になるのでバスの表示もわかりやすくしてほしい。「出島ば らいろ」はおいしいのだけれどお店にそのメニューがないのはもったいない気がする。観光客はなかな か「出島ばらいろ」を知る機会もないと思う。	50 代	女性
今回の粗品でいただいた絵ハガキ(高島炭坑の写真)の印象が長崎らしくなくてつまらない品でした。	50 代	女性
同じ区間何度かタクシーに乗ったがそのたび料金が違った。個人タクシーの方が遠回りして料金が高 かった気がする。長崎でタクシーに乗るたび感じが悪い方が多い。観光はよかったけど少しがっかり。	50 代	女性
公共トイレはどこにあるのでしょうか？コンビニのトイレを利用し、買物するハメになりました。	50 代	女性
外の暑さは確かに厳しいが、冷房のきき過ぎている所が多かった。また、長崎駅前オリックスのレンタカ ー事務所やタクシーなど芳香剤のにおいがとても不愉快で気分が悪くなった。人間や環境への影響を もっとよく知り、考えて本当の意味での快適で優しい空間づくりをきめ細やかに配慮してほしい。	50 代	女性
江山楼の夕食時、対応がすごく悪くて母の 77 才のお祝い旅行だったのに母を悲しませたので残念だ った。	50 代	女性
電車の本数が多く便利で良かったが観光地に直接行ける巡回バスもあれば嬉しい。	50 代	女性
蛇踊りが見れるところがないのかと探しましたが見つかりませんでした。踊りが見れるランチの場所があ ればいいな。	50 代	女性
軍艦島に上がれなかった	50 代	男性
徒歩での観光施設の案内がわかりづらかった。歩いていると車の運転が怖い。	50 代	男性
街歩きは暑かったですが、人とのふれあいがあり、楽しいものとなりました。街歩きの基点となる駐車場 の整備があれば良いと思った。	50 代	男性
軍艦島に行くフェリーが安いとよい。	60 代	女性
路面電車の停留所で昼間は使用できない所があったが、その情報が事前にわからなかった。	60 代	男性
道案内が不明確	60 代	男性
長崎駅前バスターミナルがもっときれいになると良いですね。	70 代	女性
県物産館の対応は良かった。タクシードライバーの対応が良くない。猛暑の暑さ対策がもう一歩	70 代	男性
それなりによかったと思いますが、長崎駅周辺の移動(徒歩)に難儀しました。横断歩道かエスカレータ ーがあれば有り難いです。		男性
■再訪したい		
また来たいと思った	10 代	男性

市中でも楽しかったので、今度は島原や雲仙にも行きたいです。	20代	女性
今回は九州(大分、長崎、熊本、鹿児島)を5日間で鉄道中心にめぐる旅程だったため、訪れたかった場所にも満足に観光する時間が足りなかったので、長崎市、長崎県だけを目的にしてもう一度観光に行きたいと考えております。	20代	男性
夜景やグルメ、観光スポットと体験すべきものが多く2泊3日では足りなかったです。またぜひ訪問したいです。	30代	女性
3泊4日の旅行でしたが、長崎は空気がキレイで食べ物も美味しく、もっと長期間滞在したかったです。又行きたい。	30代	女性
正直、九州は行きたいとは思いつつ九州まで行くなら沖縄まで行こうという話になったりとなかなか来る事が出来ませんでした。ですが、来て本当に良かったです。また絶対行きます。	30代	男性
長崎県の中に訪れたい場所が沢山あり、今回2日では回りきれなかったもので、次回は別の場所も行ってみたいと思いました。	40代	女性
ぎゅーっといろいろなものがつまっていました。再訪したいと思います。	40代	女性
今回は時間がなく滞在時間5時間と短く、グラバー園、夜景が見れなかった。次回に期待。	40代	男性
最初は小さい街だから1日あれば観光できると思いましたが、異国文化、歴史が今も息づいているのでもう一度長崎に行きたいと思いました。出島に見学に行きましたが、シアターが閉鎖で少し残念でした。	50代	女性
もう一度来てみたい	50代	女性
1泊2日の旅でした。久しぶりの長崎でしたが、昔訪れた時とは又違った風景でした。年を重ねると趣があつてさらに良いところだと思いました。今度はゆっくり観光したいです。	50代	女性
もう一度来たいと思う	50代	女性
今日は時間が少なかったので次回はゆっくりと長崎市内を見て廻りたい。	50代	男性
以前、長崎に住んでいましたが、あまり観光していませんでしたが、また機会を作って色んな所に来たいと思いました。	50代	男性
時間があまりなかったのでゆっくり来たい	60代	女性
ランタン祭りにまた来たい。	60代	女性
見どころがたくさんあり、2日では廻りきれなかったのもう一度来たい。	60代	女性
一泊でしたが、観光地を全部回れずに残念、また来たいと思いました。	60代	男性
これからスケッチを油絵にし、いい作品ができれば又こちらに来させていただきます。	70代	女性
五島の方まで足をのばしたいですね次は。	70代	女性
最高！又来ます。	70代	男性
■観光施設		
出島で復元整備工事が行われているのを見て、長崎が観光に力を入れている事がわかった。	10代	男性

うわさ、2D でしか見たことがなかった軍艦島、グラバー園、眼鏡橋を見ることができて考えさせられこと	20 代	女性
があった。		
和洋中の建物を楽しめてよかった。入場料が少し高い。	20 代	男性
市電の景観がいい。	20 代	男性
あまり時間がとれずゆっくり、観光できなかったが、グラバー園はキレイでした。	30 代	女性
軍艦島は荒れる。	30 代	男性
教会のステンドグラスがとてもきれいだった。	40 代	女性
長崎歴史文化博物館と日本 26 聖人記念聖堂を訪れました。どちらも期待以上でした。できれば、学芸	40 代	女性
員やスタッフから詳しい話をきくことができるチャンスがあればなあと思いました。		
平和公園、資料館、稲佐山はよかった。	40 代	男性
資料館や歴史博物館などで長崎が果たしてきた重要な役割を再認識しました。	40 代	男性
初めて原爆資料館を訪問、不戦の思いを強くした。	40 代	男性
原爆資料館等平和への思いを強く感じました。	50 代	女性
路面電車の「のりつぎ券」がやさしいですね。グラバー園に行くグラバースカイロードが無料でびっくり。	50 代	女性
建物や端などが復元されるのが楽しみです。		
軍艦島へ行きました。	50 代	女性
ボランティアガイドさんたちが頑張っていた軍艦島。その他観光地がきれいになった。	50 代	女性
正直余り期待していなかったのですが、グラバー邸や原爆資料館、軍艦島など素晴らしかった。	50 代	男性
中3の娘に原爆資料館を見せることができ、よい平和学習になった。	50 代	男性
今回は出島カピタン部屋を中心に訪問させていただきました(日帰り)。当時の生活の様子に思いを馳せ	60 代	女性
ることができました。		
47 年前修学旅行で原爆資料館に行きました。2 度めに来ましたが涙が出てとまりませんでした。今の子	60 代	女性
供たちに是非来て欲しいです。広島も、私のまわりに来た事が無い人が沢山いた。		
大浦天主堂、グラバー園、絵本美術館、もっとゆっくりしたかった。	60 代	女性
歴史文化博物館のすばらしさ	60 代	男性
軍艦島	60 代	男性
思った以上に観光スポットがまとまっていた(近かった)	70 代	女性
3回目ですが、やはり原爆記念公園は通過できません。素直に頭を下げました。	70 代	男性
■路面電車		
路面電車が便利で観光しやすかったです。	20 代	女性
交通機関が整備され、市内を巡る際に便利であった。(路面電車)	20 代	女性
観光地がまとまっていて、市電もあるので移動が楽でした。	30 代	女性

路面電車が新鮮でした。	40代	女性
チンチン電車に子供を乗せました。なかなかできない体験をさせてもらいました。	40代	女性
市電の1日パスポートで観光しました。とても便利でした。	40代	女性
市電サイコー、料金安いし、観光しやすかったです。乗り継ぎ切符のことが最初わからなかった。HPに	40代	女性
もっと大きくのせるべきだと思いました。		
個人的には路面電車のシステムが分かりづらかった。一日バスをどこで購入したらいいのか不明のまま	40代	女性
だった。		
市電の路面電車が便利。均一料金も観光客にわかりやすい。	40代	男性
市電が便利で観光しやすかった。	40代	男性
路面電車の本数が多く、時間を有効に使えました。	40代	男性
路面電車ですべて回れるので便利でした。	50代	女性
路面電車は安く便利、旅情も盛り上げてくれます。	50代	女性
路面電車での移動は便利(1日券も良い)。観光案内所でもらったパンフは良かった(表、路面電車、	50代	男性
裏、観光案内)。移動時間が少なくて済むのは助かる。		
市電が次々と来るので暑い中、少し救われました。	60代	女性
市電に乗れば、かなりまわれると思った	60代	男性
路面電車の多い事にびっくり。自転車が走ってない事にも。	60代	男性
路面電車で観光めぐりが可能なこと	70代	女性
■もてなし		
人に道を聞いたら丁寧に教えてくれた。	30代	女性
困ったときに助けてくれた人が多く、親しみやすい県民性だなと思いました。	30代	女性
移動はタクシーや市営バスでしたが、皆さんが親切であたたかみを感じられました。	30代	女性
人柄がとても良く、心温まる言葉や行為をいただき人の温もりを深く感じました。	40代	女性
みんな親切だった。車を運転している人も歩行者を優先していた。	40代	男性
いろいろ尋ねても皆さん親切に教えてくれた。	50代	女性
思いがけないタクシードライバーさんとの出会いで、予想もしていない場所を案内して頂いたり、説明	50代	男性
(観光地)も丁寧に自らして下さったり写真もありがたかった。それと観光地での案内の方の対応(声か		
け)も感激です。		
皆親切にしてくれた	50代	男性
親戚の結婚式、披露宴でのスタッフのすばらしさ。	50代	男性
タクシー観光で廻ったが運転手さんの知識は豊富でよく勉強していると思った。おもてなしの心も良か	50代	男性
ったです。		

道路マナーが良かった長崎の人	50代	男性
観光タクシーの方が長崎を端から端まで案内してくださり、いろんなことを教えてくださいました。孫も勉強になり、とても楽しく良い運転手さんに当たったなどとてもうれしく思っています。	60代	女性
とてもあたたかい町だと思った	60代	女性
市民も良い人が多かった。	60代	女性
宿泊先のおもてなしがとても良く、優しかったのが印象的でした。	60代	女性
■長崎の食		
ごはんもおいしくて満足です。	20代	女性
海鮮類を楽しみました	20代	女性
食べたこと無い名物が食べ歩きできて楽しかった。	20代	女性
カステラアイス、ちゃんぽん、角煮まんなど長崎は食べ物がおいしいと思いました。	20代	女性
ごはんがおいしかった	20代	男性
食事をメインに計画を企てていました。中華街以外にも美味しいお店があり、新しい発見が出来た。	20代	男性
食べ物がおいしい	20代	男性
食べ物もとてもおいしかったです。石畳ショコラが食べたかった。グラバー園に置いてほしい。	30代	男性
4時間の滞在でしたが、おいしいものを食べられて満足でした。	30代	男性
魚、ちゃんぽんが美味しい。	30代	男性
食事がとても良かった。	30代	男性
立ち寄った喫茶店が良かった	40代	女性
中華料理が美味しかった	40代	男性
食物が美味だった。	40代	男性
食べ物が美味しい。	40代	男性
食べ物がおいしいので太りそうだ。	40代	男性
名物(チャンポン、皿うどん、トルコライス)どれも美味だった。	40代	男性
食事が美味しかったです	50代	女性
お土産の種類が豊富な所だと思いました。海が近くてお魚が美味しかったです。	50代	女性
グルメ、ちゃんぽん、茶わん蒸しなどどれを食べてもおいしかったし、観光も歩いてすぐだったので良かった。ふるさと納税で観光産業を応援したい。	50代	女性
中華街での料理がおいしかったです。	50代	男性
「卓袱料理」おいしかった。	60代	女性
妻と一緒にだったので、長崎の美食を楽しんだ。	60代	男性

■自然やまちの景観

街並やアーケードの雰囲気が良かった	20 代	女性
街全体がきれいで、落ち着いて観光できました。	20 代	女性
海がキレイ	20 代	女性
東京都は街の雰囲気が全く違ったので新鮮でした。	30 代	女性
坂ばかりですごいと思った。船をあんなに近くで作っているなんてすごい。普段見られない光景。	30 代	女性
坂道が多かったけど、登ったら景色がキレイで感動した。	30 代	女性
景色がとても良かった。	30 代	男性
古い町並が残っててよかった。	40 代	女性
多くは回れませんが途中の街並みも楽しめました。	40 代	女性
坂の町なので、家とか見ても楽しかったです。	40 代	女性
見る所も多く、市内はごちゃごちゃしているのに不便に感じない不思議な街だった。	40 代	男性
坂道がすごかった	40 代	男性
地形にあった文化が特徴的	40 代	男性
各時代のものがあってよい	40 代	男性
西洋の文化が入っていてお洒落な町だった。	40 代	男性
感動と同じになりますが、他とは違う異国的な感じがした。	50 代	女性
街並が坂が多く路面電車が走り、きれいでした。	50 代	女性
坂が多い。きれいな街、観光しやすい所。	50 代	女性
天主堂などまわり、心が癒やされた。	50 代	女性
町もきれい	60 代	女性
坂の町を実感しました	60 代	女性
平野部が極端に少ない事を初めて知った。自転車よりもバイクが多いという説明がガイドよりあったが、納得できる。	60 代	男性
街が清潔で良かった。	60 代	男性
外国の雰囲気が他の所と違いがあった	60 代	男性
坂の多い市ですが、それもまた良いです。	60 代	男性
坂の多い町ですね。自転車が1台も走っていなかった。坂の町ですね。	70 代	女性
良く整備されていました。	70 代	男性
■歴史		
歴史や風情を感じることができた	20 代	女性
歴史について学べた	20 代	女性
出島の歴史が興味深かった	20 代	男性

友人と一緒に思い出に残る旅となりました。自然と歴史を感じる街です。	30代	女性
原爆資料館での原爆のキズを色々見て、改めて本当にこんな事があったんだと私も子どもと一緒に学べました。	30代	女性
原爆について学ぶことができ、平和を作っていきたいと思いました。	30代	女性
観光に力を入れているなと感じました。歴史を感じられて楽しい旅行でした。	30代	男性
歴史的価値がある建物など(出島)を見て、小6で歴史を習っている子どもには身近に感じる事ができ、大変感動しました。	40代	女性
どこを訪れても歴史を感じる事が出来るので興味深い。	40代	女性
山里小学校で最終的に14人しか卒業できなかったことを知り、切なくなった。	40代	女性
歴史は小学4年生の男の子には少し難しかったようだ。	40代	女性
楽しかった。歴史を最大限に残し伝え、時代が進むとともにそれと調和し、街が変遷してゆく感じがわかった。すばらしい。	40代	男性
歴史的意義を感じた	40代	男性
原爆のことを初めてしっかりと知ることができたこと。	50代	女性
歴史を至るところで感じる事が出来る。街で今度は造船関連の歴史を学んでみたい。	50代	男性
平和の尊さをより痛感した	50代	男性
平和への思い、歴史の重さ	50代	男性
異国との交流の歴史を感じた。	50代	男性
多くの歴史遺産があり、勉強になった。	50代	男性
いつまでも原爆を忘れず、孫達にも話して聞かせたいと思いました。	60代	女性
平和の尊さ、核廃絶を新たに	60代	男性
永井博士とかやのさん、その兄のお話を聞き涙がでました。	70代	女性
平和公園、やっぱり忘れてはいけない原爆の事。	70代	男性
■ 夜景		
夜景が素晴らしい。観光に力を入れているのが伝わってくる。	20代	男性
中学の時以来。夜景は初めてだったが本当によかった。天候もどうだろうかと思ったが良くてよかった。	30代	女性
坂が多いので、歩くのが大変ですが、夜景がキレイでした。	30代	女性
稲佐山の夜景がとてもきれいだった。	40代	女性
夜景がきれいだった。	40代	女性
夜景がきれいだった。	50代	男性
夜景の美しさ。	60代	男性
夜景	60代	男性

■その他

もっと長い期間、滞在したいと思った。	20代	女性
伊王島の部屋がきれい！	20代	女性
伊王島本館の部屋がキレイでした。	20代	女性
20～30代が頑張っているお店が少ないと感じました。	30代	女性
アジアやヨーロッパ文化について	30代	男性
四海楼の斜向いに昔あった「瑠璃屋」(ガラス屋)さんが廃業されていて残念でした。	30代	男性
でも階段が多いので、ちょっと大変でした。体力、思い荷物など。	40代	女性
神戸に似ていて親しみやすかった	40代	女性
今回は史跡めぐりに来て、沢山あるのはわかっていたし、人より見学に時間がかかるので見るスポットをかなり減らしたのですが、濃すぎて全然予定がはかどりませんでした。	40代	女性
景観が兵庫県の神戸市と非常に似ていた。	40代	男性
8/27は晴れだったのですが、バンコクより蒸し暑くて長崎とはとても思えなかったです。2時間以上外を歩けず、ホテルで休んではシャワーを浴びて再び出かけるといった状態でした。せっかくの長崎なので頑張りました。	50代	女性
このアンケートは市の方々とアルバイトの皆様が長崎市のことを考え行われているのを知った。市(大阪府内)で働くものとして、がんばっていらっしゃるのを知り、長崎市のがんばりがみれて良かった。ガンバレ長崎市！	50代	女性
15時頃に行きたいお店が全て閉まっていたのがすごく残念だった。それ以外は軍艦島に上陸できなかったのが残念。お天気は仕方ない。	50代	女性
さるくマップが充実していました。旅の中に日常を感じられる時間を過ごしました。平和、祈り、ということを強く感じました。	50代	女性
仕事で来ていたのもっとゆっくり見たかった。	50代	男性
1泊2日では時間が足りない	50代	男性
コンパクトだが集中しすぎでは？	50代	男性
暑かったが、天気恵まれて良かった。	50代	男性
市内で見学する場所が多い。	50代	男性
車がないと旅は難しい。運転も難しい。	50代	男性
ガイドさんの説明が良かった。詳しく当時の様子がわかり時間があればもっと質問もしたかったと思います。	60代	女性
長崎には何回も行っているのですが、今回は市内では、出島と孔子廟のみの観光。或る列車に乗るのが主な目的。	60代	女性
観光地だけに交通の便が良かったです。	60代	女性

発見がありました	60 代	女性
4 回位夫婦で来ているが、今回は中学 2 年生の孫を連れてきた。伯母の墓参りと叔母の見舞を兼ねて来た。中学生の料金が安かったのがよかった。10 ヶ所ほど見て回った。	60 代	女性
小さな孫を連れて猛暑の中、思う様に見学出来なかった。残念。	60 代	男性
少し活気があるかなと思った	60 代	男性
海外からの旅行者が大変多かった。	60 代	男性
京都、東京などと違って物価が安かった。	60 代	男性
五島から長崎に戻る船中で祖母と孫さんとの 2 人連れと同席し、楽しい時間を過ごし、現地の方と触れ合うことが出来、嬉しかったです。ありがとう！	70 代	女性
外国人が思ったより多かった。なぜか道を聞かれることが多かった。繁華街より路地裏がおもしろかった。	70 代	女性
サッカーの応援で行っていたけど、雨が残念でしたが時間の許す限り楽しんで来ました。	70 代	女性
「おとなび」のツアー旅行ですので・・・	70 代	男性
坂道の多さに驚きました。今回観光タクシーを利用しましたが老人には正解でした。楽しい旅でした。	70 代	男性
今回で 4 回目だったので特別に感動はなかったが長崎は大好き。	70 代	男性
年に 3,4 回来ているので特別な感想はない。	70 代	男性
転勤して長崎に住む息子の家に滞在し、ゆっくり散策したため過去に訪問したときと異なる経験ができた。	70 代	男性
今回は結婚式参加のためで観光が出来なかったのが心残りです。		女性
清潔で気持ちよく街歩きができたが、原爆資料館にまで足をのばすことができず残念。		



長崎市文化観光部観光政策課